

注3 **大学番号：077**

[平成30年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

**事前伺い**

熊本大学 工学部 情報電気工学科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人熊本大学  
令和2年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 経営企画本部

職名・氏名 一般職員・西<sup>ニシ</sup>沙織<sup>サオリ</sup>

電話番号 096-342-2032

（夜間） 096-342-2032

F A X 096-342-3007

e-mail sgo-kikaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

担当部局（課）名 教育研究支援部自然科学系事務課

職名・氏名 係長・小島<sup>コジマ</sup>智絵<sup>チエ</sup>

電話番号 096-342-3512

（夜間） 096-342-3512

F A X 096-342-3510

e-mail szk-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 工学部

<情報電気工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	36
4. 既設大学等の状況	37
5. 教員組織の状況	40
6. 附帯事項等に対する履行状況等	104
7. その他全般的事項	105

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 熊本大学

## (2) 大学名

熊本大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒860-8555  
 熊本県熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハラダ シンジ) 原田 信志 (平成27年4月)		
学部長	(ウサガワ ツヨシ) 宇佐川 毅 (平成28年4月)	(ツルカワ サダヒロ) 連川 貞弘 (令和2年4月)	任期満了に伴う変更(令和2年4月1日)(2)
学科長等	(イタダ マサヒコ) 飯田 全広 (平成30年4月)	( <del>フジノ タケシ</del> ニシト マサヒコ) 福迫一武 西本 昌彦 (平成31 令和2年4月)	任期満了に伴う変更(平成31 令和2年4月1日)(元)(2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
 (例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)  
 令和2年度に報告する内容 → (2)  
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
 ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください）。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 情報電気工学科 学士（工学）	工学関係	4 年	149 人	20 年次 人	636 人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	149人 ( - ) [ - ]	- 人	149人 ( - ) [ - ]	- 人	149人 ( 20 ) [ - ]	- 人	- 人 ( - ) [ - ]	- 人	1.03倍	- 倍	A0入試については学科毎の募集をしていないが、以下のとおり実施した。 志願者30名 受験者29名 合格者9名  B入学者数には、A0入試等の入学者2名を含む。
志願者数	341 ( - ) [ 7 ]	-	287 ( - ) [ 11 ]	-	393 (45) [ 8 ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]			
受験者数	278 ( - ) [ 4 ]	-	208 ( - ) [ 4 ]	-	289 (42) [ 6 ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]			
合格者数	156 ( - ) [ 2 ]	-	157 ( - ) [ 2 ]	-	157 (26) [ 2 ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]			
B 入学者数	155 ( - ) [ 5 ]	-	152 ( - ) [ 3 ]	( 2 ) [ 2 ]	154 (19) [ 7 ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]			
入学定員超過率 B/A	1.04		1.03		1.03		-				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様に行ってください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	155 [ 5 ] ( - )	- [ - ] ( - )	152 [ 3 ] ( )	- [ - ] ( )	154 [ 5 ] ( )	- [ - ] ( )	平成30年度入試については、改組実施前の情報電気電子工学科で学生募集を行ったため、情報電気電子工学科の数を記載。 ・令和2年度春季入学者の3年次内訳： 通常154[5]、 3年次編入学生19[2]
2年次	/		155 [ 5 ] ( - )	2 [ 2 ] ( - )	152 [ 3 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
3年次	/		/		173 [ 7 ] ( - )	2 [ 2 ] ( - )	
4年次	/		/		/		
計	155 [ 5 ] ( - )		309 [ 10 ] ( - )		479 [ 17 ] ( )		

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	155 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	309 人	1 人	平成30年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学
			令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	481 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合 計		1 人		1 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下   ・学力不足   ・他の教育機関への入学・転学   ・海外留学  
                  ・就職   ・学生個人の心身に関する事情   ・家庭の事情   ・除籍   ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{155} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{309} = \boxed{0.32} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{481} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。















科目区分	授業科目の名称	記 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 修	自 由	教 授	准 教 授	助 教 員	助 手	兼 担		
情報 工 学 教 育 部 ラ ム 専 門 科 目	制御工学Ⅱ	3前	2	2	1	1						兼3
	アナログ電子回路	2後	2		1							
	デジタル信号処理Ⅰ	2後	2	1	1							
	デジタル信号処理Ⅱ	3前	2		1							
	デジタル電子回路	3前	2		1							
	電磁気学Ⅱ	2後	2		1							
	量子力学	3前	2		1							
	電磁気学演習Ⅰ	2前	1					2				
	電磁気学演習Ⅱ	2後	1				1					
	通信伝送工学Ⅰ	3前	2	1								
	通信伝送工学Ⅱ	3前	2	1								
	画像処理/パターン認識	3前	2					1				
	生体情報システム	3後	2		1							
	音響音声学	3後	2		1							
	産業デザイン	3後	2									
	情報電気電子工学実験Ⅰ	2前	1			12	7					
	情報電気電子工学実験Ⅱ	2後	1			12	7					
	情報電気電子工学実験Ⅲ	3前	1			12	7					
	情報電気電子工学実験Ⅳ	3前	1			12	7					
	情報電気電子工学新講実験	3後	1			1	2					
セミナー	3後	1		5	2							
プレゼンテーション技術	4前	1		5	2							
卒業研究	4選	3		5	2							
小計(39科目)		-	16	52	0	10	12	0	10	0	兼6	
合計(471科目)		-	114	634	0	12	12	0	10	0	兼501	

卒業要件及び履修方法

① 教養教育科目34単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、学科基礎科目の必修科目合計36単位を修得すること。  
さらに、  
② 3つの専門教育プログラムのうちから選択した教育プログラムで開講されている科目の中から、  
【電気工学教育プログラム】 電気工学教育プログラム専門科目の必修科目22単位、学科基礎科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基礎科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上  
【電子工学教育プログラム】 電子工学教育プログラム専門科目の必修科目22単位、学科基礎科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基礎科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目(内、選択必修科目12単位以上)と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上  
【情報工学教育プログラム】 情報工学教育プログラム専門科目の必修科目16単位、学科基礎科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基礎科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目(内、選択必修科目18単位以上)と合わせて58単位以上、①との合計で128単位以上  
を修得すること。

科目区分	授業科目の名称	記 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 修	自 由	教 授	准 教 授	助 教 員	助 手	兼 担		
情報 工 学 教 育 部 ラ ム 専 門 科 目	制御工学Ⅱ	3前	2	2	1	1						兼4
	アナログ電子回路	2後	2		1							
	デジタル信号処理Ⅰ	2後	2	1	1							
	デジタル信号処理Ⅱ	3前	2		1							
	デジタル電子回路	3前	2		1							
	電磁気学Ⅱ	2後	2		1							
	量子力学	3前	2		1							
	電磁気学演習Ⅰ	2前	1						1			
	電磁気学演習Ⅱ	2後	1				1					
	通信伝送工学Ⅰ	3前	2	1								
	通信伝送工学Ⅱ	3前	2	1								
	画像処理/パターン認識	3前	2					1				
	生体情報システム	3後	2		1							
	音響音声学	3後	2		1							
	産業デザイン	3後	2									
	情報電気電子工学実験Ⅰ	2前	1			1	8	4				
	情報電気電子工学実験Ⅱ	2後	1			1	8	4				
	情報電気電子工学実験Ⅲ	3前	1			1	4	1				
	情報電気電子工学実験Ⅳ	3前	1			1	4	1				
	情報電気電子工学新講実験	3後	1			1	1					
セミナー	3後	1		4	6							
プレゼンテーション技術	4前	1		4	6							
卒業研究	4選	3		4	6							
小計(39科目)		-	16	52	0	11	14	0	5	0	兼4	
合計(681科目)		-	118	911	0	15	14	0	7	0	兼428	

卒業要件及び履修方法

① 教養教育科目32単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、学科基礎科目の必修科目合計38単位を修得すること。  
さらに、  
② 3つの専門教育プログラムのうちから選択した教育プログラムで開講されている科目の中から、  
【電気工学教育プログラム】 電気工学教育プログラム専門科目の必修科目22単位、学科基礎科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基礎科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上  
【電子工学教育プログラム】 電子工学教育プログラム専門科目の必修科目22単位、学科基礎科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基礎科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目(内、選択必修科目12単位以上)と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上  
【情報工学教育プログラム】 情報工学教育プログラム専門科目の必修科目16単位、学科基礎科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基礎科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目(内、選択必修科目18単位以上)と合わせて58単位以上、①との合計で128単位以上  
を修得すること。













科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語科目	ロシア語 I-2	1後		1							兼1
	ロシア語 II-1 (未開講)	2前		1							兼1
	ロシア語 II-2 (未開講)	2後		1							兼1
	スペイン語 I-1	1前		1							兼1
	スペイン語 I-2	1後		1							兼1
	スペイン語 II-1	2前		1							兼1
	スペイン語 II-2	2後		1							兼1
	イタリア語 I-1	1前		1							兼1
	イタリア語 I-2	1後		1							兼1
	ラテン語 I-1	1前		1							兼1
	ラテン語 I-2	1後		1							兼1
	日本語 I-1 (未開講)	2前		1							兼1
	日本語 I-2	1・2前		1							兼2
	日本語 II-1 (未開講)	2前		1							兼1
	日本語 II-2	1・2前		1							兼2
	日本語 III-1	1・2前		1							兼3
日本語 III-2	1・2前		1							兼3	
日本語 IV-1	1前		1							兼1	
日本語 IV-2	1・2前		1							兼3	
情報科目	情報基礎A	1前	1								兼10
	情報基礎B	1後	1								兼10
	情報処理概論	2後	1								兼8
基礎科目	肥後熊本学	1・2前	1								兼16
	微分積分I	1前	2			1					兼10
	微分積分II	1後	2			1					兼8
	微分積分概論 (未開講)	1前	2								兼1
	線形代数I	1後	2								兼12
	線形代数II	1後	2								兼11
	線形代数概論 (未開講)	1後	2								兼1
	数学概論	1前	2								兼2
	統計学I	2前	2								兼3
	統計学II	2後	2								兼2
	統計学概論	1後	2								兼1
	物理学I	1前	2								兼3
	物理学II	1後	2								兼4
	物理学	1前	2								兼1
	物理学基礎実験	1・2前	1								兼4
	化学I	1前	2								兼2
	化学II	1後	2								兼3
	化学基礎実験	1・2前	1								兼5
	生物学I	1前	2								兼2
	生物学II	1後	2								兼2
	生物学基礎実験	1・2前	1								兼2
	地学I	1前	2								兼2
	地学II	1後	2								兼2
地学基礎実験	1・2前	1								兼1	
体育・スポーツ科学	1前・後	2									兼10
小計(131科目)	—	20	131	0	4	6	0	0	0		兼185

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語科目	ロシア語 I-2	1後		1							兼1
	ロシア語 II-1 (未開講)	2前		1							兼1
	ロシア語 II-2 (未開講)	2後		1							兼1
	スペイン語 I-1	1前		1							兼1
	スペイン語 I-2	1後		1							兼1
	スペイン語 II-1	2前		1							兼1
	スペイン語 II-2	2後		1							兼1
	イタリア語 I-1	1前		1							兼1
	イタリア語 I-2	1後		1							兼1
	ラテン語 I-1	1前		1							兼1
	ラテン語 I-2	1後		1							兼1
	ヘブライ語 I-1	1前		1							兼1
	ヘブライ語 I-2	1後		1							兼1
	日本語 I-1 (未開講)	2前		1							兼1
	日本語 I-2	1・2前		1							兼3
	日本語 II-1 (未開講)	2前		1							兼1
日本語 II-2	1・2前		1							兼2	
日本語 III-1	1・2前		1							兼7	
日本語 III-2	1・2前		1							兼7	
日本語 IV-1	1前		1							兼7	
日本語 IV-2	1・2前		1							兼7	
情報科目	情報基礎A	1前	1								兼10
	情報基礎B	1後	1								兼10
	情報処理概論	2後	1								兼8
基礎科目	肥後熊本学	1・2前	1								兼12
	微分積分I	1前	2								兼10
	微分積分II	1後	2								兼10
	微分積分概論 (未開講)	1前	2								兼1
	線形代数I	1前	2								兼11
	線形代数II	1後	2								兼11
	線形代数概論 (未開講)	1後	2								兼1
	数学概論	1前	2								兼2
	統計学I	2前	2								兼2
	統計学II	2後	2								兼1
	統計学概論	1・2前	2								兼2
	物理学I	1前	2								兼4
	物理学II	1後	2								兼4
	物理学	1前	2								兼1
	物理学基礎実験	1・2前	1								兼1
	化学I	1前	2								兼2
	化学II	1後	2								兼2
	化学基礎実験	1・2前	1								兼1
	生物学I	1前	2								兼2
	生物学II	1後	2								兼2
	生物学基礎実験	1・2前	1								兼1
	地学I	1前	2								兼2
	地学II	1後	2								兼2
地学基礎実験	1・2前	1								兼1	
体育・スポーツ科学	1前・後	2									兼10
小計(133科目)	—	20	133	0	0	0	0	0	0		兼186

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
キャリア科目	キャリア科目1	1-2前	2			1					兼1	
	キャリア科目2	1-2後	2			1					兼1	
	キャリア科目3	1-2後	2								兼7	
	キャリア科目4(未開講)	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目5	1-2後	2								兼8	
	キャリア科目6	1-2前	2								兼3	
	キャリア科目7	1-2後	2								兼3	
	キャリア科目8(未開講)	1-2前	2								兼1	
	キャリア科目9	1-2前	2								兼9	
	キャリア科目10	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目11	1-2前	2								兼1	
	キャリア科目12	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目13	1-2前	2								兼1	
	キャリア科目14	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目51	1-2後	1				1				兼2	
	キャリア科目52	1-2後	1								兼2	
	キャリア科目53	1-2後	1								兼7	
	キャリア科目54	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目55	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目56	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目57	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目58(未開講)	1-2前	1								兼1	
	キャリア科目59	1-2後	1								兼2	
	キャリア科目60	1-2後	1								兼1	
	小計(24科目)		—	0	38	0	2	1	0	0	0	兼27
	開放科目	開放科目1	1-2前	2								兼1
		開放科目2(未開講)	1-2前	2								兼1
		開放科目3(未開講)	1-2後	2								兼1
		開放科目4	1-2後	2								兼1
		開放科目5(未開講)	1-2前	2								兼1
開放科目6(未開講)		1-2後	2								兼1	
開放科目7(未開講)		1-2前	1								兼1	
開放科目8		1-2前	2								兼1	
開放科目9		1-2後	1								兼1	
開放科目10		1-2前	1								兼1	
開放科目11		1-2後	2								兼1	
開放科目12		1-2後	2								兼1	
開放科目13		1-2前	1								兼1	
開放科目14		1-2後	1								兼1	
開放科目15		1-2後	2								兼1	
開放科目16		1-2後	2								兼1	
小計(16科目)		—	0	27	0	0	0	0	0	0	兼15	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
キャリア科目	キャリア科目1	1-2前	2								兼1	
	キャリア科目2	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目3	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目4(未開講)	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目5	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目6	1-2前	2								兼1	
	キャリア科目7	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目8(未開講)	1-2前	2								兼1	
	キャリア科目9(未開講)	1-2前	2								兼9	
	キャリア科目10	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目11	1-2前	2								兼1	
	キャリア科目12	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目13	1-2前	2								兼1	
	キャリア科目14	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目15	1-2前	2								兼1	
	キャリア科目16	1-2後	2								兼1	
	キャリア科目51	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目52	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目53	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目54	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目55	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目56	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目57	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目58(未開講)	1-2前	1								兼1	
	キャリア科目59	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目60	1-2後	1								兼1	
	キャリア科目61	1-2後	1								兼1	
	小計(27科目)		—	0	43	0	0	0	0	0	0	兼27
	開放科目	開放科目1(未開講)	1-2前	2								兼1
		開放科目2(未開講)	1-2前	2								兼1
開放科目3(未開講)		1-2後	2								兼1	
開放科目4(未開講)		1-2後	2								兼1	
開放科目5(未開講)		1-2前	2								兼1	
開放科目6(未開講)		1-2後	2								兼1	
開放科目7(未開講)		1-2前	1								兼1	
開放科目8(未開講)		1-2前	2								兼1	
開放科目9		1-2後	1								兼1	
開放科目10(未開講)		1-2前	1								兼1	
開放科目11		1-2後	2								兼1	
開放科目12(未開講)		1-2後	2								兼1	
開放科目13		1-2前	1								兼1	
開放科目14		1-2後	1								兼1	
開放科目16(未開講)		1-2後	2								兼1	
開放科目16		1-2後	2								兼1	
開放科目17		1-2後	2								兼1	
小計(17科目)		—	0	29	0	0	0	0	0	0	兼15	





科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
情報工学教育プログラム専門科目	制御工学Ⅱ	3①	2			1						兼3
	アナログ電子回路	2③	2			1						
	デジタル信号処理Ⅰ	2④	2		1	1						
	デジタル信号処理Ⅱ	3①	2			1						
	デジタル電子回路	3②	2			1						
	電磁気学Ⅱ	2④	2			1						
	量子力学	3②	2		1							
	電磁気学演習Ⅰ	2②	1					2				
	電磁気学演習Ⅱ	2④	1					1				
	通信伝送工学Ⅰ	3①	2		1							
	通信伝送工学Ⅱ	3②	2		1							
	画像処理・パターン認識	3②	2			1						
	生体情報システム	3③	2			1						
	音響音工学	3③	2			1						
	産業デザイン	3④	2									
	情報電気電子工学実験Ⅰ	2前	1				12		7			
	情報電気電子工学実験Ⅱ	2後	1				12		7			
	情報電気電子工学実験Ⅲ	3①	1				12		7			
	情報電気電子工学実験Ⅳ	3②	1				12		7			
	情報電気電子工学創造実験	3後	1				1		2			
セミナー	3④	1	1		5	2						
プレゼンテーション技術	4前	1			5	2						
卒業研究	4通	3			5	2						
小計(39科目)	-	16	52	0	10	13	0	9	0	0	兼6	
合計(581科目)	-	118	772	0	12	14	0	9	0	0	兼438	

卒業要件及び履修方法

① 教養教育科目32単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、学科基盤科目の必修科目合計38単位を修得すること。

さらに、  
 ② 3つの専門教育プログラムのうちから選択した教育プログラムで開講されている科目の中から、  
 【電気工学教育プログラム】 電気工学教育プログラム専門科目の必修科目22単位、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上  
 【電子工学教育プログラム】 電子工学教育プログラム専門科目の必修科目22単位、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目(内、選択必修科目12単位以上)と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上  
 【情報工学教育プログラム】 情報工学教育プログラム専門科目の必修科目16単位、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目(内、選択必修科目18単位以上)と合わせて58単位以上、①との合計で128単位以上

を修得すること。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
情報工学教育プログラム専門科目	制御工学Ⅱ	3①	2			1						兼3
	アナログ電子回路	2③	2			1						
	デジタル信号処理Ⅰ	2④	2		1	1						
	デジタル信号処理Ⅱ	3①	2			1						
	デジタル電子回路	3②	2			1						
	電磁気学Ⅱ	2④	2			1						
	量子力学	3②	2		1							
	電磁気学演習Ⅰ	2②	1					2				
	電磁気学演習Ⅱ	2④	1					1				
	通信伝送工学Ⅰ	3①	2		1							
	通信伝送工学Ⅱ	3②	2		1							
	画像処理・パターン認識	3②	2			1						
	生体情報システム	3③	2			1						
	音響音工学	3③	2			1						
	産業デザイン	3④	2									
	情報電気電子工学実験Ⅰ	2前	1					13		6		
	情報電気電子工学実験Ⅱ	2後	1					13		6		
	情報電気電子工学実験Ⅲ	3①	1					13		6		
	情報電気電子工学実験Ⅳ	3②	1					13		6		
	情報電気電子工学創造実験	3後	1					2		1		
セミナー	3④	1	1		4	6						
プレゼンテーション技術	4前	1			4	6						
卒業研究	4通	3			4	6						
小計(39科目)	-	16	52	0	9	16	0	6	0	0	兼6	
合計(627科目)	-	118	830	0	13	16	0	6	0	0	兼434	

卒業要件及び履修方法

① 教養教育科目32単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、学科基盤科目の必修科目合計38単位を修得すること。

さらに、  
 ② 3つの専門教育プログラムのうちから選択した教育プログラムで開講されている科目の中から、  
 【電気工学教育プログラム】 電気工学教育プログラム専門科目の必修科目22単位、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上  
 【電子工学教育プログラム】 電子工学教育プログラム専門科目の必修科目22単位、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目(内、選択必修科目12単位以上)と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上  
 【情報工学教育プログラム】 情報工学教育プログラム専門科目の必修科目16単位、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目(内、選択必修科目18単位以上)と合わせて58単位以上、①との合計で128単位以上

を修得すること。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「【臨地実務実習】による授業科目には「【臨】」、「【連携実務演習】による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・教育上の効果を高めるため、「文系のための数学入門(C)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「物理学入門(B)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「生物の世界(h)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「地球環境の現状と人類(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「地球環境の現状と人類(b)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(C)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(g)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(h)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「心と世界(A)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代心理行動学(c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代心理行動学(d)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代心理行動学(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「芸術文化論(B)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「モノが語る歴史(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「モノが語る歴史(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域の世界史(i)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本社会の歴史(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本社会の歴史(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(D)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(E)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(F)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代政治の諸相(g)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(B)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解説(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「自然と人間の地理学(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「自然と人間の地理学(b)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「自然と人間の地理学(c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「数学と文化(c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「数学と文化(d)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「物理学の世界(A)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしと化学(E)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしと化学(F)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしと化学(G)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「化学と環境(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「化学と環境(b)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最先端の生命科学(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最先端の生命科学(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「健康の科学(C)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「病気の医科学(C)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「臨床医学の最前線(B)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会と医学(C)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(D)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(E)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「医療における理工学(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代医療と生命科学(c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「薬科学入門(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「薬科学入門(b)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(b)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(d)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代と文学(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代と文学(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしの中の憲法」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会と経済(A)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代の政治(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代の政治(b)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and Technology I (b)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and Technology I (c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and Technology I (d)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and Technology I (e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and Technology II (b)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and Technology II (c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(D)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(d)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Statistics(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Academic Foundations(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Area Studies(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Area Studies(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Area Studies(g)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Area Studies(h)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Comprehensive English Communication (a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Technical English Communication(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Technical English Communication(h)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語C-1」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語C-2」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語I-1」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語I-2」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語I-1」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語I-2」を新設。









- ・教育上の効果を高めるため、「日本語G-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語D-1」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語D-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語I-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語II-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語III-1」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語III-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語IV-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「情報基礎A」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼10」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「情報基礎B」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼10」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「肥後熊本学」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼16」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「微分積分I」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」「兼10」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「微分積分II」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」「兼8」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「線形代数I」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼12」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「線形代数II」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼11」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「統計学I」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「統計学II」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「物理学I」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「物理学II」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「物理学基盤実験」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「化学I」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「化学II」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「化学基盤実験」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「生物学I」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「生物学II」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「生物学基盤実験」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地学I」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地学II」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「体育・スポーツ科学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼10」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目1」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目2」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目3」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目5」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目6」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目7」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目9」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼9」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目51」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目52」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目53」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目54」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「開放科目8」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「開放科目10」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「物理・科学I」の配当年次を「1前」から「1①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「物理・科学II」の配当年次を「1後」から「1③」に変更。
- ・教養教育のカリキュラム見直しにより、「工学英語I」の名称を「工学英語III」に変更。
- ・教養教育のカリキュラム見直しにより、「工学英語II」の名称を「工学英語IV」に変更。
- ・教養教育のカリキュラム見直しにより、「工学英語I」を新設。
- ・教養教育のカリキュラム見直しにより、「工学英語II」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「社会と企業」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授2」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「論理回路」の配当年次を「1後」から「1③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「論理回路演習」の配当年次を「1後」から「1③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電気回路I」の配当年次を「1後」から「1④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電気回路演習I」の配当年次を「1後」から「1④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電気回路II」の配当年次を「2前」から「2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「プログラミング方法論」の配当年次を「1後」から「1④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「プログラミング演習I」の配当年次を「1後」から「1④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「情報理論」の配当年次を「2前」から「2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「アルゴリズム論I」の配当年次を「2前」から「2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「コンピュータシステム論」の配当年次を「2前」から「2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電磁気学I」の配当年次を「2前」から「2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「離散数学」の配当年次を「2前」から「2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「複素関数論」の配当年次を「2前」から「2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「微分方程式」の配当年次を「2前」から「2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「ベクトル解析」の配当年次を「2後」から「2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「確率統計」の配当年次を「2後」から「2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「フーリエ解析」の配当年次を「2後」から「2④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「課題解決演習」の配当年次を「2後」から「2④」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「プロダクトデザイン演習I」の配当年次を「2・3前」から「3前」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「プロダクトデザイン演習I」の単位数を「1」から「2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「プロダクトデザイン演習II」の配当年次を「2・3後」から「3後」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「プロダクトデザイン演習II」の単位数を「1」から「2」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電気回路III」の配当年次を「3前」から「3①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電気回路演習II」の配当年次を「2前」から「2①」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「電気回路演習II」の専任教員等の配置を「助教2」から「准教授1」「助教1」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電気計測」の配当年次を「2後」から「2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「固体エレクトロニクス基礎」の配当年次を「3前」から「3①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「量子力学」の配当年次を「3前」から「3②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電気電子材料」の配当年次を「3後」から「3③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「半導体工学」の配当年次を「3後」から「3④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電力発生工学」の配当年次を「3前」から「3②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電力輸送工学」の配当年次を「3後」から「3③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「プラズマ工学」の配当年次を「3後」から「3③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電気エネルギー変換工学」の配当年次を「3後」から「3③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「パワーエレクトロニクス」の配当年次を「3後」から「3④」に変更。

- ・クォーター制への移行により、「高電圧パルスパワー工学」の配当年次を「3後」から「3④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電気機器設計製図」の配当年次を「4前」から「4①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電気法規および施設管理」の配当年次を「4前」から「4①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電磁気学Ⅱ」の配当年次を「2後」から「2④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電磁気学演習Ⅰ」の配当年次を「2前」から「2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「電磁気学演習Ⅱ」の配当年次を「2後」から「2④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「通信伝送工学Ⅰ」の配当年次を「3前」から「3①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「通信伝送工学Ⅱ」の配当年次を「3前」から「3②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「制御工学Ⅰ」の配当年次を「2前」から「2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「制御工学Ⅱ」の配当年次を「3前」から「3①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「アナログ電子回路」の配当年次を「2後」から「2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「画像処理・パターン認識」の配当年次を「3前」から「3②」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「画像処理・パターン認識」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「生体情報システム」の配当年次を「3後」から「3③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「音響音声工学」の配当年次を「3後」から「3③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「デジタル信号処理Ⅰ」の配当年次を「2後」から「2④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「デジタル信号処理Ⅱ」の配当年次を「3前」から「3①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「デジタル電子回路」の配当年次を「3前」から「3②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「プログラミング演習Ⅱ」の配当年次を「2前」から「2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「情報セキュリティ」の配当年次を「3後」から「3④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「集積システム設計論」の配当年次を「3後」から「3③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「産業デザイン」の配当年次を「3後」から「3④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「情報電気電子工学実験Ⅲ」の配当年次を「3前」から「3①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「情報電気電子工学実験Ⅳ」の配当年次を「3前」から「3②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「セミナー」の配当年次を「3後」から「3④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「形式言語とオートマトン」の配当年次を「2後」から「2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「アルゴリズム論Ⅱ」の配当年次を「2後」から「2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「オペレーティングシステム」の配当年次を「2前」から「2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「コンピュータアーキテクチャ」の配当年次を「3前」から「3②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「コンピュータネットワーク」の配当年次を「3前」から「3②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「情報と社会」の配当年次を「2後」から「2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「情報と職業」の配当年次を「3後」から「3④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「データベース」の配当年次を「3前」から「3②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「翻訳系構成論」の配当年次を「3後」から「3③」に変更。

#### 【令和元年度】

- ・教育上の効果を高めるため、「数学の世界(A)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「教養の化学(c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「教養の化学(d)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(D)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(E)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(i)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(j)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代心理行動学(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域の世界史(A)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、法学の基礎(G)を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代政治の諸相(A)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(i)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(j)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(k)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解読(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解読(g)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解読(h)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「自然と人間の地理学(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「自然と人間の地理学(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしと化学(c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしと化学(d)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「健康の科学(D)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(F)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(d)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(g)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最先端の法学(B)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会と経済(B)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代の政治(c)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「学際科目4」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and TechnologyⅡ(d)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(g)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(h)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「Area Studies(i)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「ヘブライ語Ⅰ-1」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「ヘブライ語Ⅰ-2」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目15」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目16」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目61」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「開放科目17」を新設。

- ・クォーター制への移行により、「数学の世界(b)」の配当年次を「1・2前」から「1・2①・②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「物理学入門(h)」の配当年次を「1・2前」から「1・2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「生物の世界(c)」の配当年次を「1・2後」から「1・2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「生物の世界(d)」の配当年次を「1・2前」から「1・2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「生物の世界(e)」の配当年次を「1・2前」から「1・2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「生物の世界(f)」の配当年次を「1・2前」から「1・2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「豊かさを持続させるものづくり(B)」の配当年次を「1・2前」から「1・2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「現代心理行動学(a)」の配当年次を「1・2前」から「1・2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「現代心理行動学(b)」の配当年次を「1・2後」から「1・2④」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代心理行動学(e)」の配当年次を「1・2②・④」から「1・2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「言語の諸相(b)」の配当年次を「1・2前」から「1・2④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「文学の諸相(a)」の配当年次を「1・2前」から「1・2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「文学の諸相(b)」の配当年次を「1・2前」から「1・2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「文学の諸相(c)」の配当年次を「1・2前」から「1・2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「文学の諸相(d)」の配当年次を「1・2前」から「1・2④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「地域の世界史(d)」の配当年次を「1・2前」から「1・2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「日本社会の歴史(c)」の配当年次を「1・2後」から「1・2④」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「日本社会の歴史(e)」の配当年次を「1・2②」から「1・2①」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「日本社会の歴史(f)」の配当年次を「1・2①」から「1・2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「現代政治の諸相(a)」の配当年次を「1・2前」から「1・2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「最前線の社会文化研究(a)」の配当年次を「1・2前」から「1・2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「現代社会の解説(b)」の配当年次を「1・2後」から「1・2④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「現代社会の解説(d)」の配当年次を「1・2前」から「1・2③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代社会の解説(e)」の配当年次を「1・2④」から「1・2③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「数学と文化(c)」の配当年次を「1・2③」から「1・2①」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「数学と文化(d)」の配当年次を「1・2④」から「1・2②」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「化学と環境(b)」の配当年次を「1・2②・③」から「1・2②・④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「最先端の生命科学(d)」の配当年次を「1・2後」から「1・2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「地球環境科学の最前線(g)」の配当年次を「1・2前」から「1・2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「ものづくりの科学と技術(B)」の配当年次を「1・2前」から「1・2①」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「臨床医学の最前線(A)」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「心身の健康と看護(A)」の配当年次を「1・2前」から「1・2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「医療における理工学(a)」の配当年次を「1・2前」から「1・2③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(E)」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(a)」の配当年次を「1・2③」から「1・2④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「現代と言語(a)」の配当年次を「1・2後」から「1・2②」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「現代世界の形成と課題(a)」の配当年次を「1・2前」から「1・2②」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Introduction to Science and Technology I (d)」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2①・②・③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Introduction to Science and Technology II (b)」の配当年次を「1・2②・③・④」から「1・2①・②・③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Introduction to Science and Technology II (c)」の配当年次を「1・2②・③・④」から「1・2①・②・③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Socio-Cultural Studies (D)」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「Area Studies (a)」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2①・②・④」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「Area Studies (b)」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2①・③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「肥後熊本学」の配当年次を「1前・後」から「1①・②・③・④」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「線形代数 I」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「統計学概論」の配当年次を「1後」から「1・2前・後」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「キャリア科目10」の配当年次を「1・2後」から「1・2前・後」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「キャリア科目52」の配当年次を「1・2前」から「1・2①」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「Area Studies (E)」の単位数を「1」から「2」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「持続可能な都市と地域づくり(B)」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域づくりと科学技術(A)」の専任教員等の配置を「兼2」から「教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域づくりと科学技術(B)」の専任教員等の配置を「兼2」から「准教授1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代心理行動学(e)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代政治の諸相(b)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代政治の諸相(c)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代政治の諸相(d)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代政治の諸相(e)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「最前線の社会文化研究(A)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「最先端の生命科学(c)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「最先端の生命科学(e)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(c)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(d)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(g)」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「ものづくりの科学と技術(D)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「ものづくりの科学と技術(E)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「ものづくりの科学と技術(F)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術(a)」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術(b)」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。

- ・カリキュラム編成の調整により、「健康の科学(B)」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「健康の科学(C)」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼4」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「病気の医科学(A)」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代社会と医学(B)」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「心身の健康と看護(A)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代の医学検査(b)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「薬科学入門(B)」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代社会と薬学(A)」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(D)」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(c)」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(d)」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「芸術への招待(B)」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしの中の憲法」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Academic Foundations(a)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Global Career Development(a)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Global Career Development(b)」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語A-1」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼13」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語A-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼22」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語B-1」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼19」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語B-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼14」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「英語C-1」の専任教員等の配置を「兼18」から「兼16」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「英語C-2」の専任教員等の配置を「兼18」から「兼16」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「フランス語B-1」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「フランス語B-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「フランス語C-1」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「フランス語C-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語A-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語C-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語I-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語III-1」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語III-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語IV-1」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語IV-2」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「肥後熊本学」の専任教員等の配置を「兼8」から「兼12」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「微分積分I」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼10」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「微分積分II」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼10」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「線形代数I」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼11」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「統計学I」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「統計学概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「物理学I」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「化学II」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「キャリア科目59」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「工学基礎実験」の専任教員等の配置を「准教授12」「助教7」から「准教授13」「助教6」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「数学演習II」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「工学英語I」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「工学英語II」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「インターンシップ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「論理回路演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「電気回路演習I」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「電気回路II」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「離散数学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「複素関数論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「微分方程式」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「ベクトル解析」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「確率統計」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「フーリエ解析」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「課題解決法演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「電気回路演習II」の専任教員等の配置を「准教授1」「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「電気計測」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「電磁気学演習I」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「情報電気電子工学実験I」の専任教員等の配置を「准教授12」「助教7」から「准教授13」「助教6」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「情報電気電子工学実験II」の専任教員等の配置を「准教授12」「助教7」から「准教授13」「助教6」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「情報電気電子工学実験III」の専任教員等の配置を「准教授12」「助教7」から「准教授13」「助教6」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「情報電気電子工学実験IV」の専任教員等の配置を「准教授12」「助教7」から「准教授13」「助教6」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「アルゴリズム論II」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「電子工学教育プログラム専門科目」における「セミナー」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授4」から「教授3」「准教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「電子工学教育プログラム専門科目」における「プレゼンテーション技術」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授4」から「教授3」「准教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「電子工学教育プログラム専門科目」における「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授4」から「教授3」「准教授5」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「翻訳系構成論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「情報工学教育プログラム専門科目」における「情報電気電子工学創造実験」の専任教員等の配置を「准教授1、助教2」から「准教授2、助教1」に変更。
- ・担当教員の転出及び教育上の効果を高めるため、「情報工学教育プログラム専門科目」における「セミナー」の専任教員等の配置を「教授5」「准教授2」から「教授4」「准教授6」に変更。
- ・担当教員の転出及び教育上の効果を高めるため、「情報工学教育プログラム専門科目」における「プレゼンテーション技術」の専任教員等の配置を「教授5」「准教授2」から「教授4」「准教授6」に変更。
- ・担当教員の転出及び教育上の効果を高めるため、「情報工学教育プログラム専門科目」における「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授5」「准教授2」から「教授4」「准教授6」に変更。

【令和2年度】

- ・教育上の効果を高めるため、「文系のための数学入門(B)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「文系のための数学入門(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「数学の世界(B)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「数学の世界(b)」の配当年次を「1・2①・②」から「1・2③・④」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「物理学入門(B)」の配当年次を「1・2①」から「1・2②」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「物理学入門(f)」の配当年次を「1・2①・②」から「1・2①・③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「物理学入門(g)」の配当年次を「1・2①」から「1・2③」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「教養の化学(e)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「教養の化学(f)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「生物の世界(a)」の配当年次を「1・2②」から「1・2③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「生物の世界(d)」の配当年次を「1・2③」から「1・2④」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「生物の世界(i)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「生物の世界(j)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「生物の世界(k)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「豊かさを持続させるものづくり(A)」の配当年次を「1・2②」から「1・2①」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「豊かさを持続させるものづくり(B)」の配当年次を「1・2②」から「1・2後」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(F)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(k)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(l)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代心理行動学(c)」の配当年次を「1・2④」から「1・2②」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代心理行動学(g)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「言語の諸相(a)」の配当年次を「1・2①」から「1・2②」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「言語の諸相(b)」の配当年次を「1・2④」から「1・2③」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「モノが語る歴史(c)」の配当年次を「1・2後」から「1・2①」に変更。
- ・クォーター制への移行により、「モノが語る歴史(d)」を配当年次を「1・2後」から「1・2②」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域の世界史(e)」を再開講。
- ・クォーター制への移行により、「地域の世界史(f)」の配当年次を「1・2後」から「1・2②」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「地域の世界史(i)」の配当年次を「1・2②」から「1・2③」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域の世界史(j)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本社会の歴史(g)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本社会の歴史(h)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「法学の基礎(A)」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(l)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(j)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代政治の諸相(B)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代政治の諸相(C)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(C)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(E)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(l)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(m)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(n)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解読(f)」を再開講。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解読(i)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「自然と人間の地理学(b)」の配当年次を「1・2②」から「1・2③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「自然と人間の地理学(f)」の配当年次を「1・2③・④」から「1・2③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「物理学の世界(a)」の配当年次を「1・2①・②」から「1・2②」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「暮らしと化学(G)」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「化学と環境(a)」の配当年次を「1・2①・③」から「1・2①」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(a)」の配当年次を「1・2③」から「1・2①・③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(b)」の配当年次を「1・2④」から「1・2②・④」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(g)」の配当年次を「1・2②」から「1・2③」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域づくりと科学技術(G)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「ものづくりの科学と技術(D)」の配当年次を「1・2②」から「1・2後」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術(A)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術(B)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術(C)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「健康の科学(C)」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「病気の医科学(B)」を再開講。
- ・教育上の効果を高めるため、「病気の医科学(C)」を再開講。
- ・教育上の効果を高めるため、「臨床医学の最前線(B)」を再開講。
- ・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(G)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(b)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「医療における理工学(a)」の配当年次を「1・2③」から「1・2①」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「医療における理工学(c)」の配当年次を「1・2③」から「1・2①」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「薬科学入門(B)」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会と薬学(B)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(b)」の配当年次を「1・2④」から「1・2①」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(e)」の配当年次を「1・2④」から「1・2②」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(g)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(h)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代と言語(a)」の配当年次を「1・2②」から「1・2①」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(A)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしの中の憲法」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「最先端の法学(C)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代社会と経済(B)」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会と経済(f)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会と経済(g)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代の政治(A)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「現代の政治(a)」を再開講。
- ・教育上の効果を高めるため、「学際科目5」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「学際科目31」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「学際科目32」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「学際科目33」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「学際科目34」を新設。



- ・カリキュラム編成の調整により、「Introduction to Science and Technology II (b)」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2①・②・④」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Socio-Cultural Studies (c)」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2①・③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Socio-Cultural Studies (d)」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2①・②・③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Socio-Cultural Studies (f)」の配当年次を「1・2①・④」から「1・2①・③」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Socio-Cultural Studies (g)」の配当年次を「1・2②・③」から「1・2②・④」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies (i)」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Area Studies (a)」の配当年次を「1・2①・②・④」から「1・2①・②・③・④」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Area Studies (f)」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2②・④」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「Area Studies (g)」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2①・②・④」に変更。
- ・前年度未記入のため、「Area Studies (i)」の単位数を追記。
- ・カリキュラム編成の調整により、「日々の生活に垣間見る情報と通信(B)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「暮らしと情報・通信技術(a)」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「暮らしと情報・通信技術(b)」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「英語A-1」の専任教員等の配置を「兼13」から「兼14」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語A-2」の専任教員等の配置を「兼22」から「兼21」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語B-1」の専任教員等の配置を「兼19」から「兼18」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語B-2」の専任教員等の配置を「兼14」から「兼15」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語A-1」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語A-2」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語C-1」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語C-2」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「フランス語A-1」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「フランス語A-2」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「ロシア語A-1」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「ロシア語A-2」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「日本語C-2」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語C-2」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「英語I-1」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「ロシア語I-2」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語I-2」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「日本語II-1」の配当年次を「2前」から「1・2前」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語II-1」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語II-2」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語III-1」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語III-2」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語IV-1」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「日本語IV-2」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼9」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「微分積分Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼8」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「線形代数Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼11」から「兼10」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「体育・スポーツ科学(a)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「体育・スポーツ科学(b)」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目17」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目62」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目63」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「開放科目1」を再開講。
- ・教育上の効果を高めるため、「開放科目5」を再開講。
- ・教育上の効果を高めるため、「開放科目6」を再開講。
- ・カリキュラム編成の調整により、「開放科目12」の配当年次を「1・2後」から「1・2①」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「開放科目14」の配当年次を「1・2後」から「1・2前・後」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「開放科目18」を新設。
- ・教育上の効果を高めるため、「開放科目19」を新設。
- ・カリキュラム編成の調整により、「工学基礎実験」の専任教員等の配置を「准教授13」「助教6」から「准教授10」「助教5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「工学英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1」「准教授2」「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「工学英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「工学英語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼2」から「助教2」「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「工学英語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼2」から「助教2」「兼1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「インターンシップ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「ものづくり入門実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」「助教2」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「論理回路演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「課題解決法演習」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」「准教授1」「助教1」「兼1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「アナログ電子回路」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「音響音声工学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「情報セキュリティ」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「情報電気電子工学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授13」「助教6」から「教授1」「准教授8」「助教4」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「情報電気電子工学実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授13」「助教6」から「教授1」「准教授8」「助教4」に変更。

- ・カリキュラム編成の調整により、「情報電気電子工学実験Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授13」「助教6」から「准教授4」「助教1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「情報電気電子工学実験Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授13」「助教6」から「准教授4」「助教1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「電気工学教育プログラム専門科目」及び「電子工学教育プログラム専門科目」における「情報電気電子工学創造実験」の専任教員等の配置を「准教授1」「助教2」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「電磁気学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「電力発生工学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の転出により、「形式言語とオートマトン」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」「助教1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「コンピュータネットワーク」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「情報と職業」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「産業デザイン」の専任教員等の配置を「兼3」から「教授2」「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「電子工学教育プログラム専門科目」における「セミナー」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授5」から「教授4」「准教授4」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「電子工学教育プログラム専門科目」における「プレゼンテーション技術」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授5」から「教授4」「准教授4」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「電子工学教育プログラム専門科目」における「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授5」から「教授4」「准教授4」に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、「電磁気学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。

- ・カリキュラム編成の調整により、「情報工学教育プログラム専門科目」における「情報電気電子工学創造実験」の専任教員等の配置を「准教授2」「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の転出により、「情報工学教育プログラム専門科目」における「セミナー」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授6」から「教授4」「准教授5」に変更。
- ・担当教員の転出により、「情報工学教育プログラム専門科目」における「プレゼンテーション技術」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授6」から「教授4」「准教授5」に変更。
- ・担当教員の転出により、「情報工学教育プログラム専門科目」における「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授6」から「教授4」「准教授5」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
78 科目	437 科目	0 科目	515 科目	82 科目 [4]	587 科目 [150]	0 科目 [0]	669 科目 [154]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由 代替措置の有無
1	物理学入門(A)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
2	物理学入門(I)	1	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
3	地球環境の現状と人類(A)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
4	倫理学入門(B)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
5	心と世界(B)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
6	思考と論理(B)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
7	モノが語る歴史(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
8	モノが語る歴史(b)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
9	地域の世界史(h)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
10	法学の基礎(B)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
11	現代経済問題の諸相(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
12	最前線の社会文化研究(b)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
13	最前線の社会文化研究(h)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
14	自然と人間の地理学(A)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
15	自然と人間の地理学(B)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
16	自然と人間の地理学(C)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
17	数学と文化(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
18	数学と文化(b)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
19	暮らしと科学(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
20	暮らしと科学(b)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
21	化学と環境(A)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
22	化学と環境(B)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
23	化学と環境(C)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
24	最先端の生命科学(A)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
25	健康の科学(A)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
26	心身の健康と看護(B)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
27	心身の健康と看護(C)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
28	現代教育について考える(B)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
29	現代教育について考える(C)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
30	現代と文学(c)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
31	現代と文学(d)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
32	最先端の法学(A)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
33	現代社会と経済(c)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
34	現代社会と経済(d)	1	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
35	現代社会と経済(e)	1	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
36	日本事情(C)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
37	日本事情(D)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
38	Introduction to Science and Technology I(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
39	Introduction to Science and Technology II(a)	1	1・2前・後	一般	選択	休講、代替措置無
40	Basic Economics (b)	1	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
41	Music and Humanity(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
42	Area Studies(c)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
43	Area Studies(d)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
44	Area Studies(E)	2	1・2前・後	一般	選択	休講、代替措置無
45	Technical English Communication(c)	1	1・2前・後	一般	選択	休講、代替措置無
46	Technical English Communication(d)	1	1・2前・後	一般	選択	休講、代替措置無
47	Technical English Communication(E)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
48	ロシア語a-1	1	1前	一般	選択	休講、代替措置無
49	ロシア語a-2	1	1後	一般	選択	休講、代替措置無
50	英語II-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
51	ドイツ語III-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
52	ドイツ語III-2	1	2後	一般	選択	休講、代替措置無
53	フランス語II-1	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
54	フランス語II-2	1	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
55	中国語III-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
56	中国語III-2	1	2後	一般	選択	休講、代替措置無
57	ロシア語III-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
58	ロシア語III-2	1	2後	一般	選択	休講、代替措置無
59	ロシア語II-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
60	ロシア語II-2	1	2後	一般	選択	休講、代替措置無
61	日本語I-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
62	微分積分概論	2	1前	一般	選択	休講、代替措置無
63	線形代数概論	2	1後	一般	選択	休講、代替措置無
64	キャリア科目4	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
65	キャリア科目8	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
66	キャリア科目5&8	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
67	開放科目2	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
68	開放科目3	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
69	開放科目7	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。  
 ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。  
 ・専門職大学院等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。  
 ・専門職大学院等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

教養教育の開講科目については、各教員の授業コマ数等に応じて毎年度変更を行っており、履修上の問題は無い。  
 学生への周知方法としては、開講する科目の時間割表を配付し、さらに掲示板に最新の時間割表を貼付すること等により、十分周知している。

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数」に対する「未開講科目と廃止科目」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計 =  $\frac{69}{515}$  = 13.39 %

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	放送大学熊本学習センターとの共用623㎡ 地上権設定者：財団法人熊本テクノポリス財団 地上権設定期間：H29.9.1から3年間 19,945㎡ 貸与者：熊本市 借用期間：H29.4.1からH30.3.31（以降、毎年度更新）494㎡ 貸与者：益城町 借用期間：H30.10.1からR2.9.30（以降、毎年度更新）331㎡			
	校舎敷地	475,024(20,770)㎡	623㎡	0㎡	475,647(20,770)㎡				
	運動場用地	39,752( 0)㎡	0㎡	0㎡	39,752( 0)㎡				
	小 計	514,776(20,770)㎡	623㎡	0㎡	515,399(20,770)㎡				
	そ の 他	144,293( 0)㎡	0㎡	0㎡	144,293( 0)㎡				
	合 計	659,069(20,770)㎡	623㎡	0㎡	659,692(20,770)㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	放送大学熊本学習センターの専用1,112㎡			
		457,740㎡ ( 457,740㎡)	0㎡ ( 0㎡)	1,112㎡ ( 1,112㎡)	458,852㎡ ( 458,852㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室 122室	演 習 室 90室	実験実習室 1,206室	情報処理学習施設 9室 (補助職員 6人)	語学学習施設 13室 (補助職員 3人)	大学全体		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 工学部 情報電気工学科		室 数 36 35 室			専任教員の転出及び就任のため(元)		
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
		大学全体	1,255,975 [482,340] (1,255,975 [482,340])	21,266 [7,207] (21,266 [7,207])	17,031 [15,706] (17,031 [15,706])	2,184 (2,184)	67,684 (67,684)		35 (35)
	計	1,255,975 [482,340] (1,255,975 [482,340])	21,266 [7,207] (21,266 [7,207])	17,031 [15,706] (17,031 [15,706])	2,184 (2,184)	67,684 (67,684)	35 (35)		
(6) 図 書 館		面 積 12,347㎡	閱 覧 座 席 数 936	収 納 可 能 冊 数 1,035,084				大学全体	
(7) 体 育 館		面 積 8,245 ㎡	体育館以外のスポーツ施設の概要 陸上競技場、ラグビー場、サッカー場、テニスコート 等						大学全体
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次 千円	第2年次 千円	第3年次 千円	第4年次 千円	第5年次 千円	第6年次 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	熊本大学										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
<b>【学部】</b>											
文学部	4	170	10	700		1.06	1.05	-		熊本県熊本市中央区黒髪2丁目40番1号	
総合人間学科	4	55	-	220	学士(文学)	1.03	1.01	-	平成17年度	同上	
歴史学科	4	35	-	140	学士(文学)	1.07	1.05	-	平成17年度	同上	
文学科	4	50	-	200	学士(文学)	0.96	0.94	-	平成17年度	同上	
コミュニケーション情報学科	4	30	-	120	学士(文学)	1.27	1.33	-	平成17年度	同上	
学部共通			3年次10	20	学士(文学)	-	-	-	平成11年度	同上	
教育学部	4	230	-	920		1.06	1.05	-		熊本県熊本市中央区黒髪2丁目40番1号	
小学校教員養成課程	4	110	-	440	学士(教育学)	1.02	1.01	-	昭和24年度	同上	
中学校教員養成課程	4	70	-	280	学士(教育学)	1.12	1.11	-	昭和24年度	同上	
特別支援教育教員養成課程	4	20	-	80	学士(教育学)	1.11	1.05	-	平成19年度	同上	
養護教諭養成課程	4	30	-	120	学士(教育学)	1.04	1.03	-	昭和52年度	同上	
法学部	4	210	10	860		1.02	1.01	-		熊本県熊本市中央区黒髪2丁目40番1号	
法学科	4	210	-	840	学士(法学)	1.02	1.01	-	平成16年度	同上	
学部共通			3年次10	20	学士(法学)	-	-	-	平成12年度	同上	
理学部	4	200	-	800		1.02	1.02	-		熊本県熊本市中央区黒髪2丁目39番1号	
理学科	4	200	-	800	学士(理学)	1.02	1.02	-	平成16年度	同上	
<b>医学部</b>											
医学科	6	110	-	685	学士(医学)	1.00	1.00	令和2年度	昭和24年度	熊本県熊本市中央区本荘1丁目1番1号	定員変更(△5)
保健学科	4	144	-	576	学士(看護学、保健学)	1.02	1.01	-	平成15年度	熊本県熊本市中央区九品寺4丁目24番1号	
保健学科共通			3年次16	32	学士(看護学、保健学)	-	-	-	平成18年度	同上	
<b>薬学部</b>											
薬学科	6	55	-	330	学士(薬学)	1.02	1.03	-	平成18年度	熊本県熊本市中央区大江本町5番1号	
創薬・生命薬科学科	4	35	-	140	学士(創薬科学、生命薬科学)	1.05	1.08	-	平成18年度	同上	
<b>工学部</b>											
土木建築学科	4	513	45	1584		1.02	1.01	-		熊本県熊本市中央区黒髪2丁目39番1号	
機械数理工学科	4	124	3年次10	382	学士(工学)	1.04	1.02	-	平成30年度	同上	
情報電気工学科	4	109	3年次10	337	学士(工学)	1.01	0.99	-	平成30年度	同上	
情報電気工学科	4	149	3年次20	467	学士(工学)	1.03	1.03	-	平成30年度	同上	
材料・応用化学科	4	131	3年次5	398	学士(工学)	1.01	1.01	-	平成30年度	同上	
物質生命化学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
機械システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
社会環境工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
情報電気電子工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止

数理工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
学部共通			3年次	-	学士 (工学)	-	-	-	平成10年度	同上	平成30年より学生募集停止
大学院教育学研究科 (修士課程)											
学校教育実践専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	-	-	平成21年度	熊本県熊本市中央区黒髪2丁目40番1号	令和2年より学生募集停止
教科教育実践専攻 (専門職学位課程)	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	-	-	平成21年度	同上	令和2年より学生募集停止
教職実践開発専攻	2	30	-	45	教職修士 (専門職)	1.09	0.93	-	平成29年度	同上	研究科の専攻の設置(事前伺い)
大学院社会文化科学教育部 (博士前期課程)											
法政・紛争解決学専攻	2	25	-	44	修士 (法学、公共政策学、学術)	0.50	0.60	-	令和元年度	熊本県熊本市中央区黒髪2丁目40番1号	
公共政策学専攻	2	-	-	-	修士 (公共政策学、学術)	-	-	-	平成20年度	同上	平成31年より学生募集停止
法学専攻	2	-	-	-	修士 (法学)	-	-	-	平成20年度	同上	平成31年より学生募集停止
現代社会人間学専攻	2	18	-	36	修士 (文学、法学、学術)	1.08	1.16	-	平成20年度	同上	
文化学専攻	2	18	-	36	修士 (文学、学術)	1.10	1.05	-	平成20年度	同上	
教授システム学専攻 (博士後期課程)	2	15	-	30	修士 (教授システム学、学術)	1.16	1.13	-	平成20年度	同上	
人間・社会科学専攻	3	6	-	18	博士 (文学、法学、公共政策学、学術)	0.94	1.33	-	平成20年度	同上	
文化学専攻	3	6	-	18	博士 (文学、学術)	0.27	0.16	-	平成20年度	同上	
教授システム学専攻	3	3	-	9	博士 (学術)	1.11	1.00	-	平成20年度	同上	
大学院自然科学教育部 (博士前期課程)											
理学専攻	2	110	-	220	修士 (理学、学術)	0.76	0.73	-	平成30年度	熊本県熊本市中央区黒髪2丁目39番1号	
土木建築学専攻	2	75	-	150	修士 (工学、学術)	1.15	1.13	-	平成30年度	同上	
機械数理工学専攻	2	65	-	130	修士 (工学、学術)	1.21	1.23	-	平成30年度	同上	
情報電気工学専攻	2	103	-	206	修士 (工学、学術)	1.05	1.04	-	平成30年度	同上	
材料・応用化学専攻 (博士後期課程)	2	90	-	180	修士 (工学、学術)	0.98	0.97	-	平成30年度	同上	
理学専攻	3	12	-	36	博士 (理学、学術)	0.82	0.66	-	平成30年度	同上	
工学専攻	3	46	-	138	博士 (工学、学術)	0.58	0.39	-	平成30年度	同上	
大学院自然科学研究科 (博士前期課程)											
理学専攻	2	-	-	-	修士 (理学、学術)	-	-	-	平成18年度	熊本県熊本市中央区黒髪2丁目39番1号	平成30年より学生募集停止
数学専攻	2	-	-	-	修士 (理学、学術)	-	-	-	平成22年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築学専攻 (博士後期課程)	2	-	-	-	修士 (工学、学術)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
理学専攻	3	-	-	-	博士 (理学、学術)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
複合新領域科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学、工学、学術)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
産業創造工学専攻	3	-	-	-	博士 (工学、学術)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
情報電気電子工学専攻	3	-	-	-	博士 (工学、学術)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
環境共生工学専攻	3	-	-	-	博士 (工学、学術)	-	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
大学院医学教育部 (修士課程)											

医科学専攻 (博士課程)	2	20	-	40	修士 (医科学、健康生 命科学)	0.92	1.00	-	平成15年度	熊本県熊本市中央区本荘1 丁目1番1号
医学専攻	4	88	-	352	博士 (理学、生命科 学、健康生命科 学)	0.83	0.71	-	平成20年度	同上
大学院保健学教育部 (博士前期課程)										
保健学専攻 (博士後期課程)	2	24	-	48	修士 (保健学、看護 学)	0.93	1.08	-	平成22年度	熊本県熊本市中央区九品寺 4丁目24番1号
保健学専攻	3	6	-	18	博士 (保健学、看護 学)	1.00	1.00	-	平成22年度	同上
大学院薬学教育部 (博士前期課程)										
創薬・生命薬科学専攻 (博士後期課程)	2	35	-	70	修士 (薬科学、健康生 命科学)	1.00	1.00	-	平成22年度	熊本市中央区大江本町5番 1号
創薬・生命薬科学専攻 (博士課程)	3	10	-	30	博士 (薬科学、生命科 学、健康生命科 学)	1.26	1.00	-	平成24年度	同上
医療薬学専攻	4	8	-	32	博士 (薬学)	0.81	1.00	-	平成24年度	同上

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。  
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 情報電気工学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授	有次 正義 <平成30年4月> 博士(工学)	有次 正義 <平成30年4月> 博士(工学)	有次 正義 <平成30年4月> 博士(工学)	有次 正義 <平成30年4月> 博士(工学)
		アルゴリズム論Ⅰ 情報セキュリティ アルゴリズム論Ⅱ コンピュータネットワーク 情報と職業 データベース セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)	アルゴリズム論Ⅰ 情報セキュリティ アルゴリズム論Ⅱ コンピュータネットワーク 情報と職業 データベース セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学) <b>暮らしと情報・通信技術(b)</b>	アルゴリズム論Ⅰ 情報セキュリティ コンピュータネットワーク 情報と職業 データベース セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学) <b>オペレーティングシステム</b>	アルゴリズム論Ⅰ 形式言語とオートマトン オペレーティングシステム データベース セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)
専	教授	飯田 全広 <平成30年4月> 博士(工学)	飯田 全広 <平成30年4月> 博士(工学)	飯田 全広 <平成30年4月> 博士(工学)	飯田 全広 <平成30年4月> 博士(工学)
		論理回路 論理回路演習 コンピュータアーキテクチャ セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)	論理回路 論理回路演習 コンピュータアーキテクチャ セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学) <b>暮らしと情報・通信技術(b)</b>	論理回路 コンピュータアーキテクチャ セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学) <b>暮らしと情報・通信技術(b)</b>	論理回路 コンピュータアーキテクチャ セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)
				専 教授	専 教授
				上田 裕市 <平成31年4月> 博士(工学)	上田 裕市 <平成31年4月> 博士(工学)
				情報理論	情報理論
専	教授	宇佐川 毅 <平成30年4月> 博士(工学)	宇佐川 毅 <平成30年4月> 博士(工学)	宇佐川 毅 <平成30年4月> 博士(工学)	宇佐川 毅 <平成30年4月> 博士(工学)
		デジタル信号処理Ⅰ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)	デジタル信号処理Ⅰ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)	デジタル信号処理Ⅰ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)	音響音声工学 デジタル信号処理Ⅰ <b>電力衛生工学(電子工学)</b> セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)
専	教授	勝木 淳 <平成30年4月> 博士(工学)	勝木 淳 <平成30年4月> 博士(工学)	勝木 淳 <平成30年4月> 博士(工学)	勝木 淳 <平成30年4月> 博士(工学)
		電気回路Ⅲ プラズマ工学 高電圧ハルスパワー工学 セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学) 暮らしと情報・通信技術(c)	電気回路Ⅲ プラズマ工学 高電圧ハルスパワー工学 セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学) 暮らしと情報・通信技術(c)	電気回路Ⅲ プラズマ工学 高電圧ハルスパワー工学 セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学) <b>社会と企業</b>	電気回路Ⅲ プラズマ工学 高電圧ハルスパワー工学 セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)
					専 教授
					久保田 弘 <令和2年4月> 理学博士
					半導体工学
専	教授	佐久川 貴志 <平成30年4月> 博士(工学)	佐久川 貴志 <平成30年4月> 博士(工学)	佐久川 貴志 <平成30年4月> 博士(工学)	佐久川 貴志 <平成30年4月> 博士(工学)
		パワーエレクトロニクス セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学) 情報と職業 日々の生活に垣間見る情報と通信(A)	パワーエレクトロニクス セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学) 情報と職業	パワーエレクトロニクス セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学) 情報と職業	パワーエレクトロニクス セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学) 情報と職業
専	教授	櫻井 保志 <平成30年4月> 博士(工学)	櫻井 保志 <平成30年4月> 博士(工学)		
		オペレーティングシステム 翻訳系構成論 セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)	オペレーティングシステム 翻訳系構成論 セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学) <b>暮らしと情報・通信技術(b)</b>		
				専 教授	専 教授
				趙 華安 <平成31年4月> 博士(工学)	趙 華安 <平成31年4月> 博士(工学)
				離散数学	離散数学 暮らしと情報・通信技術(B)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
											専任 教授	常田 明夫 <平成30年4月> 博士(工学)
											専任 教授	<b>社会と企業</b> アナログ電子回路 <b>情報電気電子工学実験Ⅰ</b> <b>情報電気電子工学実験Ⅱ</b> セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)
		中村 有水 <平成30年4月> 博士(工学)			中村 有水 <平成30年4月> 博士(工学)			中村 有水 <平成30年4月> 博士(工学)			専任 教授	量子力学 電気電子材料 半導体工学 セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)
		西本 昌彦 <平成30年4月> 博士(工学)			西本 昌彦 <平成30年4月> 博士(工学)			西本 昌彦 <平成30年4月> 博士(工学)			専任 教授	<b>社会と企業</b> 電気回路Ⅰ 電気回路演習Ⅰ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)
		福迫 武 <平成30年4月> 博士(工学)			福迫 武 <平成30年4月> 博士(工学)			福迫 武 <平成30年4月> 博士(工学)			専任 教授	情報理論 通信伝送工学Ⅱ セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学) 暮らしと情報・通信技術(b)
		藤吉 孝則 <平成30年4月> 博士(工学)			藤吉 孝則 <平成30年4月> 博士(工学)			藤吉 孝則 <平成30年4月> 博士(工学)			専任 教授	物理・化学Ⅱ 固体エレクトロニクス基礎 セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)
		松島 章 <平成30年4月> 博士(工学)			松島 章 <平成30年4月> 博士(工学)			松島 章 <平成30年4月> 博士(工学)			専任 教授	電磁気学Ⅰ 通信伝送工学Ⅰ セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学) 日々の生活に垣間見る情報と通信(A)
		松永 信智 <平成30年4月> 博士(学術)			松永 信智 <平成30年4月> 博士(学術)			松永 信智 <平成30年4月> 博士(学術)			専任 教授	制御工学Ⅰ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)
		芦原 評 <平成30年4月> 博士(理学)			芦原 評 <平成30年4月> 博士(理学)			芦原 評 <平成30年4月> 博士(理学)			専任 准教授	工学基礎実験 離散数学 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 形式言語とオートマトン セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)
											専任 准教授	量子力学 電気電子材料 半導体工学 セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学) <b>暮らしと情報・通信技術(c)</b>
											専任 教授	<b>社会と企業</b> 電気回路Ⅰ 電気回路演習Ⅰ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学) <b>暮らしと情報・通信技術(a)</b>
											専任 教授	通信伝送工学Ⅱ セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)
											専任 教授	物理・化学Ⅱ <b>課題解決演習</b> 固体エレクトロニクス基礎 セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)
											専任 教授	電磁気学Ⅰ 通信伝送工学Ⅰ セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学) <b>社会と企業</b> 日々の生活に垣間見る情報と通信(A)
											専任 教授	電磁気学Ⅰ 通信伝送工学Ⅱ <b>電気工学Ⅱ</b> (情報工学) <b>産学デザイン</b> 電気回路Ⅰ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)
											専任 教授	制御工学Ⅰ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学) <b>暮らしと情報・通信技術(A)</b>
											専任 准教授	工学基礎実験 <b>離散数学</b> <b>情報電気電子工学実験Ⅰ</b> <b>情報電気電子工学実験Ⅱ</b> <b>情報電気電子工学実験Ⅲ</b> <b>情報電気電子工学実験Ⅳ</b> 形式言語とオートマトン セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)
											専任 准教授	工学基礎実験 離散数学 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 形式言語とオートマトン セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								尼崎 太樹 <平成30年4月> 博士(工学)			尼崎 太樹 <平成30年4月> 博士(工学)
								工学基礎実験 論理回路演習 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(情報工学) セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)			デジタル電子回路 アルゴリズム論Ⅱ セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)
専	准教授	伊賀崎 伴彦 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	伊賀崎 伴彦 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	伊賀崎 伴彦 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	伊賀崎 伴彦 <平成30年4月> 博士(工学)
		工学基礎実験 ものづくり入門実習 プログラミング方法論 生体情報システム 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学) 日々の生活に垣間見る情報と通信(B) 暮らしと情報・通信技術(a)			工学基礎実験 ものづくり入門実習 プログラミング方法論 生体情報システム 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学) 日々の生活に垣間見る情報と通信(B) 暮らしと情報・通信技術(a)			工学基礎実験 工学実習 インタラクション 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学) 日々の生活に垣間見る情報と通信(B)			工学基礎実験 工学実習Ⅰ 工学実習Ⅱ 生体情報システム セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学) 日々の生活に垣間見る情報と通信(B)
専	准教授	王 斗艶 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	王 斗艶 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	王 斗艶 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	王 斗艶 <平成30年4月> 博士(工学)
		工学基礎実験 ものづくり入門実習 電気回路Ⅱ 電気機器設計製図 電磁気Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)			工学基礎実験 ものづくり入門実習 電気回路Ⅱ 電気機器設計製図 電磁気Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)			工学基礎実験 工学実習Ⅱ 電気機器設計製図 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)			工学基礎実験 工学実習Ⅱ 電気機器設計製図 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)
専	准教授	大館 陽太 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	大館 陽太 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	大館 陽太 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	大館 陽太 <平成30年4月> 博士(工学)
		工学基礎実験 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ			工学基礎実験 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ			工学基礎実験 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 形式言語とオートマトン セミナー(情報工学) プレゼンテーション技術(情報工学) 卒業研究(情報工学)			
専	准教授	岡島 寛 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	岡島 寛 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	岡島 寛 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	岡島 寛 <平成30年4月> 博士(工学)
		工学基礎実験 インタラクション 電気回路Ⅱ 制御工学Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)			工学基礎実験 インタラクション 電気回路Ⅱ 制御工学Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学) 暮らしと情報・通信技術(a)			工学基礎実験 電気回路Ⅱ 制御工学Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)			工学基礎実験 電気回路Ⅱ 制御工学Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)
専	准教授	緒方 公一 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	緒方 公一 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	緒方 公一 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	緒方 公一 <平成30年4月> 博士(工学)
		工学基礎実験 音響音声学 デジタル信号処理Ⅰ デジタル信号処理Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)			工学基礎実験 音響音声学 デジタル信号処理Ⅰ デジタル信号処理Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学) 暮らしと情報・通信技術(a)			工学基礎実験 音響音声学 デジタル信号処理Ⅰ デジタル信号処理Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)			工学基礎実験 インタラクション デジタル信号処理Ⅰ デジタル信号処理Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	宮内 肇 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	宮内 肇 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	宮内 肇 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	宮内 肇 <平成30年4月> 博士(工学)
		工学基礎実験 課題解決法演習 電力発生工学 電力輸送工学 電気エネルギー変換工学 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)			工学基礎実験 課題解決法演習 電力発生工学 電力輸送工学 電気エネルギー変換工学 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)			工学基礎実験 課題解決法演習 電力発生工学 電力輸送工学 電気エネルギー変換工学 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)			工学基礎実験 課題解決法演習 電力発生工学(電気工学) 電力輸送工学 電気エネルギー変換工学 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ セミナー(電気工学) プレゼンテーション技術(電気工学) 卒業研究(電気工学)
						専	准教授	山川 俊貴 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	山川 俊貴 <平成30年4月> 博士(工学)
								ものづくり入門実習 電気回路Ⅰ 電気回路演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)			電気回路Ⅰ 電気回路演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ セミナー(電子工学) プレゼンテーション技術(電子工学) 卒業研究(電子工学)
専	助教	尼崎 太樹 <平成30年4月> 博士	専	助教	尼崎 太樹 <平成30年4月> 博士						
		工学基礎実験 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(情報工学)			工学基礎実験 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(情報工学)						
									専	助教	稲田 シュウジ 氏 <令和2年3月> 博士(工学)
											ものづくり入門実習 プログラミング演習Ⅰ
専	助教	木山 真人 <平成30年4月> 博士(情報工学)	専	助教	木山 真人 <平成30年4月> 博士(情報工学)	専	助教	木山 真人 <平成30年4月> 博士(情報工学)	専	助教	木山 真人 <平成30年4月> 博士(情報工学)
		工学基礎実験 プログラミング演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(情報工学)			工学基礎実験 プログラミング演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(情報工学)			工学基礎実験 プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(情報工学)			工学基礎実験 プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ 形式言語とオートマトン
専	助教	久世 竜司 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	久世 竜司 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	久世 竜司 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	久世 竜司 <平成30年4月> 博士(工学)
		工学基礎実験 数学演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ			工学基礎実験 数学演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ			工学基礎実験 数学演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ			工学基礎実験 数学演習Ⅱ 工学実験Ⅲ 工学実験Ⅳ
専	助教	上瀬 剛 <平成30年4月> 博士(工学)									
		電気回路演習Ⅱ 画像処理・パターン認識									
専	助教	坂田 聡 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	坂田 聡 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	坂田 聡 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	坂田 聡 <平成30年4月> 博士(工学)
		工学基礎実験 数学演習Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(電子工学)			工学基礎実験 数学演習Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(電子工学)			工学基礎実験 数学演習Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(電子工学)			工学基礎実験 数学演習Ⅰ 工学実験Ⅲ 工学実験Ⅳ 論理回路演習 プログラミング演習Ⅱ 産学デザイン 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	末吉 哲朗 <平成30年4月> 博士(学術)	専	助教	末吉 哲朗 <平成30年4月> 博士(学術)	専	助教	末吉 哲朗 <平成30年4月> 博士(学術)	専	助教	末吉 哲朗 <平成30年4月> 博士(学術)
		工学基礎実験 数学演習Ⅰ 電磁気学演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(電気工学)			工学基礎実験 数学演習Ⅰ 電磁気学演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(電気工学)			工学基礎実験 数学演習Ⅰ 電磁気学演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(電気工学)			工学基礎実験 数学演習Ⅰ 電磁気学演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(電気工学)
専	助教	田邊 将之 <平成30年4月> 博士(文学)	専	助教	田邊 将之 <平成30年4月> 博士(文学)	専	助教	田邊 将之 <平成30年4月> 博士(文学)	専	助教	田邊 将之 <平成30年4月> 博士(文学)
		工学基礎実験 プログラミング演習Ⅰ 電磁気学演習Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(電子工学)			工学基礎実験 プログラミング演習Ⅰ 電磁気学演習Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(電子工学)			工学基礎実験 電気回路演習Ⅰ プログラミング演習Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(電子工学)			工学基礎実験 電気回路演習Ⅰ プログラミング演習Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ 情報電気電子工学創造実験(電子工学)
専	助教	眞鍋 雄貴 <平成30年4月> 博士(情報科学)	専	助教	眞鍋 雄貴 <平成30年4月> 博士(情報科学)	専	助教	眞鍋 雄貴 <平成30年4月> 博士(情報科学)			
		工学基礎実験 数学演習Ⅱ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ			工学基礎実験 数学演習Ⅱ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ			工学基礎実験 プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ 情報電気電子工学実験Ⅲ 情報電気電子工学実験Ⅳ			
専	助教	谷田部 然治 <平成30年4月> 博士(農学)	専	助教	谷田部 然治 <平成30年4月> 博士(農学)	専	助教	谷田部 然治 <平成30年4月> 博士(農学)	専	助教	谷田部 然治 <平成30年4月> 博士(農学)
		電磁気学演習Ⅰ 情報電気電子工学創造実験(電気工学)			電磁気学演習Ⅰ 情報電気電子工学創造実験(電気工学)			電磁気学演習Ⅰ 情報電気電子工学創造実験(電気工学)			ものづくり入門実習 課題解決法演習 電磁気学演習Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅰ 情報電気電子工学実験Ⅱ
専	助教	山川 俊貴 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	山川 俊貴 <平成30年4月> 博士(工学)						
		電気回路演習Ⅱ			電気回路演習Ⅱ						
兼任	教授	塚本 光夫 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	塚本 光夫 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	塚本 光夫 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	塚本 光夫 <平成30年4月> 博士(工学)
		情報と社会			情報と社会 キャリア科目6 キャリア科目7			情報と社会 キャリア科目6 キャリア科目7			情報と社会
兼任	教授	北 直泰 <平成30年4月> 博士(数理学)	兼任	教授	北 直泰 <平成30年4月> 博士(数理学)	兼任	教授	北 直泰 <平成30年4月> 博士(数理学)	兼任	教授	北 直泰 <平成30年4月> 博士(数理学)
		複素関数論 微分方程式 フーリエ解析			微分方程式 フーリエ解析			微分積分Ⅰ			微分積分Ⅰ
兼任	教授	伊東 龍一 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	伊東 龍一 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	伊東 龍一 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	伊東 龍一 <平成30年4月> 博士(工学)
		地域づくりと科学技術(C) 地域づくりと科学技術(F)			地域づくりと科学技術(C) 地域づくりと科学技術(F)			地域づくりと科学技術(C) 地域づくりと科学技術(F)			地域づくりと科学技術(C) 地域づくりと科学技術(F)
兼任	教授	溝上 章志 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	溝上 章志 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	溝上 章志 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	溝上 章志 <平成30年4月> 博士(工学)
		地域づくりと科学技術(A)			地域づくりと科学技術(A)			地域づくりと科学技術(A)			地域づくりと科学技術(G)
兼任	教授	齋藤 靖 (平成30年4月)	兼任	教授	齋藤 靖 (平成30年4月)	兼任	教授	齋藤 靖 (平成30年4月) 修士(文学)	兼任	教授	齋藤 靖 (平成30年4月) 修士(文学)
					英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1 キャリア科目1 キャリア科目2			英語B-2 英語C-1 キャリア科目1 キャリア科目2			英語A-2 英語B-2 英語C-1

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								村里 泰昭 (平成30年4月) 修士(教育学)			村里 泰昭 (平成30年4月) 修士(教育学)
								村里 泰昭 (平成30年4月) 修士(教育学)			村里 泰昭 (平成30年4月) 修士(教育学)
兼任	教授	市川 聡夫 (平成30年4月)	兼任	教授	市川 聡夫 (平成30年4月)	兼任	教授	市川 聡夫 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	市川 聡夫 (平成30年4月) 博士(理学)
		物理学入門(a) 物理学入門(b)			物理学基礎実験 物理学入門(a) 物理学入門(b)			物理学基礎実験 物理学入門(a) 物理学入門(b)			物理学入門(a) 物理学入門(b)
兼任	教授	安仁屋 勝 (平成30年4月)	兼任	教授	安仁屋 勝 (平成30年4月)	兼任	教授	安仁屋 勝 (平成30年4月) 博士(学術)	兼任	教授	安仁屋 勝 (平成30年4月) 博士(学術)
		物理学入門(c) 物理学入門(d)			物理学入門(c) 物理学入門(d)			物理学入門(c) 物理学入門(d)			物理学入門(c) 物理学入門(d)
兼任	教授	速水 真也 (平成30年4月)	兼任	教授	速水 真也 (平成30年4月)	兼任	教授	速水 真也 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	速水 真也 (平成30年4月) 博士(理学)
		教養の化学(A)			化学II 教養の化学(A)			化学II 教養の化学(A)			化学II 教養の化学(A)
兼任	教授	松田 真生 (平成30年4月)	兼任	教授	松田 真生 (平成30年4月)	兼任	教授	松田 真生 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	松田 真生 (平成30年4月) 博士(理学)
		教養の化学(B)			化学I 教養の化学(B)			化学I 教養の化学(B)			化学I 教養の化学(a) 教養の化学(f)
兼任	教授	藤本 斉 (平成30年4月)	兼任	教授	藤本 斉 (平成30年4月)	兼任	教授	藤本 斉 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	藤本 斉 (平成30年4月) 博士(理学)
		教養の化学(a) 教養の化学(b)			教養の化学(a) 教養の化学(b) 暮らしと化学(F)			暮らしと化学(F)			暮らしと化学(F)
兼任	教授	高宗 和史 (平成30年4月)	兼任	教授	高宗 和史 (平成30年4月)	兼任	教授	高宗 和史 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	高宗 和史 (平成30年4月) 博士(理学)
		生物の世界(d)			生物の世界(d)			生物の世界(d)			生物の世界(d)
兼任	教授	磯部 博志 (平成30年4月)	兼任	教授	磯部 博志 (平成30年4月)	兼任	教授	磯部 博志 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	磯部 博志 (平成30年4月) 博士(理学)
		地球環境の現状と人類(A) 地球環境科学の最前線(g)			地球基礎実験 地球環境の現状と人類(a) 地球環境の現状と人類(b) 地球環境科学の最前線(g)			地球環境の現状と人類(a) 地球環境の現状と人類(b)			地球環境の現状と人類(a) 地球環境の現状と人類(b)
兼任	教授	鳥居 修一 (平成30年4月)	兼任	教授	鳥居 修一 (平成30年4月)	兼任	教授	鳥居 修一 (平成30年4月) 博士(工学)	兼任	教授	鳥居 修一 (平成30年4月) 博士(工学)
		豊かさを持続させるものづくり(A)			豊かさを持続させるものづくり(A) Introduction to Science and Technology I (b) Introduction to Science and Technology I (c)			豊かさを持続させるものづくり(A) Introduction to Science and Technology I (b) Introduction to Science and Technology I (c)			豊かさを持続させるものづくり(A) Introduction to Science and Technology I (b) Introduction to Science and Technology I (c)
兼任	教授	中西 義孝 (平成30年4月)	兼任	教授	中西 義孝 (平成30年4月)	兼任	教授	中西 義孝 (平成30年4月) 博士(工学)	兼任	教授	中西 義孝 (平成30年4月) 博士(工学)
		豊かさを持続させるものづくり(B) ものづくりの科学と技術(B)			豊かさを持続させるものづくり(B) ものづくりの科学と技術(B)			豊かさを持続させるものづくり(B) ものづくりの科学と技術(B)			豊かさを持続させるものづくり(B)
兼任	教授	田中 朋弘 (平成30年4月)	兼任	教授	田中 朋弘 (平成30年4月)	兼任	教授	田中 朋弘 (平成30年4月) 博士(文学)	兼任	教授	田中 朋弘 (平成30年4月) 博士(文学)
		倫理学入門(a) 倫理学入門(b)			倫理学入門(a) 倫理学入門(b)			倫理学入門(a) 倫理学入門(b)			倫理学入門(f)
兼任	教授	八幡 英幸 (平成30年4月)	兼任	教授	八幡 英幸 (平成30年4月)	兼任	教授	八幡 英幸 (平成30年4月) 博士(文学)	兼任	教授	八幡 英幸 (平成30年4月) 博士(文学)
		倫理学入門(e) 倫理学入門(f)			倫理学入門(e) 倫理学入門(f)			倫理学入門(i) 倫理学入門(j)			倫理学入門(k) 倫理学入門(i)
兼任	教授	藤田 豊 (平成30年4月)	兼任	教授	藤田 豊 (平成30年4月)	兼任	教授	藤田 豊 (平成30年4月) 博士(教育心理学)	兼任	教授	藤田 豊 (平成30年4月) 博士(教育心理学)
		こころの科学(A)			こころの科学(A)			こころの科学(A)			こころの科学(A)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名				
			<b>園枝 春憲</b> (平成30年4月)	<b>園枝 春憲</b> (平成30年4月) 修士(芸術学)	<b>園枝 春憲</b> (平成30年4月) 修士(芸術学)
			芸術文化論(B)	芸術文化論(B)	芸術文化論(B)
兼任	教授	堀畑 正臣 (平成30年4月)	堀畑 正臣 (平成30年4月)	堀畑 正臣 (平成30年4月) 博士(文学)	堀畑 正臣 (平成30年4月) 博士(文学)
		言語の諸相(a) 言語の諸相(b)	言語の諸相(a) 言語の諸相(b)	言語の諸相(a) 言語の諸相(b)	言語の諸相(a) 言語の諸相(b)
兼任	教授	児玉 望 (平成30年4月)	児玉 望 (平成30年4月)	児玉 望 (平成30年4月) 修士(文学)	児玉 望 (平成30年4月) 修士(文学)
		言語の諸相(c) 言語の諸相(d)	言語の諸相(c) 言語の諸相(d)	言語の諸相(c) 言語の諸相(d)	言語の諸相(c) 言語の諸相(d)
兼任	教授	伊藤 正彦 (平成30年4月)	伊藤 正彦 (平成30年4月)	伊藤 正彦 (平成30年4月) 博士(文学)	伊藤 正彦 (平成30年4月) 博士(文学)
		地域の世界史(g) 地域の世界史(h)	地域の世界史(g)	地域の世界史(A)	地域の世界史(A)
					<b>山田 秀</b> (令和2年4月) 法学博士
					法学の基礎(I)
					<b>倉田 賀世</b> (令和2年4月) 博士(法学)
					法学の基礎(d)
				<b>渡部 薫</b> (平成31年4月) 博士(学術)	<b>渡部 薫</b> (平成31年4月) 博士(学術)
				現代政治の諸相(A)	現代政治の諸相(A)
兼任	教授	魚住 弘久 (平成30年4月)	魚住 弘久 (平成30年4月)	魚住 弘久 (平成30年4月) 博士(法学)	魚住 弘久 (平成30年4月) 博士(法学)
		現代政治の諸相(a)	現代政治の諸相(a)	現代政治の諸相(a)	現代政治の諸相(a)
兼任	教授	牧野 厚史 (平成30年4月)	牧野 厚史 (平成30年4月)	牧野 厚史 (平成30年4月) 博士(社会学)	牧野 厚史 (平成30年4月) 博士(社会学)
		肥後熊本学 最前線の社会文化研究(D)	肥後熊本学	最前線の社会文化研究(I) 最前線の社会文化研究(J)	最前線の社会文化研究(J)
			<b>矢原 隆行</b> (平成30年4月)	<b>矢原 隆行</b> (平成30年4月) 修士(文学)	<b>矢原 隆行</b> (平成30年4月) 修士(文学)
		最前線の社会文化研究(D)	最前線の社会文化研究(D)	最前線の社会文化研究(D)	最前線の社会文化研究(D)
兼任	教授	山下 裕作 (平成30年4月)	山下 裕作 (平成30年4月)	山下 裕作 (平成30年4月) 博士(文学)	山下 裕作 (平成30年4月) 博士(文学)
		最前線の社会文化研究(a) 最前線の社会文化研究(b)	最前線の社会文化研究(B)	最前線の社会文化研究(a)	最前線の社会文化研究(n) 現代社会の病闘(I)
兼任	教授	シングル (平成30年4月)	シングル (平成30年4月)	シングル (平成30年4月) 博士(社会学)	シングル (平成30年4月) 博士(社会学)
		最前線の社会文化研究(c) 最前線の社会文化研究(d)	最前線の社会文化研究(c) 最前線の社会文化研究(d)	最前線の社会文化研究(k)	最前線の社会文化研究(l) 最前線の社会文化研究(m)
兼任	教授	鹿嶋 洋 (平成30年4月)	鹿嶋 洋 (平成30年4月)	鹿嶋 洋 (平成30年4月) 博士(理学)	鹿嶋 洋 (平成30年4月) 博士(理学)
		自然と人間の地理学(A)	自然と人間の地理学(a) 自然と人間の地理学(b)	自然と人間の地理学(a)	自然と人間の地理学(a) 自然と人間の地理学(b)
兼任	教授	宮崎 誓 (平成30年4月)	宮崎 誓 (平成30年4月)	宮崎 誓 (平成30年4月) 博士(理学)	宮崎 誓 (平成30年4月) 博士(理学)
		数学と文化(a)	数学と文化(o) 数学と文化(d)	数学と文化(o) 数学と文化(d)	数学と文化(d)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	島田 秀昭 (平成30年4月)	兼任	教授	島田 秀昭 (平成30年4月)	兼任	教授	島田 秀昭 (平成30年4月) 博士(薬学)	兼任	教授	島田 秀昭 (平成30年4月) 博士(薬学)
		暮らしと化学(C)			暮らしと化学(C)			暮らしと化学(C)			暮らしと化学(C)
兼任	教授	西野 宏 (平成30年4月)	兼任	教授	西野 宏 (平成30年4月)	兼任	教授	西野 宏 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	西野 宏 (平成30年4月) 博士(理学)
		肥後熊本学			暮らしと化学(E)			肥後熊本学			肥後熊本学
兼任	教授	入江 亮 (平成30年4月)	兼任	教授	入江 亮 (平成30年4月)	兼任	教授	入江 亮 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	入江 亮 (平成30年4月) 博士(理学)
		化学I1 暮らしと化学(a) 暮らしと化学(b)			化学I1 暮らしと化学(B)			暮らしと化学(B)			暮らしと化学(B)
兼任	教授	戸田 敬 (平成30年4月)	兼任	教授	戸田 敬 (平成30年4月)	兼任	教授	戸田 敬 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	戸田 敬 (平成30年4月) 博士(理学)
		化学I 化学と環境(A)			化学と環境(a)			化学と環境(a)			化学と環境(a)
兼任	教授	田邊 力 (平成30年4月)	兼任	教授	田邊 力 (平成30年4月)	兼任	教授	田邊 力 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	田邊 力 (平成30年4月) 博士(理学)
		最先端の生命科学(c)			最先端の生命科学(c)			最先端の生命科学(c)			最先端の生命科学(c)
兼任	教授	鈴 伸也 (平成30年4月)	兼任	教授	鈴 伸也 (平成30年4月)	兼任	教授	鈴 伸也 (平成30年4月) 博士(医学)	兼任	教授	鈴 伸也 (平成30年4月) 博士(医学)
		最先端の生命科学(d)			最先端の生命科学(d)			最先端の生命科学(d)			最先端の生命科学(d)
			兼任	教授	副島 麗子 (平成30年4月)	兼任	教授	副島 麗子 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	副島 麗子 (平成30年4月) 博士(理学)
					生物学I 最先端の生命科学(f)			生物学I			生物学I
									兼任	教授	宮藤 育夫 (令和2年4月) 理学博士
											地球環境科学の最前線(g)
兼任	教授	藤原 和人 (平成30年4月)	兼任	教授	藤原 和人 (平成30年4月)	兼任	教授	藤原 和人 (平成30年4月) 博士(学術)	兼任	教授	藤原 和人 (平成30年4月) 博士(学術)
		ものづくりの科学と技術(A)			ものづくりの科学と技術(A)			ものづくりの科学と技術(A)			ものづくりの科学と技術(A)
兼任	教授	丸茂 康男 (平成30年4月)	兼任	教授	丸茂 康男 (平成30年4月)	兼任	教授	丸茂 康男 (平成30年4月) 博士(工学)	兼任	教授	丸茂 康男 (平成30年4月) 博士(工学)
		ものづくりの科学と技術(C)			ものづくりの科学と技術(C)			ものづくりの科学と技術(C)			ものづくりの科学と技術(C)
兼任	教授	新留 琢郎 (平成30年4月)	兼任	教授	新留 琢郎 (平成30年4月)	兼任	教授	新留 琢郎 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	新留 琢郎 (平成30年4月) 博士(理学)
		ものづくりの科学と技術(G)			ものづくりの科学と技術(G) キャリア科目52 キャリア科目53			ものづくりの科学と技術(G)			ものづくりの科学と技術(G)
兼任	教授	安藤 新二 (平成30年4月)	兼任	教授	安藤 新二 (平成30年4月)	兼任	教授	安藤 新二 (平成30年4月) 博士(学術)	兼任	教授	安藤 新二 (平成30年4月) 博士(学術)
		ものづくりの科学と技術(H)			ものづくりの科学と技術(H) 開放科目12			ものづくりの科学と技術(H)			ものづくりの科学と技術(H) 開放科目12
			兼任	教授	池上 知嗣 (平成30年4月)	兼任	教授	池上 知嗣 (平成30年4月) 博士(工学)	兼任	教授	池上 知嗣 (平成30年4月) 博士(工学)
					暮らしと情報・通信技術(o)			暮らしと情報・通信技術(o)			暮らしと情報・通信技術(O)
									兼任	教授	伊藤 聡明 (令和2年4月) 医学博士
											病気の医学(B)
									兼任	教授	加藤 貴彦 (令和2年4月) 医学博士
											病気の医学(C)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											山下 太郎 <令和2年4月> 博士(医学) 臨床医学の最前線(B)
			兼任	教授	門岡 康弘 <平成30年4月>	兼任	教授	門岡 康弘 <平成30年4月> 博士(医学)	兼任	教授	門岡 康弘 <平成30年4月> 博士(医学)
					現代社会と医学(A)			現代社会と医学(A)			現代社会と医学(A)
兼任	教授	奥宮 敏可 <平成30年4月>	兼任	教授	奥宮 敏可 <平成30年4月>	兼任	教授	奥宮 敏可 <平成30年4月> 博士(医学)	兼任	教授	奥宮 敏可 <平成30年4月> 博士(医学)
					現代の医学検査(a)			現代の医学検査(a)			現代の医学検査(a)
兼任	教授	大坪 和明 <平成30年4月>	兼任	教授	大坪 和明 <平成30年4月>	兼任	教授	大坪 和明 <平成30年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	大坪 和明 <平成30年4月> 博士(薬学)
					現代医療と生命科学(a)			現代医療と生命科学(a)			現代医療と生命科学(a)
			兼任	教授	中島 誠 <平成30年4月>	兼任	教授	中島 誠 <平成30年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	中島 誠 <平成30年4月> 博士(薬学)
					薬科学入門(A)			薬科学入門(A)			薬科学入門(A)
兼任	教授	森岡 弘志 <平成30年4月>	兼任	教授	森岡 弘志 <平成30年4月>	兼任	教授	森岡 弘志 <平成30年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	森岡 弘志 <平成30年4月> 博士(薬学)
					薬科学入門(B)			薬科学入門(B)			薬科学入門(B)
											三隅 得吾 <令和2年4月> 博士(薬学) 現代社会と薬学(B)
兼任	教授	入江 徹美 <平成30年4月>	兼任	教授	入江 徹美 <平成30年4月>	兼任	教授	入江 徹美 <平成30年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	入江 徹美 <平成30年4月> 博士(薬学)
					現代社会と薬学(A) 開放科目9 開放科目10			開放科目9			開放科目9
兼任	教授	古田 弘子 <平成30年4月>	兼任	教授	古田 弘子 <平成30年4月>	兼任	教授	古田 弘子 <平成30年4月> 博士(心身障害学)	兼任	教授	古田 弘子 <平成30年4月> 博士(心身障害学)
					現代教育について考える(B) 開放科目1			現代教育について考える(a)			開放科目1
兼任	教授	寺本 涉 <平成30年4月>	兼任	教授	寺本 涉 <平成30年4月>	兼任	教授	寺本 涉 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	教授	寺本 涉 <平成30年4月> 博士(学術)
					心理学の探求(A)			心理学の探求(A)			心理学の探求(A)
			兼任	教授	新井 英永 <平成30年4月>	兼任	教授	新井 英永 <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	教授	新井 英永 <平成30年4月> 博士(文学)
					現代世界の形成と課題(b)			現代世界の形成と課題(b) 現代世界の形成と課題(e)			現代世界の形成と課題(b)
								岡本 友子 <平成31年4月> 修士(法学)	兼任	教授	岡本 友子 <平成31年4月> 修士(法学)
								最先端の法学(B) 肥後龍本学			肥後龍本学
			兼任	教授	ハンセン ケリー <平成31年4月> 博士	兼任	教授	ハンセン ケリー <平成31年4月> 博士	兼任	教授	ハンセン ケリー <平成31年4月> 博士
								英語A-1 英語O-1			英語A-1 英語O-1
			兼任	教授	山下 徹 <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	山下 徹 <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	山下 徹 <平成30年4月> 修士(教育学)
								英語A-2 英語B-2 英語O-1 英語O-2			英語A-2 英語B-2 英語O-1 英語O-2
兼任	教授	松瀬 憲司 <平成30年4月>	兼任	教授	松瀬 憲司 <平成30年4月>	兼任	教授	松瀬 憲司 <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	教授	松瀬 憲司 <平成30年4月> 修士(文学)
					英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語O-1			英語A-2 英語B-2			英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語O-1 キャリア科目17

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		
					折田 光 (平成30年4月)			折田 光 (平成30年4月) 修士(文学)			折田 光 (平成30年4月) 修士(文学)		
			兼担	教授	英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1 英語C-2		兼担	教授	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2		兼担	教授	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2
					隈元 貞広 (平成30年4月)			隈元 貞広 (平成30年4月) 博士(比較社会文化)			隈元 貞広 (平成30年4月) 博士(比較社会文化)		
			兼担	教授	英語A-2 英語B-1 英語C-1		兼担	教授	英語A-2 英語B-1 英語C-1		兼担	教授	英語A-2 英語B-1 英語C-1
					島谷 浩 (平成30年4月)			島谷 浩 (平成30年4月) 修士(文学)			島谷 浩 (平成30年4月) 修士(文学)		
			兼担	教授	英語B-1 英語B-2		兼担	教授	英語B-1 英語B-2		兼担	教授	英語B-1 英語B-2
					竹内 裕 (平成30年4月)			竹内 裕 (平成30年4月) 修士(学術)			竹内 裕 (平成30年4月) 修士(学術)		
			兼担	教授	フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語e-1 フランス語e-2 フランス語I-1 フランス語I-2		兼担	教授	フランス語C-1 フランス語C-2 ヘブライ語I-1 ヘブライ語I-2		兼担	教授	フランス語C-1 フランス語C-2 ヘブライ語I-1 ヘブライ語I-2
		濱田 明 (平成30年4月)			濱田 明 (平成30年4月)			濱田 明 (平成30年4月) 修士			濱田 明 (平成30年4月) 修士		
兼担	教授	フランス語D-1 フランス語D-2	兼担	教授	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語e-1 フランス語e-2 フランス語C-1 フランス語C-2 フランス語III-1 フランス語III-2	兼担	教授	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語C-1 フランス語C-2 フランス語III-1 フランス語III-2	兼担	教授	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語C-1 フランス語C-2 フランス語III-1 フランス語III-2		
		劉 静華 (平成30年4月)						劉 静華 (平成31年4月) 博士(文学)			劉 静華 (平成31年4月) 博士(文学)		
兼担	教授	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2	兼担	教授		兼担	教授	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2	兼担	教授	中国語II-1 中国語II-2		
					黨 武彦 (平成30年4月)			黨 武彦 (平成30年4月) 博士(文学)			黨 武彦 (平成30年4月) 博士(文学)		
			兼担	教授	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2		兼担	教授	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2		兼担	教授	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
					葉 陵峻 (平成30年4月)			葉 陵峻 (平成30年4月) 博士(法学)			葉 陵峻 (平成30年4月) 博士(法学)		
			兼担	教授	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2		兼担	教授	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2		兼担	教授	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
					西横 偉 (平成30年4月)			西横 偉 (平成30年4月) 博士(学術)			西横 偉 (平成30年4月) 博士(学術)		
			兼担	教授	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語D-1 中国語D-2		兼担	教授	中国語C-1 中国語C-2 中国語II-1 中国語II-2		兼担	教授	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
		朴 美子 (平成30年4月)			朴 美子 (平成30年4月)			朴 美子 (平成30年4月) 博士(文学)			朴 美子 (平成30年4月) 博士(文学)		
兼担	教授	コリア語A-1 コリア語A-2 コリア語B-1 コリア語D-2	兼担	教授	コリア語A-1 コリア語A-2 コリア語B-1 コリア語D-2	兼担	教授	コリア語A-1 コリア語A-2 コリア語II-1 コリア語II-2	兼担	教授	コリア語A-1 コリア語A-2 コリア語II-1 コリア語II-2		
		喜多 敏博 (平成30年4月)			喜多 敏博 (平成30年4月)			喜多 敏博 (平成30年4月) 博士(工学)			喜多 敏博 (平成30年4月) 博士(工学)		
兼担	教授	情報処理概論	兼担	教授	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論	兼担	教授	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論	兼担	教授	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論		
		戸田 真志 (平成30年4月)			戸田 真志 (平成30年4月)			戸田 真志 (平成30年4月) 博士(工学)			戸田 真志 (平成30年4月) 博士(工学)		
兼担	教授	情報処理概論	兼担	教授	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論	兼担	教授	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論	兼担	教授	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	杉谷 賢一 (平成30年4月)	兼任	教授	杉谷 賢一 (平成30年4月)	兼任	教授	杉谷 賢一 (平成30年4月) 博士(工学)	兼任	教授	杉谷 賢一 (平成30年4月) 博士(工学)
		情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			
兼任	教授	中野 裕司 (平成30年4月)	兼任	教授	中野 裕司 (平成30年4月)	兼任	教授	中野 裕司 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	中野 裕司 (平成30年4月) 博士(理学)
		情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			
兼任	教授	武蔵 泰雄 (平成30年4月)	兼任	教授	武蔵 泰雄 (平成30年4月)	兼任	教授	武蔵 泰雄 (平成30年4月) 博士(学術)	兼任	教授	武蔵 泰雄 (平成30年4月) 博士(学術)
		情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			
								華田 直紀 (平成31年4月) 修士(文学)			華田 直紀 (平成31年4月) 修士(文学)
								肥後龍本学			肥後龍本学
					金 大弘 (平成30年4月)			金 大弘 (平成30年4月) 博士(理学)			金 大弘 (平成30年4月) 博士(理学)
			兼任	教授	微分積分I			微分積分I 微分積分II			微分積分I 微分積分II
兼任	教授	原岡 喜重 (平成30年4月)	兼任	教授	原岡 喜重 (平成30年4月)	兼任	教授	原岡 喜重 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	原岡 喜重 (平成30年4月) 博士(理学)
		微分積分I 微分積分II 線形代数I 線形代数II			数学の世界A 微分積分I 微分積分II 線形代数I			文系のための数学入門(B) 文系のための数学入門(a) 微分積分I 微分積分II			
					鷺見 直哉 (平成30年4月)			鷺見 直哉 (平成30年4月) 博士(理学)			鷺見 直哉 (平成30年4月) 博士(理学)
			兼任	教授	線形代数II			微分積分II 線形代数I 線形代数II			微分積分I 線形代数I 線形代数II
					城本 啓介 (平成30年4月)			城本 啓介 (平成30年4月) 博士(理学)			城本 啓介 (平成30年4月) 博士(理学)
			兼任	教授	線形代数I 線形代数II			線形代数I 線形代数II			線形代数I 線形代数II
					下條 冬樹 (平成30年4月)			下條 冬樹 (平成30年4月) 博士(理学)			下條 冬樹 (平成30年4月) 博士(理学)
			兼任	教授	物理学I 物理学II			物理学I 物理学II			物理学I 物理学II
兼任	教授	赤井 一郎 (平成30年4月)	兼任	教授	赤井 一郎 (平成30年4月)	兼任	教授	赤井 一郎 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	赤井 一郎 (平成30年4月) 博士(理学)
		開放科目2			物理学I 物理学II 物理学基礎実験			物理学I 物理学II			物理学I 物理学II
					小出 真路 (平成30年4月)			小出 真路 (平成30年4月) 博士(理学)			小出 真路 (平成30年4月) 博士(理学)
			兼任	教授	物理学II			物理学II			物理学II
兼任	教授	斉藤 寿仁 (平成30年4月)	兼任	教授	斉藤 寿仁 (平成30年4月)	兼任	教授	斉藤 寿仁 (平成30年4月) 博士(農学)	兼任	教授	斉藤 寿仁 (平成30年4月) 博士(農学)
		生物学I			生物学I			生物学I			生物の世界(J) 生物学I
兼任	教授	澤 進一郎 (平成30年4月)	兼任	教授	澤 進一郎 (平成30年4月)	兼任	教授	澤 進一郎 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	澤 進一郎 (平成30年4月) 博士(理学)
		生物学II			生物学II			生物学II			生物学II
					高野 博嘉 (平成30年4月)			高野 博嘉 (平成30年4月) 博士(理学)			高野 博嘉 (平成30年4月) 博士(理学)
			兼任	教授	生物学II			生物学II			生物学II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	渋谷 秀敏 (平成30年4月)	地学I	兼任	教授	渋谷 秀敏 (平成30年4月)	地学I	兼任	教授	渋谷 秀敏 (平成30年4月) 博士(理学)	地学I
								兼任	教授	吉朝 朗 (令和2年4月) 理学博士	地学I 地学基礎実験
				兼任	教授	井福 裕俊 (平成30年4月)	体育・スポーツ科学	兼任	教授	井福 裕俊 (平成30年4月) 博士(医学)	体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)
兼任	教授	大石 康晴 (平成30年4月)	体育・スポーツ科学 キャリア科目7	兼任	教授	大石 康晴 (平成30年4月)	体育・スポーツ科学	兼任	教授	大石 康晴 (平成30年4月) 博士(医学)	体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)
								兼任	教授	坂下 玲子 (令和2年4月) 博士(教育学)	体育・スポーツ科学(a)
兼任	教授	八幡 彩子 (平成30年4月)	キャリア科目3	兼任	教授	八幡 彩子 (平成30年4月)	キャリア科目3	兼任	教授	八幡 彩子 (平成30年4月) 博士(学術)	キャリア科目3
兼任	教授	水元 豊文 (平成30年4月)	キャリア科目5	兼任	教授	水元 豊文 (平成30年4月)	キャリア科目5	兼任	教授	水元 豊文 (平成30年4月) 修士(文学)	キャリア科目5
				兼任	教授	QUITAIN ARMANDO TIBIGIN (平成30年4月)		兼任	教授	QUITAIN ARMANDO TIBIGIN (平成30年4月) 博士(工学)	
				兼任	教授	Introduction to Science and Technology I (d) Introduction to Science and Technology I (e) Introduction to Science and Technology II (b) Introduction to Science and Technology II e		兼任	教授	Introduction to Science and Technology I (d) Introduction to Science and Technology I (e) Introduction to Science and Technology II (b) Introduction to Science and Technology II (c) Introduction to Science and Technology II (d)	
兼任	教授	KOIKE URSULA HELENA (平成30年4月)	World History (a) World History (b) Basic Economics (a) Basic Economics (b) Music and Humanity (a) Area Studies (a) Area Studies (c) Area Studies (d) Global Career Development (a) Global Career Development (b)	兼任	教授	KOIKE URSULA HELENA (平成30年4月)	World History (a) World History (b) Academio Foundations (a) Area Studies (a) Global Career Development (a) Global Career Development (b)	兼任	教授	KOIKE URSULA HELENA (平成30年4月) 博士	World History (a) World History (b) Academio Foundations (a) Area Studies (a) Area Studies (1) Global Career Development (a) Global Career Development (b)
								兼任	教授	HARI PRASAD DEVKOTA (令和2年4月) PhD in Pharmaceutical Sciences	Socio-Cultural Studies (1)
兼任	教授	深町 公信 (平成30年4月)	法学の基礎(A)	兼任	教授	深町 公信 (平成30年4月)	法学の基礎(A)	兼任	教授	深町 公信 (平成30年4月) 法学修士	法学の基礎(A)
				兼任	教授	中内 智 (平成30年4月)	法学の基礎(F)	兼任	教授	中内 智 (平成30年4月) 修士(法学)	暮らしの中の憲法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	松浦 雄介 (平成30年4月)	兼任	教授	松浦 雄介 (平成30年4月)			松浦 雄介 (平成30年4月) 博士(文学)	兼任	教授	松浦 雄介 (平成30年4月) 博士(文学)
		最前線の社会文化研究 (e) 最前線の社会文化研究 (f)			最前線の社会文化研究 (e) 最前線の社会文化研究 (f)			最前線の社会文化研究 (E)			
			兼任	教授	趙 肇安 (平成30年4月)			趙 肇安 (平成30年4月)			
					暮らしと情報・通信技術 (b)						
兼任	教授	後藤 知己 (平成30年4月)	兼任	教授	後藤 知己 (平成30年4月)			後藤 知己 (平成30年4月) 博士(医学)	兼任	教授	後藤 知己 (平成30年4月) 博士(医学)
		健康の科学 (B)			健康の科学 (B) 健康の科学 (C)			健康の科学 (B)			
兼任	教授	松田 芳子 (平成30年4月)	兼任	教授	松田 芳子 (平成30年4月)			松田 芳子 (平成30年4月) 博士(医学)	兼任	教授	松田 芳子 (平成30年4月) 博士(医学)
		健康の科学 (B)			健康の科学 (B) 健康の科学 (C)			健康の科学 (C)			
兼任	教授	宮瀬 美津子 (平成30年4月)	兼任	教授	宮瀬 美津子 (平成30年4月)			宮瀬 美津子 (平成30年4月) 教育学修士	兼任	教授	宮瀬 美津子 (平成30年4月) 教育学修士
		現代教育について考える (B)			現代教育について考える (b)			現代教育について考える (b)			
兼任	教授	中山 玄三 (平成30年4月)	兼任	教授	中山 玄三 (平成30年4月)			中山 玄三 (平成30年4月) 修士(教育学)	兼任	教授	中山 玄三 (平成30年4月) 修士(教育学)
		現代教育について考える (D)			現代教育について考える (D)			現代教育について考える (e)			
			兼任	教授	大澤 博明 (平成30年4月)			大澤 博明 (平成30年4月) 修士	兼任	教授	大澤 博明 (平成30年4月) 修士
					現代の政治 (a)			現代の政治 (a)			
兼任	教授	渡邊 高志 (平成30年4月)	兼任	教授	渡邊 高志 (平成30年4月)			渡邊 高志 (平成30年4月) 博士(薬学)	兼任	教授	渡邊 高志 (平成30年4月) 博士(薬学)
		肥後熊本学 開放科目8			肥後熊本学 開放科目8			肥後熊本学			
			兼任	教授	山田 裕史 (平成30年4月)			山田 裕史 (平成30年4月) 理学博士	兼任	教授	山田 裕史 (平成30年4月) 理学博士
					線形代数I 線形代数II			線形代数I 線形代数II			
兼任	教授	外川 健一 (平成30年4月)						外川 健一 (平成30年4月) Doctor of Economics	兼任	教授	外川 健一 (平成30年4月) Doctor of Economics
		現代経済問題の諸相 (a) 現代社会と経済 (c)						現代社会と経済 (f)			
兼任	教授	稲葉 継陽 (平成30年4月)						稲葉 継陽 (平成30年4月) 博士(文学)	兼任	教授	稲葉 継陽 (平成30年4月) 博士(文学)
		肥後熊本学						肥後熊本学			
兼任	教授	細川 伸也 (平成30年4月)						細川 伸也 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	教授	細川 伸也 (平成30年4月) 博士(理学)
		開放科目6						開放科目5 開放科目6			
兼任	教授	大谷 順 <平成30年4月> 博士(土木工学)	兼任	教授	大谷 順 <平成30年4月> 博士(土木工学)			大谷 順 <平成30年4月> 博士(土木工学)			
		持続可能な都市と地域づくり (B)			持続可能な都市と地域づくり (B)			持続可能な都市と地域づくり (B)			
兼任	教授	川越 保徳 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	川越 保徳 <平成30年4月> 博士(工学)			川越 保徳 <平成30年4月> 博士(工学)			
		地域づくりと科学技術 (B)			地域づくりと科学技術 (B)			地域づくりと科学技術 (B)			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	辻本 剛三 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	辻本 剛三 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	辻本 剛三 <平成30年4月> 博士(工学)			
		持続可能な都市と地域づくり(B)			持続可能な都市と地域づくり(B)						
兼任	教授	濱名 裕治 <平成30年4月>	兼任	教授	濱名 裕治 <平成30年4月>	兼任	教授	濱名 裕治 <平成30年4月> 博士(数理学)			
		文系のための数学入門(A) 数学の世界(a) 数学の世界(b) キャリア科目2 キャリア科目5f			数形代数I 数学の世界(b)			数形代数I 数学の世界(b)			
兼任	教授	瀧尾 進 <平成30年4月>	兼任	教授	瀧尾 進 <平成30年4月>	兼任	教授	瀧尾 進 <平成30年4月> 博士(理学)			
		生物の世界(f)			生物の世界(f)			生物の世界(f)			
兼任	教授	千川 隆 <平成30年4月>				兼任	教授	千川 隆 <平成31年4月> 博士(人間環境学)			
		現代心理行動学(a)						現代心理行動学(a)			
兼任	教授	小畑 弘己 <平成30年4月>	兼任	教授	小畑 弘己 <平成30年4月>	兼任	教授	小畑 弘己 <平成30年4月> 博士(文学)			
		日本事情(C) モノが語る歴史(a) モノが語る歴史(b)			モノが語る歴史(e) モノが語る歴史(f)			モノが語る歴史(e) モノが語る歴史(f)			
						兼任	教授	榎原 博昭 <平成31年4月> 博士(法学)			
								法学の基礎(d)			
兼任	教授	山本 努 <平成30年4月>	兼任	教授	山本 努 <平成30年4月>	兼任	教授	山本 努 <平成30年4月> 博士(文学)			
		現代社会の解読(a) 現代社会の解読(b)			現代社会の解読(a)			現代社会の解読(a) 現代社会の解読(b)			
兼任	教授	中川 輝彦 <平成30年4月>	兼任	教授	中川 輝彦 <平成30年4月>	兼任	教授	中川 輝彦 <平成30年4月> 修士(人間科学)			
		日本事情(D) 現代社会の解読(c) 現代社会の解読(d)			現代社会の解読(c) 現代社会の解読(d)			現代社会の解読(d)			
			兼任	教授	相田 光宏 <平成30年4月>	兼任	教授	相田 光宏 <平成30年4月> 博士(理学)			
					最先端の生命科学(e)			最先端の生命科学(e)			
兼任	教授	松田 博貴 <平成30年4月>	兼任	教授	松田 博貴 <平成30年4月>	兼任	教授	松田 博貴 <平成30年4月> 修士(理学)			
		地球基盤実験 地球環境科学の最前線(A)			地球環境科学の最前線(A)			地球環境科学の最前線(A)			
兼任	教授	國武 雅司 <平成30年4月>	兼任	教授	國武 雅司 <平成30年4月>	兼任	教授	國武 雅司 <平成30年4月> 博士(工学)			
		ものづくりの科学と技術(F)			ものづくりの科学と技術(F)			ものづくりの科学と技術(F)			
兼任	教授	尾池 雄一 <平成30年4月>				兼任	教授	尾池 雄一 <平成31年4月> 博士(医学)			
		病気の医科学(A)						病気の医科学(A)			
						兼任	教授	宇宿 功市郎 <平成31年4月> 博士(医学)			
								臨床医学の最前線(A)			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								三啓 星香 (平成31年4月) 博士(看護学)			
								心身の健康と看護(A)			
兼任	教授	荒木 不次男 (平成30年4月)	兼任	教授	荒木 不次男 (平成30年4月)	兼任	教授	荒木 不次男 (平成30年4月) 博士(工学)			
		医療における理工学(c)			医療における理工学(b) 医療における理工学(a)			医療における理工学(b)			
兼任	教授	船間 芳憲 (平成30年4月)	兼任	教授	船間 芳憲 (平成30年4月)	兼任	教授	船間 芳憲 (平成30年4月) 博士(工学)			
		医療における理工学(d)			医療における理工学(c)			医療における理工学(c)			
兼任	教授	畑 裕之 (平成30年4月)	兼任	教授	畑 裕之 (平成30年4月)	兼任	教授	畑 裕之 (平成30年4月) 博士(医学)			
		現代医療と生命科学(b)			現代医療と生命科学(b)			現代医療と生命科学(b)			
			兼任	教授	上田 理恵子 (平成30年4月)	兼任	教授	上田 理恵子 (平成30年4月) 博士(法学)			
					暮らしの中の憲法			暮らしの中の憲法			
			兼任	教授	大野 龍浩 (平成30年4月)	兼任	教授	大野 龍浩 (平成30年4月) 修士			
					英語A-2 英語B-1 英語B-2			英語A-2 英語B-2 英語B-2			
兼任	教授	荻野 蔵平 (平成30年4月)	兼任	教授	荻野 蔵平 (平成30年4月)	兼任	教授	荻野 蔵平 (平成30年4月) 修士(文学)			
		ドイツ語A-1 ドイツ語A-2			ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語C-1			ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語C-1			
兼任	教授	岡田 行雄 (平成30年4月)	兼任	教授	岡田 行雄 (平成30年4月)	兼任	教授	岡田 行雄 (平成30年4月) 博士(法学)			
		肥後熊本学			肥後熊本学 キャリア科目13			キャリア科目13			
			兼任	教授	澤 智裕 (平成30年4月)	兼任	教授	澤 智裕 (平成30年4月) 博士(工学)			
					肥後熊本学			肥後熊本学			
			兼任	教授	三沢 正史 (平成30年4月)	兼任	教授	三沢 正史 (平成30年4月) 博士(理学)			
					微分積分I 微分積分II			微分積分I 微分積分II			
			兼任	教授	塚本 光夫 (平成30年4月)	兼任	教授	塚本 光夫 (平成30年4月) 博士(工学)			
					キャリア科目6 キャリア科目7			キャリア科目6 キャリア科目7			
								大河内 彰子 (平成31年4月) 博士(保健学)			
								キャリア科目16			
			兼任	教授	中村 輝 (平成30年4月)	兼任	教授	中村 輝 (平成30年4月) 博士(理学)			
					開放科目16			開放科目16			
兼任	教授	都竹 茂樹 (平成30年4月)	兼任	教授	都竹 茂樹 (平成30年4月)	兼任	教授	都竹 茂樹 (平成30年4月) 博士(医学)			
		Area Studies (E)			Area Studies (e)			健康の科学(D)			
			兼任	教授	木村 弘信 (平成30年4月)	兼任	教授	木村 弘信 (平成30年4月) 博士(理学)			
					微分積分I 微分積分II			微分積分I			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	大本 照憲 (平成30年4月)	兼任	教授	大本 照憲 (平成30年4月)						
		持続可能な都市と地域づくり(B)			持続可能な都市と地域づくり(B)						
			兼任	教授	木村 博子 (平成30年4月)						
					芸術文化論(A)						
兼任	教授	林 一郎 (平成30年4月)	兼任	教授	林 一郎 (平成30年4月)						
		日本事情(D) 法学の基礎(C)			法学の基礎(C)						
			兼任	教授	松原 弘信 (平成30年4月)						
					法学の基礎(D) 法学の基礎(E)						
兼任	教授	上野 真也 (平成30年4月)	兼任	教授	上野 真也 (平成30年4月)						
		現代政治の諸相(b) 現代政治の諸相(c) 現代政治の諸相(d) 現代政治の諸相(e)			現代政治の諸相(b) 現代政治の諸相(c) 現代政治の諸相(d) 現代政治の諸相(e)						
			兼任	教授	鈴木 桂樹 (平成30年4月)						
					現代政治の諸相(e)						
兼任	教授	慶田 勝彦 (平成30年4月)	兼任	教授	慶田 勝彦 (平成30年4月)						
		最前線の社会文化研究(A) 肥後熊本学			最前線の社会文化研究(A) 肥後熊本学						
兼任	教授	長谷中 利昭 (平成30年4月)	兼任	教授	長谷中 利昭 (平成30年4月)						
		地球環境科学の最前線(g) 開放科目4			肥後熊本学 地球環境科学の最前線(g) 開放科目4 地球環境科学の最前線(h) 開放科目15						
兼任	教授	原田 信志 (平成30年4月)	兼任	教授	原田 信志 (平成30年4月)						
		地域づくりと科学技術(F)			地域づくりと科学技術(F)						
兼任	教授	栗原 清二 (平成30年4月)	兼任	教授	栗原 清二 (平成30年4月)						
		ものづくりの科学と技術(E)			ものづくりの科学と技術(E)						
			兼任	教授	河村 龍人 (平成30年4月)						
					ものづくりの科学と技術(H)						
			兼任	教授	高島 和希 (平成30年4月)						
					ものづくりの科学と技術(H)						
			兼任	教授	松田 元秀 (平成30年4月)						
					ものづくりの科学と技術(H)						
			兼任	教授	上田 裕市 (平成30年4月)						
					暮らしと情報・通信技術(a)						
			兼任	教授	末吉 敏則 (平成30年4月)						
					暮らしと情報・通信技術(b)						



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	仲里 仁史 (平成30年4月)	兼任	教授	仲里 仁史 (平成30年4月)						
		健康の科学(B)			健康の科学(B) 健康の科学(C)						
			兼任	教授	若山 友彦 (平成30年4月)						
					病気の医科学(B)						
			兼任	教授	西谷 陽子 (平成30年4月)						
					病気の医科学(C)						
			兼任	教授	松井 喜隆 (平成30年4月)						
					臨床医学の最前線(B)						
			兼任	教授	藤瀬 昇 (平成30年4月)						
					現代社会と医学(C)						
			兼任	教授	河野 宏明 (平成30年4月)						
					心身の健康と看護(E)						
兼任	教授	富口 静二 (平成30年4月)	兼任	教授	富口 静二 (平成30年4月)						
		医療における理工学(b)			医療における理工学(e)						
兼任	教授	伊藤 茂樹 (平成30年4月)	兼任	教授	伊藤 茂樹 (平成30年4月)						
		医療における理工学(d)			医療における理工学(d)						
兼任	教授	大林 光念 (平成30年4月)	兼任	教授	大林 光念 (平成30年4月)						
		現代の医学検査(b)			現代の医学検査(b)						
			兼任	教授	大森 久光 (平成30年4月)						
					現代医療と生命科学(c)						
			兼任	教授	柳沼 裕二 (平成30年4月)						
					現代医療と生命科学(c)						
			兼任	教授	香月 博志 (平成30年4月)						
					薬科学入門(A)						
			兼任	教授	寺沢 宏明 (平成30年4月)						
					薬科学入門(A)						
			兼任	教授	大槻 純男 (平成30年4月)						
					薬科学入門(A)						
			兼任	教授	塚本 佐知子 (平成30年4月)						
					薬科学入門(A)						
兼任	教授	武田 珠美 (平成30年4月)	兼任	教授	武田 珠美 (平成30年4月)						
		現代教育について考える(C)			現代教育について考える(c) 現代教育について考える(d)						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	喜久山 悟 (平成30年4月)	兼任	教授	喜久山 悟 (平成30年4月)						
		芸術への招待 (B)			芸術への招待 (B)						
			兼任	教授	植田 均 (平成30年4月)						
					中国語A-1 中国語A-2 中国語O-1 中国語O-2						
兼任	教授	高宮 正之 (平成30年4月)	兼任	教授	高宮 正之 (平成30年4月)						
		肥後熊本学 生物の世界 (A)			生物の世界 (A)						
			兼任	教授	Gilbert Richard Hill (平成30年4月)						
					英語A-1 英語O-1 英語O-2						
兼任	教授	福島 和洋 (平成30年4月)									
		物理学入門 (e)									
兼任	教授	逸見 泰久 (平成30年4月)									
		生物の世界 (D)									
兼任	教授	知久馬 義朗 (平成30年4月)									
		こころの科学 (A)									
兼任	教授	苑田 亜矢 (平成30年4月)									
		法学の基礎 (B)									
兼任	教授	伊藤 仁一 (平成30年4月)									
		数学と文化 (b)									
兼任	教授	荒木 喜美 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学 (a)									
兼任	教授	中瀧 直己 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学 (b)									
兼任	教授	南 敬 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学 (b) 薬科学入門 (B)									
兼任	教授	山梨 八重子 (平成30年4月)									
		健康の科学 (B)									
兼任	教授	押海 裕之 (平成30年4月)									
		病気の医科学 (A)									
兼任	教授	山藤 和也 (平成30年4月)									
		病気の医科学 (A)									
兼任	教授	富澤 一仁 (平成30年4月)									
		病気の医科学 (A)									
兼任	教授	岩本 和也 (平成30年4月)									
		病気の医科学 (A)									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	福田 孝一 (平成30年4月)									
		病気の医学(A) 病気の医学(B)									
兼任	教授	大屋 夏生 (平成30年4月)									
		臨床医学の最前線(A)									
兼任	教授	白石 順二 (平成30年4月)									
		医療における理工学(a)									
兼任	教授	村上 龍次 (平成30年4月)									
		医療における理工学(b)									
兼任	教授	山縣 ゆり子 (平成30年4月)									
		薬科学入門(B) 開放科目8									
兼任	教授	杉本 幸彦 (平成30年4月)									
		薬科学入門(B) 開放科目8									
兼任	教授	大塚 雅巳 (平成30年4月)									
		薬科学入門(B)									
兼任	教授	平田 純生 (平成30年4月)									
		現代社会と薬学(A) 開放科目10									
兼任	教授	有馬 英俊 (平成30年4月)									
		現代社会と薬学(A)									
兼任	教授	雙田 珠己 (平成30年4月)									
		現代教育について考える(B)									
兼任	教授	梅田 素博 (平成30年4月)									
		芸術への招待(A)									
兼任	教授	緒方 信行 (平成30年4月)									
		芸術への招待(A)									
兼任	教授	袴田 和泉 (平成30年4月)									
		芸術への招待(A)									
兼任	教授	神野 雄二 (平成30年4月)									
		芸術への招待(A)									
兼任	教授	吉岡 英美 (平成30年4月)									
		現代社会と経済(d) 現代社会と経済(e)									
兼任	教授	楊 萍 (平成30年4月)									
		日本事情(C)									
兼任	教授	東 徹 (平成30年4月)									
		日本事情(C)									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	乾 誠治 (平成30年4月)						
		開放科目7						
兼任	教授	岸田 光代 (平成30年4月)						
		Introduction to Science and Technology I (a) Introduction to Science and Technology II (a)						
兼任	教授	光永 正治 (平成30年4月)						
		物理学基礎実験						
兼任	准教授	大西 康伸 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	大西 康伸 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	大西 康伸 <平成30年4月> 博士(学術)
		地域づくりと科学技術(D)			地域づくりと科学技術(D)			地域づくりと科学技術(D)
兼任	准教授	竹内 裕希子 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	竹内 裕希子 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	竹内 裕希子 <平成30年4月> 博士(理学)
		肥後熊本学			地域づくりと科学技術(A)			肥後熊本学
兼任	准教授	藤見 俊夫 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	藤見 俊夫 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	藤見 俊夫 <平成30年4月> 博士(農学)
		持続可能な都市と地域づくり(A)			持続可能な都市と地域づくり(A)			持続可能な都市と地域づくり(A)
兼任	准教授	川越 明日香 (平成30年4月)	兼任	准教授	川越 明日香 (平成30年4月)	兼任	准教授	川越 明日香 (平成30年4月)
					現代心運行助学(e)			現代心運行助学(e) 現代心運行助学(f)
兼任	准教授	小塚 敏之 (平成30年4月)	兼任	准教授	小塚 敏之 (平成30年4月)	兼任	准教授	小塚 敏之 (平成30年4月)
		物理学入門(A)			物理学入門(A) 物理学の世界(A)			物理学の世界(A)
兼任	准教授	横井 裕之 (平成30年4月)	兼任	准教授	横井 裕之 (平成30年4月)	兼任	准教授	横井 裕之 (平成30年4月)
		物理学入門(A)			物理学入門(B)			物理学入門(B)
			兼任	准教授	岸木 敬太 (平成30年4月)	兼任	准教授	岸木 敬太 (平成30年4月)
					物理学入門(e)			物理学入門(e)
兼任	准教授	高橋 慶太郎 (平成30年4月)	兼任	准教授	高橋 慶太郎 (平成30年4月)	兼任	准教授	高橋 慶太郎 (平成30年4月)
		物理学入門(f) 物理学の世界(a) 開放科目5			物理学入門(f) 物理学の世界(a)			物理学入門(f) 物理学の世界(a)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	小澄 大輔 (平成30年4月)	兼任	准教授	小澄 大輔 (平成30年4月)	兼任	准教授	小澄 大輔 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	小澄 大輔 (平成30年4月) 博士(理学)
		物理学入門(g) 物理学入門(h)			物理学入門(g) 物理学入門(h)			物理学入門(g) 物理学入門(h)			物理学入門(g)
兼任	准教授	伊豆田 俊二 (平成30年4月)	兼任	准教授	伊豆田 俊二 (平成30年4月)	兼任	准教授	伊豆田 俊二 (平成30年4月) 博士(薬学)	兼任	准教授	伊豆田 俊二 (平成30年4月) 博士(薬学)
		生物の世界(B)			生物の世界(B)			生物の世界(B)			生物の世界(B)
兼任	准教授	杉浦 直人 (平成30年4月)	兼任	准教授	杉浦 直人 (平成30年4月)	兼任	准教授	杉浦 直人 (平成30年4月) 博士(農学)	兼任	准教授	杉浦 直人 (平成30年4月) 博士(農学)
		生物の世界(C)			生物の世界(C)			生物の世界(C)			生物の世界(C)
兼任	准教授	江頭 恒 (平成30年4月)	兼任	准教授	江頭 恒 (平成30年4月)	兼任	准教授	江頭 恒 (平成30年4月) 博士(医学)	兼任	准教授	江頭 恒 (平成30年4月) 博士(医学)
		生物の世界(a)			生物の世界(a)			生物の世界(a)			生物の世界(a)
兼任	准教授	武智 克彰 (平成30年4月)	兼任	准教授	武智 克彰 (平成30年4月)	兼任	准教授	武智 克彰 (平成30年4月) 博士(農学)	兼任	准教授	武智 克彰 (平成30年4月) 博士(農学)
		生物の世界(b) 生物の世界(c)			生物の世界(b) 生物の世界(c)			生物の世界(b) 生物の世界(c)			生物の世界(b) 生物の世界(c)
兼任	准教授	嶋永 元裕 (平成30年4月)	兼任	准教授	嶋永 元裕 (平成30年4月)	兼任	准教授	嶋永 元裕 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	嶋永 元裕 (平成30年4月) 博士(理学)
		生物の世界(e)			生物の世界(e)			生物の世界(e)			生物の世界(e)
兼任	准教授	中山 由紀 (平成30年4月)	兼任	准教授	中山 由紀 (平成30年4月)	兼任	准教授	中山 由紀 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	中山 由紀 (平成30年4月) 博士(理学)
		生物の世界(g)			生物の世界(g)			生物の世界(g)			生物の世界(k)
			兼任	准教授	北野 健 (平成30年4月)	兼任	准教授	北野 健 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	北野 健 (平成30年4月) 博士(理学)
					生物の世界(h)			生物の世界(h)			生物の世界(l)
兼任	准教授	杉本 裕司 (平成30年4月)	兼任	准教授	杉本 裕司 (平成30年4月)	兼任	准教授	杉本 裕司 (平成30年4月) 修士(文学)	兼任	准教授	杉本 裕司 (平成30年4月) 修士(文学)
		倫理学入門(A) 倫理学入門(B)			倫理学入門(A)			倫理学入門(A)			倫理学入門(A)
						兼任	准教授	立花 幸司 (平成31年4月) 博士(学術)	兼任	准教授	立花 幸司 (平成31年4月) 博士(学術)
								倫理学入門(D)			倫理学入門(D)
兼任	准教授	大辻 正晴 (平成30年4月)	兼任	准教授	大辻 正晴 (平成30年4月)	兼任	准教授	大辻 正晴 (平成30年4月) 修士(文学)	兼任	准教授	大辻 正晴 (平成30年4月) 修士(文学)
		思考と論理(A)			思考と論理(A)			思考と論理(A)			思考と論理(A)
						兼任	准教授	山田 高隼 (平成31年4月) 修士(文学)	兼任	准教授	山田 高隼 (平成31年4月) 修士(文学)
								芸術文化論(A)			芸術文化論(A)
兼任	准教授	跡上 史郎 (平成30年4月)	兼任	准教授	跡上 史郎 (平成30年4月)	兼任	准教授	跡上 史郎 (平成30年4月) 修士(文学)	兼任	准教授	跡上 史郎 (平成30年4月) 修士(文学)
		肥後熊本学 文学の諸相(a) 文学の諸相(b)			文学の諸相(a) 文学の諸相(b)			文学の諸相(a) 文学の諸相(b)			文学の諸相(a) 文学の諸相(b)
兼任	准教授	坂元 昌樹 (平成30年4月)	兼任	准教授	坂元 昌樹 (平成30年4月)	兼任	准教授	坂元 昌樹 (平成30年4月) 博士(文学)	兼任	准教授	坂元 昌樹 (平成30年4月) 博士(文学)
		肥後熊本学 地域づくりと科学技術(F) 日本事情(G) 文学の諸相(c) 文学の諸相(d)			肥後熊本学 地域づくりと科学技術(F)			文学の諸相(c) 文学の諸相(d)			肥後熊本学
兼任	准教授	杉井 健 (平成30年4月)	兼任	准教授	杉井 健 (平成30年4月)	兼任	准教授	杉井 健 (平成30年4月) 修士(文学)	兼任	准教授	杉井 健 (平成30年4月) 修士(文学)
		毛ノが語る歴史(c) 毛ノが語る歴史(d)			肥後熊本学			肥後熊本学			毛ノが語る歴史(c) 毛ノが語る歴史(d)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	鈴木 寛之 (平成30年4月)	兼任	准教授	鈴木 寛之 (平成30年4月)	兼任	准教授	鈴木 寛之 (平成30年4月) 修士(文学)	兼任	准教授	鈴木 寛之 (平成30年4月) 修士(文学)
		最前線の社会文化研究(g) 最前線の社会文化研究(h)			肥後龍本学 最前線の社会文化研究(g)			肥後龍本学			最前線の社会文化研究(C)
			兼任	准教授	多田 光宏 (平成30年4月)	兼任	准教授	多田 光宏 (平成30年4月) 博士(文学)	兼任	准教授	多田 光宏 (平成30年4月) 博士(文学)
					現代社会の解読(e)			現代社会の解読(e)			現代社会の解読(f)
兼任	准教授	米島 万有子 (平成30年4月)				兼任	准教授	米島 万有子 (平成30年4月) 博士(文学)	兼任	准教授	米島 万有子 (平成30年4月) 博士(文学)
		自然と人間の地理学(B)						自然と人間の地理学(d) 自然と人間の地理学(e)			自然と人間の地理学(d)
兼任	准教授	山本 耕三 (平成30年4月)	兼任	准教授	山本 耕三 (平成30年4月)	兼任	准教授	山本 耕三 (平成30年4月) 修士(文学)	兼任	准教授	山本 耕三 (平成30年4月) 修士(文学)
		自然と人間の地理学(C)			自然と人間の地理学(o)			自然と人間の地理学(f)			自然と人間の地理学(f)
兼任	准教授	中村 政明 (平成30年4月)				兼任	准教授	中村 政明 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	中村 政明 (平成30年4月) 博士(理学)
		暮らしと化学(A)						暮らしと化学(o) 暮らしと化学(d)			暮らしと化学(o) 暮らしと化学(d)
兼任	准教授	石川 勇人 (平成30年4月)	兼任	准教授	石川 勇人 (平成30年4月)	兼任	准教授	石川 勇人 (平成30年4月) 博士(薬学)	兼任	准教授	石川 勇人 (平成30年4月) 博士(薬学)
		暮らしと化学(B)			暮らしと化学(B)			暮らしと化学(B)			暮らしと化学(B)
兼任	准教授	村田 貴広 (平成30年4月)	兼任	准教授	村田 貴広 (平成30年4月)	兼任	准教授	村田 貴広 (平成30年4月) 博士(工学)	兼任	准教授	村田 貴広 (平成30年4月) 博士(工学)
		暮らしと化学(D)			暮らしと化学(D)			教養の化学(o) 教養の化学(d)			教養の化学(o) 教養の化学(d)
兼任	准教授	大平 慎一 (平成30年4月)	兼任	准教授	大平 慎一 (平成30年4月)	兼任	准教授	大平 慎一 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	大平 慎一 (平成30年4月) 博士(理学)
		化学と環境(B)			化学と環境(b)			化学と環境(b)			化学と環境(b)
兼任	准教授	荒木 正健 (平成30年4月)	兼任	准教授	荒木 正健 (平成30年4月)	兼任	准教授	荒木 正健 (平成30年4月) 博士(生命科学)	兼任	准教授	荒木 正健 (平成30年4月) 博士(生命科学)
		最先端の生命科学(a) 最先端の生命科学(b)			最先端の生命科学(a) 最先端の生命科学(b)			最先端の生命科学(a) 最先端の生命科学(b)			最先端の生命科学(a) 最先端の生命科学(b)
兼任	准教授	横瀬 久芳 (平成30年4月)	兼任	准教授	横瀬 久芳 (平成30年4月)	兼任	准教授	横瀬 久芳 (平成30年4月) 博士(学術)	兼任	准教授	横瀬 久芳 (平成30年4月) 博士(学術)
		地球環境科学の最前線(a) 地球環境科学の最前線(b) 開放科目3			地球環境科学の最前線(a) 地球環境科学の最前線(b)			地球環境科学の最前線(a) 地球環境科学の最前線(b)			地球環境科学の最前線(a) 地球環境科学の最前線(b) 肥後龍本学
兼任	准教授	小松 俊文 (平成30年4月)	兼任	准教授	小松 俊文 (平成30年4月)	兼任	准教授	小松 俊文 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	小松 俊文 (平成30年4月) 博士(理学)
		地球環境科学の最前線(c) 地球環境科学の最前線(d)			肥後龍本学 地球環境科学の最前線(c) 地球環境科学の最前線(d)			地球環境科学の最前線(d)			地球環境科学の最前線(d)
兼任	准教授	小島 知子 (平成30年4月)	兼任	准教授	小島 知子 (平成30年4月)	兼任	准教授	小島 知子 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	小島 知子 (平成30年4月) 博士(理学)
		地球環境科学の最前線(e) 地球環境科学の最前線(f)			地学II 地球環境科学の最前線(e) 地球環境科学の最前線(f)			地学II 地球環境科学の最前線(e) 地球環境科学の最前線(f)			地学II 地球環境科学の最前線(e) 地球環境科学の最前線(f)
兼任	准教授	望月 伸竜 (平成30年4月)	兼任	准教授	望月 伸竜 (平成30年4月)	兼任	准教授	望月 伸竜 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	望月 伸竜 (平成30年4月) 博士(理学)
		地球環境科学の最前線(h)			地球環境科学の最前線(h)			肥後龍本学			地学I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任 准教授	肥後熊本大学 地域づくりと科学技術(F)	三沢 純 (平成30年4月)	兼任 准教授	肥後熊本大学 地域づくりと科学技術(F)	三沢 純 (平成30年4月)	兼任 准教授	肥後熊本大学 地域づくりと科学技術(F)	三沢 純 (平成30年4月) 修士(文学)	兼任 准教授	肥後熊本大学 地域づくりと科学技術(F)	三沢 純 (平成30年4月) 修士(文学)
兼任 准教授	ものづくりの科学と技術(D)	森村 茂 (平成30年4月)	兼任 准教授	ものづくりの科学と技術(D)	森村 茂 (平成30年4月)	兼任 准教授	ものづくりの科学と技術(D)	森村 茂 (平成30年4月) 博士(工学)	兼任 准教授	ものづくりの科学と技術(D)	森村 茂 (平成30年4月) 博士(工学)
兼任 准教授	ものづくりの科学と技術(E)	吉本 惣一郎 (平成30年4月)	兼任 准教授	ものづくりの科学と技術(E)	吉本 惣一郎 (平成30年4月)	兼任 准教授	ものづくりの科学と技術(E)	吉本 惣一郎 (平成30年4月) 博士(工学)	兼任 准教授	ものづくりの科学と技術(E)	吉本 惣一郎 (平成30年4月) 博士(工学)
兼任 准教授	現代社会と医学(B)	古川 昇 (平成30年4月)	兼任 准教授	現代社会と医学(B)	古川 昇 (平成30年4月)	兼任 准教授	現代社会と医学(B)	古川 昇 (平成30年4月) 博士(医学)	兼任 准教授	現代社会と医学(B)	古川 昇 (平成30年4月) 博士(医学)
兼任 准教授	心身の健康と看護(B)	坂梨 京子 (平成30年4月)	兼任 准教授	心身の健康と看護(B)		兼任 准教授	心身の健康と看護(B)	坂梨 京子 (平成31年4月) 修士(経営学)	兼任 准教授	心身の健康と看護(B)	坂梨 京子 (平成31年4月) 修士(経営学)
兼任 准教授	現代社会と薬学(A)	城野 博史 (平成30年4月)	兼任 准教授	現代社会と薬学(A)		兼任 准教授	現代社会と薬学(A)	城野 博史 (平成31年4月) 博士(薬学)	兼任 准教授	現代社会と薬学(A)	城野 博史 (平成31年4月) 博士(薬学)
兼任 准教授	現代教育について考える(A)	吉野 一徳 (平成30年4月)	兼任 准教授	現代教育について考える(A)	吉野 一徳 (平成30年4月)	兼任 准教授	現代教育について考える(A)	吉野 一徳 (平成30年4月) 博士(教育学)	兼任 准教授	現代教育について考える(A)	吉野 一徳 (平成30年4月) 博士(教育学)
兼任 准教授	現代教育について考える(B)	山口 佳宏 (平成30年4月)	兼任 准教授	現代教育について考える(B)		兼任 准教授	現代教育について考える(B)	山口 佳宏 (平成30年4月) 博士(薬学)	兼任 准教授	現代教育について考える(B)	山口 佳宏 (平成30年4月) 博士(薬学)
兼任 准教授	現代教育について考える(D)	藤瀬 泰司 (平成30年4月)	兼任 准教授	現代教育について考える(D)		兼任 准教授	現代教育について考える(D)	藤瀬 泰司 (平成30年4月) 博士(教育学)	兼任 准教授	現代教育について考える(D)	藤瀬 泰司 (平成30年4月) 博士(教育学)
兼任 准教授	芸術への招待(A) 芸術への招待(C)	松永 拓己 (平成30年4月)	兼任 准教授	芸術への招待(A) 芸術への招待(C)		兼任 准教授	芸術への招待(A) 芸術への招待(C)	松永 拓己 (平成30年4月) 修士(芸術学)	兼任 准教授	芸術への招待(A)	松永 拓己 (平成30年4月) 修士(芸術学)
兼任 准教授	芸術への招待(B)	山崎 浩隆 (平成30年4月)	兼任 准教授	芸術への招待(B)		兼任 准教授	芸術への招待(B)	山崎 浩隆 (平成30年4月) 修士	兼任 准教授	芸術への招待(B)	山崎 浩隆 (平成30年4月) 修士
兼任 准教授	芸術への招待(B)	瀧川 淳 (平成30年4月)	兼任 准教授	芸術への招待(B)		兼任 准教授	芸術への招待(B)	瀧川 淳 (平成30年4月) 博士(学術)	兼任 准教授	芸術への招待(B)	瀧川 淳 (平成30年4月) 博士(学術)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名	
兼任	准教授	茂木 俊伸 (平成30年4月)	茂木 俊伸 (平成30年4月)	茂木 俊伸 (平成30年4月) 博士(言語学)	茂木 俊伸 (平成30年4月) 博士(言語学)
		現代と言語(a) 現代と言語(b)	現代と言語(a) 現代と言語(b)	現代と言語(a) 現代と言語(b)	現代と言語(a) 現代と言語(b)
兼任	准教授	仁野平 智明 (平成30年4月)	仁野平 智明 (平成30年4月)	仁野平 智明 (平成30年4月) 修士(教育学)	仁野平 智明 (平成30年4月) 修士(教育学)
		現代と文学(a)	現代と文学(a)	現代と文学(a)	現代と文学(a)
兼任	准教授	鈴木 啓孝 (平成30年4月)	鈴木 啓孝 (平成30年4月)	鈴木 啓孝 (平成30年4月) 博士(文学)	鈴木 啓孝 (平成30年4月) 博士(文学)
		現代世界の形成と課題(a) 現代世界の形成と課題(b)	現代世界の形成と課題(a)	現代世界の形成と課題(a) 現代世界の形成と課題(d)	現代世界の形成と課題(d)
				原島 良成 (平成31年4月) 修士(法学)	原島 良成 (平成31年4月) 修士(法学)
				暮らしの中の憲法	暮らしの中の憲法
					若色 敦子 (令和2年4月)
					最先端の法学(C)
兼任	准教授	岩田 奇志 (平成30年4月)	岩田 奇志 (平成30年4月)	岩田 奇志 (平成30年4月) 博士(経済学)	岩田 奇志 (平成30年4月) 博士(経済学)
		中国語a-1 中国語a-2	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2 現代社会と経済(A)	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2 現代社会と経済(A)	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
				池田 康弘 (平成31年4月) 博士(経済学)	池田 康弘 (平成31年4月) 博士(経済学)
				現代社会と経済(B)	現代社会と経済(B)
					高木 康衣 (令和2年4月) 法学修士
					学際科目32
					菅澤 貴之 (令和2年4月) 修士(比較社会文化)
					学際科目33 キャリア科目63
				内山 忠 (平成30年4月) 博士(工学)	内山 忠 (平成30年4月) 博士(工学)
兼任	准教授	肥後熊本学 キャリア科目10 キャリア科目54 キャリア科目55 キャリア科目61 学際科目3	肥後熊本学 キャリア科目10 キャリア科目54 キャリア科目55 キャリア科目61 学際科目3	肥後熊本学 キャリア科目10 キャリア科目54 キャリア科目55 キャリア科目61 学際科目3	肥後熊本学 キャリア科目10 キャリア科目54 キャリア科目55 キャリア科目61 学際科目3
兼任	准教授	OSHIMA KAREN (平成30年4月)	OSHIMA KAREN (平成30年4月)	OSHIMA KAREN (平成30年4月) 修士(文学)	OSHIMA KAREN (平成30年4月) 修士(文学)
		英語A-1	英語A-1 英語C-1	英語A-1 英語C-1	英語A-1 英語C-1
兼任	准教授	ISEMONGER IAN MAXWELL (平成30年4月)	ISEMONGER IAN MAXWELL (平成30年4月)	ISEMONGER IAN MAXWELL (平成30年4月) 修士(文学)	ISEMONGER IAN MAXWELL (平成30年4月) 修士(文学)
		英語A-1	英語A-1	英語A-1	英語A-1
兼任	准教授	池田 志郎 (平成30年4月)	池田 志郎 (平成30年4月)	池田 志郎 (平成30年4月) 修士(文学)	池田 志郎 (平成30年4月) 修士(文学)
		英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1	英語B-1 英語B-2 英語C-1 英語C-2	英語B-1 英語B-2 英語C-1 英語C-2	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語I-1
兼任	准教授	井原 健 (平成30年4月)	井原 健 (平成30年4月)	井原 健 (平成30年4月) 修士(教育学)	井原 健 (平成30年4月) 修士(教育学)
		英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1 英語C-2	英語A-2 英語B-2 英語C-1	英語A-2 英語B-2 英語C-1	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
					西川 星織 (平成30年4月)			西川 星織 (平成30年4月) 博士			西川 星織 (平成30年4月) 博士	
			兼担	准教授	英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1 英語C-2			英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2		兼担	准教授	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2
					平野 順也 (平成30年4月)			平野 順也 (平成30年4月) 修士(学術)				平野 順也 (平成30年4月) 修士(学術)
			兼担	准教授	英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1 英語C-2 キャリア科目50			英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2 キャリア科目50		兼担	准教授	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2 英語I-1
					永尾 悟 (平成30年4月)			永尾 悟 (平成30年4月) 修士(文学)(人文学)				永尾 悟 (平成30年4月) 修士(文学)(人文学)
			兼担	准教授	英語B-2 英語C-1 英語C-2			英語B-1 英語B-2 英語C-1		兼担	准教授	英語B-1 英語B-2 英語C-2
					松岡 浩史 (平成30年4月)			松岡 浩史 (平成30年4月) 修士(イギリス文学)				松岡 浩史 (平成30年4月) 修士(イギリス文学)
			兼担	准教授	英語B-1 英語B-2 英語I-1			英語A-2 英語B-1 英語C-1 英語I-1		兼担	准教授	英語B-1 英語B-2 英語C-2
					片山 圭巳 (平成30年4月)			片山 圭巳 (平成30年4月) 博士(国際広報メディア)				片山 圭巳 (平成30年4月) 博士(国際広報メディア)
			兼担	准教授	英語B-2 英語C-1 英語I-1			英語B-2 英語C-1 英語C-2 英語I-1		兼担	准教授	英語B-2 英語C-2
					館石 宏明 (平成30年4月)			館石 宏明 (平成30年4月) 修士(文学)				館石 宏明 (平成30年4月) 修士(文学)
			兼担	准教授	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語B-2 ドイツ語I-1 ドイツ語I-2 ドイツ語II-1 ドイツ語II-2			ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語B-2 ドイツ語C-2 ドイツ語I-1 ドイツ語I-2 ドイツ語II-1 ドイツ語II-2		兼担	准教授	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語B-1 ドイツ語I-1 ドイツ語I-2 ドイツ語II-1 ドイツ語II-2
					井上 暁子 (平成30年4月)			井上 暁子 (平成30年4月) 博士				井上 暁子 (平成30年4月) 博士
			兼担	准教授	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-2			ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-2		兼担	准教授	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2
兼担	准教授	Herzog Eberhard (平成30年4月)	兼担	准教授	Herzog Eberhard (平成30年4月)	兼担	准教授	Herzog Eberhard (平成30年4月) 修士	兼担	准教授	Herzog Eberhard (平成30年4月) 修士	
		ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語a-1 ドイツ語a-2			ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語I-1 ドイツ語I-2			ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2			ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2	
					BAUER Tobias Andreas (平成30年4月)			BAUER Tobias Andreas (平成30年4月) 修士				BAUER Tobias Andreas (平成30年4月) 修士
			兼担	准教授	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2			ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2		兼担	准教授	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2
					畑 亜弥子 (平成30年4月)			畑 亜弥子 (平成30年4月) 博士				畑 亜弥子 (平成30年4月) 博士
兼担	准教授	フランス語C-1 フランス語C-2	兼担	准教授	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語a-1 フランス語a-2 フランス語C-1 フランス語C-2	兼担	准教授	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語C-1 フランス語C-2	兼担	准教授	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語III-1	
					市川 雅己 (平成30年4月)			市川 雅己 (平成30年4月) 修士(文学)				市川 雅己 (平成30年4月) 修士(文学)
兼担	准教授	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語a-1 フランス語a-2	兼担	准教授	フランス語C-1 フランス語C-2	兼担	准教授	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語I-1 フランス語I-2 フランス語III-1	兼担	准教授	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語C-1 フランス語C-2	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	Michel SAGAZ (平成30年4月)	兼任	准教授	Michel SAGAZ (平成30年4月)	兼任	准教授	Michel SAGAZ (平成30年4月) 博士(言語科学)	兼任	准教授	Michel SAGAZ (平成30年4月) 博士(言語科学)
		フランス語B-1 フランス語B-2			フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語e-1 フランス語e-2 フランス語I-1 フランス語I-2			フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語I-1 フランス語I-2			フランス語B-1 フランス語B-2
			兼任	准教授	星敷 信晴 (平成30年4月)	兼任	准教授	星敷 信晴 (平成30年4月) 博士(文学)	兼任	准教授	星敷 信晴 (平成30年4月) 博士(文学)
					中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2			中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2			中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
			兼任	准教授	渡邊 直士 (平成30年4月)	兼任	准教授	渡邊 直士 (平成30年4月) 博士(学術)	兼任	准教授	渡邊 直士 (平成30年4月) 博士(学術)
					中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2			中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2			中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
			兼任	准教授	中尾 健一郎 (平成30年4月)	兼任	准教授	中尾 健一郎 (平成30年4月) 博士(文学)	兼任	准教授	中尾 健一郎 (平成30年4月) 博士(文学)
					中国語e-1 中国語e-2 中国語C-1 中国語C-2			中国語e-1 中国語e-2 中国語C-1 中国語C-2			中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼任	准教授	久保田 真一郎 (平成30年4月)	兼任	准教授	久保田 真一郎 (平成30年4月)	兼任	准教授	久保田 真一郎 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	久保田 真一郎 (平成30年4月) 博士(理学)
		情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼任	准教授	松葉 龍一 (平成30年4月)	兼任	准教授	松葉 龍一 (平成30年4月)	兼任	准教授	松葉 龍一 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	松葉 龍一 (平成30年4月) 博士(理学)
		情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼任	准教授	北村 士朗 (平成30年4月)	兼任	准教授	北村 士朗 (平成30年4月)	兼任	准教授	北村 士朗 (平成30年4月)	兼任	准教授	北村 士朗 (平成30年4月)
		情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論			情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
			兼任	准教授	安部 美和 (平成30年4月)	兼任	准教授	安部 美和 (平成30年4月) 博士(地球環境学)	兼任	准教授	安部 美和 (平成30年4月) 博士(地球環境学)
					学際科目4 キャリア科目52 キャリア科目53			学際科目4 キャリア科目52 キャリア科目53			学際科目4 キャリア科目52 キャリア科目53
兼任	准教授	阿部 健 (平成30年4月)	兼任	准教授	阿部 健 (平成30年4月)	兼任	准教授	阿部 健 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	阿部 健 (平成30年4月) 博士(理学)
					微分積分I			線形代数I 線形代数II			線形代数I 線形代数II
兼任	准教授	北別府 悠 (平成30年4月)	兼任	准教授	北別府 悠 (平成30年4月)	兼任	准教授	北別府 悠 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	北別府 悠 (平成30年4月) 博士(理学)
					微分積分I 微分積分II			微分積分I 微分積分II			微分積分I 微分積分II
兼任	准教授	谷本 祥 (平成30年4月)	兼任	准教授	谷本 祥 (平成30年4月)	兼任	准教授	谷本 祥 (平成30年4月) 博士	兼任	准教授	谷本 祥 (平成30年4月) 博士
					微分積分I 線形代数I 線形代数II			微分積分I 線形代数I 線形代数II			線形代数I 線形代数II 開放科目18
兼任	准教授	杉崎 文亮 (平成30年4月)	兼任	准教授	杉崎 文亮 (平成30年4月)	兼任	准教授	杉崎 文亮 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	杉崎 文亮 (平成30年4月) 博士(理学)
					微分積分I 微分積分II 統計学I			微分積分I 微分積分II 統計学I			微分積分I 微分積分II
兼任	准教授	千吉良 直紀 (平成30年4月)	兼任	准教授	千吉良 直紀 (平成30年4月)	兼任	准教授	千吉良 直紀 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	千吉良 直紀 (平成30年4月) 博士(理学)
					線形代数I 線形代数II			線形代数II			文系のための数学入門(a) 数学の世界(B)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								柳原 幸二 <平成31年4月> 博士(情報科学)			柳原 幸二 <平成31年4月> 博士(情報科学)
								微分積分II			数学と文化(a)
								安藤 直也 <平成30年4月>			安藤 直也 <平成30年4月> 博士(数理学)
			兼任	准教授				微分積分I 線形代数I			統計学I 数学の世界(b)
								岩佐 学 <平成30年4月> 博士(数理学)			岩佐 学 <平成30年4月> 博士(数理学)
								線形代数I			線形代数I
											川節 和哉 <令和2年4月> 博士(数理学)
											線形代数I 線形代数II
								富田 智彦 <平成30年4月> 博士(理学)			富田 智彦 <平成30年4月> 博士(理学)
								地学II			地学II
								坂本 得基 <平成30年4月> 博士(学術)			坂本 得基 <平成30年4月> 博士(学術)
								体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学(a)
								松永 勝乃美 <平成31年4月> 博士(法学)			松永 勝乃美 <平成31年4月> 博士(法学)
								キャリア科目15			法学の基礎(a)
											本吉 大介 <平成30年4月> 博士(心理学)
											現代心行動学(a)
											藤原 志帆 <平成30年4月> 博士(教育学)
											現代心行動学(d)
											小林 晃 <平成30年4月> 博士(文学)
											地域の世界史(a) 地域の世界史(f)
											三瓶 弘喜 <平成30年4月> 修士(文学)
											地域の世界史(i) 現代世界の形成と課題(o)
											岩崎 竹彦 <平成30年4月> 文学修士
											日本社会の歴史(a) 日本社会の歴史(b)
											榎垣 匠 <平成30年4月> 博士(生命科学)
											最先端の生命科学(a)
											橋新 剛 <平成30年4月> 博士(工学)
											開放科目19
											中迫 由実 <平成30年4月> 博士(学術)
											現代教育について考える(c) 現代教育について考える(d)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	竹中 伸夫 (平成30年4月)	兼任	准教授	竹中 伸夫 (平成30年4月)			竹中 伸夫 (平成30年4月) 博士(教育学)	兼任	准教授	竹中 伸夫 (平成30年4月) 博士(教育学)
		現代教育について考える(D)			現代教育について考える(D)			現代教育について考える(D)			現代教育について考える(D)
兼任	准教授	赤木 恭子 (平成30年4月)	兼任	准教授	赤木 恭子 (平成30年4月)			赤木 恭子 (平成30年4月) 博士(教育学)	兼任	准教授	赤木 恭子 (平成30年4月) 博士(教育学)
		芸術への招待(B)			芸術への招待(B)			芸術への招待(B)			芸術への招待(B)
兼任	准教授	大野 正久 (平成30年4月)	兼任	准教授	大野 正久 (平成30年4月)			大野 正久 (平成30年4月) 博士(経済学)	兼任	准教授	大野 正久 (平成30年4月) 博士(経済学)
		現代社会と経済(a) 現代社会と経済(b)			現代社会と経済(a) 現代社会と経済(b)			現代社会と経済(D)			現代社会と経済(D)
			兼任	准教授	阿部 悠貴 (平成30年4月)			阿部 悠貴 (平成30年4月) 博士(政治学)	兼任	准教授	阿部 悠貴 (平成30年4月) 博士(政治学)
					現代の政治(b)			現代の政治(A)			現代の政治(A)
			兼任	准教授	原 正大 (平成30年4月)			原 正大 (平成30年4月)	兼任	准教授	原 正大 (平成30年4月)
					物理学基礎実験			物理学基礎実験			物理学基礎実験
兼任	准教授	安武 綾 (平成30年4月)						安武 綾 (平成30年4月) 博士(看護学)	兼任	准教授	安武 綾 (平成30年4月) 博士(看護学)
		心身の健康と看護(C)						心身の健康と看護(B)			心身の健康と看護(B)
兼任	准教授	松本 智晴 (平成30年4月)						松本 智晴 (平成30年4月) 博士(医学)	兼任	准教授	松本 智晴 (平成30年4月) 博士(医学)
		肥後熊本学						肥後熊本学			肥後熊本学
								平 英雄 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	准教授	平 英雄 (平成30年4月) 博士(理学)
								物理学 物理学I			物理学 物理学I
兼任	准教授	松田 俊郎 (平成30年4月)	兼任	准教授	松田 俊郎 (平成30年4月)	兼任	准教授	松田 俊郎 (平成30年4月)			
		豊かさを持続させるものづくり(C)			豊かさを持続させるものづくり(C)			豊かさを持続させるものづくり(C)			
			兼任	准教授	佐藤 岳幹 (平成30年4月)	兼任	准教授	佐藤 岳幹 (平成30年4月) 博士(文学)			
					倫理学入門(g) 倫理学入門(h)			倫理学入門(E)			
兼任	准教授	菊池 哲平 (平成30年4月)				兼任	准教授	菊池 哲平 (平成31年4月) 博士(心理学)			
		現代心理行動学(b)						現代心理行動学(b)			
兼任	准教授	中川 順子 (平成30年4月)	兼任	准教授	中川 順子 (平成30年4月)	兼任	准教授	中川 順子 (平成30年4月) 修士(文学)			
		地域の世界史(a) 地域の世界史(b)			地域の世界史(a) 地域の世界史(b)			地域の世界史(a) 地域の世界史(b)			
兼任	准教授	今村 直樹 (平成30年4月)	兼任	准教授	今村 直樹 (平成30年4月)	兼任	准教授	今村 直樹 (平成30年4月) 博士(歴史学)			
		日本社会の歴史(c) 日本社会の歴史(d)			日本社会の歴史(c) 日本社会の歴史(d)			日本社会の歴史(c) 日本社会の歴史(d)			
			兼任	准教授	安高 啓明 (平成30年4月)	兼任	准教授	安高 啓明 (平成30年4月) 博士(史学)(国際文化)			
					日本社会の歴史(e) 日本社会の歴史(f)			日本社会の歴史(a) 日本社会の歴史(f)			
兼任	准教授	中田 晴彦 (平成30年4月)	兼任	准教授	中田 晴彦 (平成30年4月)	兼任	准教授	中田 晴彦 (平成30年4月) 博士(農学)			
		化学と環境(C)			肥後熊本学			肥後熊本学			
兼任	准教授	長谷 真 (平成30年4月)	兼任	准教授	長谷 真 (平成30年4月)	兼任	准教授	長谷 真 (平成30年4月) 博士(理学)			
		健康の科学(B)			健康の科学(B) 健康の科学(C)			健康の科学(B)			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	内山 良一 (平成30年4月)	兼任	准教授	内山 良一 (平成30年4月)	兼任	准教授	内山 良一 (平成30年4月) 博士(工学)			
		医療における理工学(a)			医療における理工学(a) 医療における理工学(a)			医療における理工学(a)			
兼任	准教授	首藤 剛 (平成30年4月)	兼任	准教授	首藤 剛 (平成30年4月)	兼任	准教授	首藤 剛 (平成30年4月) 博士(薬学)			
		開放科目11			薬科学入門(A) 開放科目11			開放科目11			
兼任	准教授	増田 仁 (平成30年4月)	兼任	准教授	増田 仁 (平成30年4月)	兼任	准教授	増田 仁 (平成30年4月) 博士(教育学)			
		現代教育について考える(C)			現代教育について考える(c) 現代教育について考える(d)			現代教育について考える(c) 現代教育について考える(d)			
兼任	准教授	梅田 泉 (平成30年4月)	兼任	准教授	梅田 泉 (平成30年4月)	兼任	准教授	梅田 泉 (平成30年4月) 修士			
		日本事情(C) 日本事情(D) 現代教育について考える(E)			現代教育について考える(E)			現代教育について考える(E)			
			兼任	准教授	徳永 達哉 (平成30年4月)	兼任	准教授	徳永 達哉 (平成30年4月) 博士(比較社会文化)			
					暮らしの中の憲法			暮らしの中の憲法			
			兼任	准教授	PEDERSON STANLEY CLARENCE (平成30年4月)	兼任	准教授	PEDERSON STANLEY CLARENCE (平成30年4月) 修士(芸術)			
					英語A-1			英語A-1			
			兼任	准教授	長嶺 寿宣 (平成30年4月)	兼任	准教授	長嶺 寿宣 (平成30年4月) 博士(英語教授法)			
					英語A-2 英語B-1 英語C-1 英語C-2			英語B-1 英語C-1 英語C-2			
兼任	准教授	山田 積 (平成30年4月)	兼任	准教授	山田 積 (平成30年4月)	兼任	准教授	山田 積 (平成30年4月) 修士			
		ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 ドイツ語D-1 ドイツ語D-2			ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語a-1 ドイツ語a-2			ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語a-1 ドイツ語a-2			
			兼任	准教授	尾上 智治 (平成30年4月)	兼任	准教授	尾上 智治 (平成30年4月) 博士(理学)			
					地学I			地学I			
			兼任	准教授	小澤 隼二 (平成30年4月)	兼任	准教授	小澤 隼二 (平成30年4月) 博士(スポーツ医学)			
					体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学			
兼任	准教授	江川 良裕 (平成30年4月)	兼任	准教授	江川 良裕 (平成30年4月)	兼任	准教授	江川 良裕 (平成30年4月)			
		キャリア科目4			キャリア科目60			キャリア科目60			
兼任	准教授	尾上 幸造 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	尾上 幸造 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	尾上 幸造 <平成30年4月> 博士(工学)			
		持続可能な都市と地域づくり(B)			持続可能な都市と地域づくり(B)			持続可能な都市と地域づくり(B)			
兼任	准教授	武田 浩二 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	武田 浩二 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	武田 浩二 <平成30年4月> 博士(工学)			
		物理地域づくりと科学技術(E)			物理地域づくりと科学技術(E)			物理地域づくりと科学技術(E)			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	渡邊 重義 (平成30年4月)	兼任	准教授	渡邊 重義 (平成30年4月)			
		最先端の生命科学(c)			最先端の生命科学(c)			
			兼任	准教授	星野 裕司 (平成30年4月)			
					地域づくりと科学技術(A)			
兼任	准教授	佐々木 満 (平成30年4月)	兼任	准教授	佐々木 満 (平成30年4月)			
		ものづくりの科学と技術(D)			ものづくりの科学と技術(D)			
兼任	准教授	緒方 智成 (平成30年4月)	兼任	准教授	緒方 智成 (平成30年4月)			
		ものづくりの科学と技術(F)			ものづくりの科学と技術(F)			
			兼任	准教授	杉本 学 (平成30年4月)			
					ものづくりの科学と技術(G)			
			兼任	准教授	高藤 誠 (平成30年4月)			
					ものづくりの科学と技術(G)			
			兼任	准教授	山崎 倫昭 (平成30年4月)			
					ものづくりの科学と技術(H)			
兼任	准教授	秋月 百合 (平成30年4月)	兼任	准教授	秋月 百合 (平成30年4月)			
		健康の科学(B)			健康の科学(B) 健康の科学(O)			
兼任	准教授	入谷 仁士 (平成30年4月)	兼任	准教授	入谷 仁士 (平成30年4月)			
		健康の科学(B)			健康の科学(B) 健康の科学(O)			
兼任	准教授	竹島 一希 (平成30年4月)	兼任	准教授	竹島 一希 (平成30年4月)			
		現代と文学(c) 現代と文学(d)			現代と文学(a) 現代と文学(f)			
兼任	准教授	安浪 誠祐 (平成30年4月)	兼任	准教授	安浪 誠祐 (平成30年4月)			
		英語D-1 英語D-2 学際科目1			英語D-1 英語D-2 学際科目1			
			兼任	准教授	合田 美子 (平成30年4月)			
					英語D-1 英語D-2			
			兼任	准教授	大西 克智 (平成30年4月)			
					フランス語0-1 フランス語0-2 フランス語D-1 フランス語D-2			
兼任	准教授	一柳 錦平 (平成30年4月)	兼任	准教授	一柳 錦平 (平成30年4月)			
		肥後熊本学			肥後熊本学			
			兼任	准教授	前田 洋助 (平成30年4月)			
					肥後熊本学			
			兼任	准教授	中村 徹 (平成30年4月)			
					積分値分1 積分値分1!			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					河野 憲一郎 (平成30年4月)						
					兼担 准教授 キャリア科目12						
					田中 尚人 <平成30年4月> 博士(工学)						
					兼担 准教授 地域づくりと科学技術(A)						
					本間 里見 <平成30年4月> 博士(工学)						
					兼担 准教授 学際科目3						
					圓山 琢也 <平成30年4月> 博士(環境学)						
					兼担 准教授 地域づくりと科学技術(A)						
					井上 尚夫 (平成30年4月)						
					兼担 准教授 微分積分I 微分積分II 文系のための数学入門(A) 数学の世界(a)						
					村里 泰昭 (平成30年4月)						
					兼担 准教授 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-2 キャリア科目51						
					高岸 幸弘 (平成30年4月)						
					こころの科学(A)						
					高崎 文子 (平成30年4月)						
					こころの科学(A)						
					文東 美紀 (平成30年4月)						
					最先端の生命科学(A) 病気の医科学(A)						
					古嶋 昭博 (平成30年4月)						
					最先端の生命科学(a)						
					齋藤 和也 (平成30年4月)						
					健康の科学(A)						
					魏 范研 (平成30年4月)						
					病気の医科学(A)						
					中尾 富士子 (平成30年4月)						
					心身の健康と看護(A)						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	米田 哲也 (平成30年4月)									
		医療における理工学(a)									
兼任	准教授	門脇 大介 (平成30年4月)									
		薬科学入門(A)									
兼任	准教授	松永 浩文 (平成30年4月)									
		薬科学入門(B) 開放科目8									
兼任	准教授	藤田 美歌子 (平成30年4月)									
		薬科学入門(B)									
兼任	准教授	渡邊 博志 (平成30年4月)									
		現代社会と薬学(A) 開放科目10									
兼任	准教授	中原 雅彦 (平成30年4月)									
		芸術への招待(A)									
兼任	准教授	森 大輔 (平成30年4月)									
		日本事情(D) 最先端の法学(A)									
兼任	准教授	柘中 智恵子 (平成30年4月)									
		肥後熊本学									
兼任	准教授	朝田 とも子 (平成30年4月)									
		キャリア科目8									
兼任	准教授	河村 洋子 (平成30年4月)									
		Area Studies (E)									
兼任	准教授	門岡 康弘 (平成30年4月)									
		現代社会と医学(A)									
兼任	准教授	木村 博子 (平成30年4月)									
		芸術文化論(A)									
兼任	講師	マズデン 眞理子 (平成30年4月)	兼任	講師	マズデン 眞理子 (平成30年4月)	兼任	講師	マズデン 眞理子 (平成30年4月)	兼任	講師	マズデン 眞理子 (平成30年4月)
		日本語A-1 日本語A-2			日本語A-1 日本語A-2 日本語II-2			日本語II-2 日本語IV-2			日本語D-1 日本語D-2 日本語II-2 日本語IV-2
			兼任	講師	伊藤 雅浩 (平成30年4月)	兼任	講師	伊藤 雅浩 (平成30年4月)	兼任	講師	伊藤 雅浩 (平成30年4月)
					体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)
兼任	講師	SIMS LANDER BRYANT (平成30年4月)	兼任	講師	SIMS LANDER BRYANT (平成30年4月)	兼任	講師	SIMS LANDER BRYANT (平成30年4月)	兼任	講師	SIMS LANDER BRYANT (平成30年4月)
		Global Career Development (a) Global Career Development (b)			Academic Foundations (a) Area Studies (f) Socio-Cultural Studies (c)  Comprehensive English Communication (a) Global Career Development (a) Global Career Development (b)			Area Studies (f) Socio-Cultural Studies (c) Socio-Cultural Studies (h) Comprehensive English Communication (a)			英語B-1 Area Studies (f) Socio-Cultural Studies (c) Socio-Cultural Studies (h) Comprehensive English Communication (a)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	寺岡 祥子 (平成30年4月)						寺岡 祥子 (平成30年4月) 博士(学術)	兼任	講師	寺岡 祥子 (平成30年4月) 博士(学術)
		キャリア科目9						<b>心身の健康と看護(b)</b>			
兼任	講師	藤原 康博 (平成30年4月)	兼任	講師	藤原 康博 (平成30年4月)	兼任	講師	藤原 康博 (平成30年4月) 博士(保健学)			
		医療における理工学(c) 医療における理工学(d)			医療における理工学(d)			医療における理工学(d)			
			兼任	講師	<b>中島 隆 (平成30年4月)</b>	兼任	講師	<b>中島 隆 (平成30年4月) 修士</b>			
					<b>ドイツ語a-1 ドイツ語a-2 ドイツ語0-1</b>			<b>ドイツ語a-1 ドイツ語a-2 ドイツ語0-1</b>			
兼任	講師	松瀬 成子 (平成30年4月)	兼任	講師	松瀬 成子 (平成30年4月)	兼任	講師	松瀬 成子 (平成30年4月) 修士			
		日本語IV-2			<b>日本語B-1 日本語B-2 日本語I-2 日本語III-1 日本語III-2 日本語IV-2</b>			<b>日本語B-1 日本語B-2 日本語I-2 日本語III-1 日本語III-2</b>			
			兼任	講師	<b>生田 まちよ (平成30年4月)</b>	兼任	講師	<b>生田 まちよ (平成30年4月)</b>			
					<b>キャリア科目11</b>			<b>キャリア科目11</b>			
兼任	講師	佐藤 伸子 (平成30年4月)	兼任	講師	佐藤 伸子 (平成30年4月)						
		健康の科学(B)			<b>健康の科学(B) 健康の科学(C)</b>						
			兼任	講師	<b>永田 まなみ (平成30年4月)</b>						
					<b>心身の健康と看護(D)</b>						
兼任	講師	江角 重行 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学(A)									
兼任	講師	鳥越 大輔 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学(a)									
兼任	講師	竹尾 透 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学(b)									
兼任	講師	水野 裕史 (平成30年4月)									
		肥後熊本学									
兼任	助教	中島 陽一 (平成30年4月)	兼任	助教	中島 陽一 (平成30年4月)	兼任	助教	中島 陽一 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	助教	中島 陽一 (平成30年4月) 博士(理学)
		物理学入門(i) 物理学入門(j)			物理学入門(j)			物理学入門(j)			物理学入門(j)
兼任	助教	寺本 進 (平成30年4月)	兼任	助教	寺本 進 (平成30年4月)	兼任	助教	寺本 進 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	助教	寺本 進 (平成30年4月) 博士(理学)
		生物学基盤実験 生物の世界(D)			生物学基盤実験 生物の世界(D)			生物学基盤実験 生物の世界(D)			生物学基盤実験 生物の世界(D)
兼任	助教	可児 智美 (平成30年4月)	兼任	助教	可児 智美 (平成30年4月)	兼任	助教	可児 智美 (平成30年4月) 博士(理学)	兼任	助教	可児 智美 (平成30年4月) 博士(理学)
		地球環境科学の最前線(c) 地球環境科学の最前線(d)			地球環境科学の最前線(c) 地球環境科学の最前線(d)			地球環境科学の最前線(c)			地球環境科学の最前線(c)
兼任	助教	森 信子 (平成30年4月)	兼任	助教	森 信子 (平成30年4月)	兼任	助教	森 信子 (平成30年4月) 博士(薬学)	兼任	助教	森 信子 (平成30年4月) 博士(薬学)
		現代の医学検査(b)			現代の医学検査(b)			現代の医学検査(b)			現代の医学検査(b)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	右田 雅裕 (平成30年4月)	兼任	助教	右田 雅裕 (平成30年4月)	兼任	助教	右田 雅裕 (平成30年4月) 修士(工学)	兼任	助教	右田 雅裕 (平成30年4月) 修士(工学)
		情報基礎A 情報基礎B			情報基礎A 情報基礎B			情報基礎A 情報基礎B			情報基礎A 情報基礎B
兼任	助教	池見 公芳 (平成30年4月)	兼任	助教	池見 公芳 (平成30年4月)	兼任	助教	池見 公芳 (平成30年4月) 修士(理学)	兼任	助教	池見 公芳 (平成30年4月) 修士(理学)
		化学基盤実験			化学基盤実験			化学基盤実験			化学基盤実験
兼任	助教	辻田 直子 (平成30年4月)							兼任	助教	辻田 直子 (平成30年4月) 修士(保健学)
		医療における理工学(b)									医療における理工学(a) 医療における理工学(b) 医療における理工学(c)
兼任	助教	井手上 賢 (平成30年4月)	兼任	助教	井手上 賢 (平成30年4月)						
		生物の世界(D)			生物学基盤実験						
			兼任	助教	福山 美季 (平成30年4月)						
					心身の健康と看護(D)						
			兼任	助教	荒江 祥永 (平成30年4月)						
					化学基盤実験						
			兼任	助教	船津 麻美 (平成30年4月)						
					化学基盤実験						
			兼任	助教	大谷 亮 (平成30年4月)						
					化学基盤実験						
			兼任	助教	田中 明 (平成30年4月)						
					化学基盤実験						
兼任	助教	但馬 達哉 (平成30年4月)									
		生物の世界(D)									
兼任	助教	西村 方孝 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学(A)									
兼任	助教	竹本 誠 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学(A)									
兼任	助教	那須 信 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学(A)									
兼任	助教	杉本 道彦 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学(a)									
兼任	助教	竹田 直樹 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学(a)									
兼任	助教	鳥崎 達也 (平成30年4月)									
		最先端の生命科学(a)									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	吉信 公美子 (平成30年4月)						
		最先端の生命科学 (b)						
兼任	助教	村松 昌 (平成30年4月)						
		最先端の生命科学 (b)						
兼任	助教	遠藤 元誉 (平成30年4月)						
		病気の医科学 (A)						
兼任	助教	門松 毅 (平成30年4月)						
		病気の医科学 (A)						
兼任	助教	南家 貴美代 (平成30年4月)						
		心身の健康と看護 (A)						
兼任	助教	宮崎 志保 (平成30年4月)						
		心身の健康と看護 (B)						
兼任	助教	大野 剛 (平成30年4月)						
		医療における理工学 (C)						
			兼任	シニア 教員	Laskowski Terry (平成30年4月) 英語A-1	兼任	シニア 教員	Laskowski Terry (平成30年4月) 博士(応用言語学) 英語I-1 英語I-2
						兼任	特定事 業教員	小川原 弘士 (令和2年4月) 博士(理学) 微分積分I 微分積分II 統計学基礎 文系のための数学入門(a)
						兼任	特定事 業教員	須崎 清剛 (令和2年4月) 博士(理学) 微分積分I 微分積分II 線形代数I 線形代数II 文系のための数学入門(a)
兼任	特定事 業教員	鹿嶋 恵 (平成30年4月)	兼任	特定事 業教員	鹿嶋 恵 (平成30年4月)	兼任	特定事 業教員	鹿嶋 恵 (平成30年4月) 修士(教育学)
		日本語0-1 日本語0-2			日本語A-1 日本語A-2 日本語0-1 日本語0-2 日本語0-1 日本語0-2 日本語IV-1 日本語IV-2			日本語A-1 日本語A-2 日本語0-1 日本語0-2 日本語III-1 日本語III-2 日本語IV-1 日本語IV-2
			兼任	特定事 業教員	平野 貞二 (平成30年4月)	兼任	特定事 業教員	平野 貞二 (平成30年4月)
					日本語0-2 日本語IV-2			日本語IV-1 日本語IV-2
			兼任	特定事 業教員	王 勤軍 (平成30年4月)	兼任	特定事 業教員	宮本 茂生 (令和2年4月) 修士(地域研究) 日本語IV-2
					Area Studies (g) Area Studies (h) Socio-Cultural Studies (d)			王 勤軍 (平成30年4月) 博士
					Technical English Communication (h)			中国語0-1 中国語0-2 Area Studies (g) Area Studies (h) Socio-Cultural Studies (d) Socio-Cultural Studies (f) Socio-Cultural Studies (g) Technical English Communication (h)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	特定事業教員	RICKARD JOSHUA HOUSTON (平成30年4月)	兼任	特定事業教員	RICKARD JOSHUA HOUSTON (平成30年4月)	兼任	特定事業教員	RICKARD JOSHUA HOUSTON (平成30年4月)
		Visual Media (A) Area Studies (b) Socio-Cultural Studies (A) Socio-Cultural Studies (b)			Visual Media (A) Area Studies (b) Socio-Cultural Studies (A) Socio-Cultural Studies (b)			Visual Media (A) Area Studies (b) Socio-Cultural Studies (A) Socio-Cultural Studies (b) <b>Socio-Cultural Studies (e)</b>
兼任	特定事業教員	吉里 さち子 (平成30年4月)	兼任	特定事業教員	吉里 さち子 (平成30年4月)	兼任	特定事業教員	吉里 さち子 (平成30年4月)
		日本語D-1 日本語D-2			日本語D-1 日本語D-2			日本語D-1 日本語D-2 <b>日本語I-2</b> <b>日本語III-1</b> <b>日本語III-2</b>
			兼任	特定事業教員	<b>佐々木 兼月</b> (平成30年4月)	兼任	特定事業教員	<b>佐々木 兼月</b> (平成30年4月)
					<b>Socio-Cultural Studies (D)</b>			<b>現代の政治 (e)</b> <b>Socio-Cultural Studies (D)</b>
兼任	非常勤教員	平 英雄 (平成30年4月)	兼任	非常勤教員	平 英雄 (平成30年4月)	兼任	非常勤教員	平 英雄 (平成30年4月) 博士(理学)
		物理学			物理学			物理学
兼任	特定事業教員	大熊 薫 (平成30年4月)	兼任	特定事業教員	大熊 薫 (平成30年4月)			
		学際科目2 キャリア科目54 キャリア科目55			学際科目2 キャリア科目54 キャリア科目55			
兼任	特定事業教員	MUIR MICHAEL DONALD RAYMOND (平成30年4月)	兼任	特定事業教員	MUIR MICHAEL DONALD RAYMOND (平成30年4月)			
		World History (c) Technical English Communication (b) Technical English Communication (c) Technical English Communication (f) Technical English Communication (g)			<b>英語A-1</b> <b>英語B-1</b> World History (c) Technical English Communication (b) <b>Technical English Communication (e)</b> Technical English Communication (f)			
兼任	特定事業教員	JOHNSON KRISTOPHER DENNIS (平成30年4月)	兼任	特定事業教員	JOHNSON KRISTOPHER DENNIS (平成30年4月)			
		Technical English Communication (E) Technical English Communication (a) Technical English Communication (d) Technical English Communication (g)			<b>Technical English Communication (e)</b> Technical English Communication (g)			
兼任	特定事業教員	香室 結美 (平成30年4月)	兼任	特別研究員	香室 結美 (平成30年4月)			
		最前線の社会文化研究(A)			最前線の社会文化研究(A)			
兼任	非常勤教員	谷口 純一 (平成30年4月)	兼任	<b>病院職員</b>	谷口 純一 (平成30年4月)			
		現代社会と医学(B)			現代社会と医学(B)			
			兼任	<b>課長</b>	<b>日和田 伸一</b> (平成30年4月)			
					<b>キャリア科目3</b>			
兼任	特定事業教員	天野 慧 (平成30年4月)						
		Area Studies (E) キャリア科目52 キャリア科目53						
兼任	特定事業教員	CHAN CHEONG JAN (平成30年4月)						
		Music and Humanity (a) Area Studies (c) Area Studies (d)						



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		
			兼任	講師	米岡 ジュリ (平成30年4月)		兼任	講師	米岡 ジュリ (平成30年4月)		兼任	講師	米岡 ジュリ (平成30年4月)
					英語A-1								英語A-1
			兼任	講師	モーテンソン ロバート (平成30年4月)		兼任	講師	モーテンソン ロバート (平成30年4月)		兼任	講師	モーテンソン ロバート (平成30年4月)
					英語A-1								英語A-1
			兼任	講師	ディビット ジェンキンソン (平成30年4月)		兼任	講師	ディビット ジェンキンソン (平成30年4月)		兼任	講師	ディビット ジェンキンソン (平成30年4月)
					英語A-1 英語0-2								英語A-1 英語0-2
			兼任	講師	トーネ トッド (平成30年4月)		兼任	講師	トーネ トッド (平成30年4月)		兼任	講師	トーネ トッド (平成30年4月)
					英語A-1 英語0-2								英語A-1
			兼任	講師	ジョシュ ライアン ノーマン (平成30年4月)		兼任	講師	ジョシュ ライアン ノーマン (平成30年4月)		兼任	講師	ジョシュ ライアン ノーマン (平成30年4月)
					英語A-1								英語A-1
			兼任	講師	カービン ウィリアム (平成30年4月)		兼任	講師	カービン ウィリアム (平成30年4月)		兼任	講師	カービン ウィリアム (平成30年4月)
					英語A-1 英語0-1								英語A-1
			兼任	講師	ウォール ミナミ フィオナ (平成30年4月)		兼任	講師	ウォール ミナミ フィオナ (平成30年4月)		兼任	講師	ウォール ミナミ フィオナ (平成30年4月)
					英語A-1 英語0-1 英語1-1								英語A-1
			兼任	講師	池田 裕子 (平成30年4月)		兼任	講師	池田 裕子 (平成30年4月)		兼任	講師	池田 裕子 (平成30年4月)
					英語A-2 英語B-1								英語A-2 英語B-1 英語0-1
			兼任	講師	馬渡 美幸 (平成30年4月)		兼任	講師	馬渡 美幸 (平成30年4月)		兼任	講師	馬渡 美幸 (平成30年4月)
					英語A-2 英語B-1 英語0-1 英語0-2 キャリア科目59								英語A-2 英語B-1 英語0-1 英語0-2
			兼任	講師	竹下 裕俊 (平成30年4月)		兼任	講師	竹下 裕俊 (平成30年4月) 修士(文学)		兼任	講師	竹下 裕俊 (平成30年4月) 修士(文学)
					英語0-1 英語0-2								英語A-2 英語B-2
			兼任	講師	松本 充右 (平成30年4月)		兼任	講師	松本 充右 (平成30年4月) 修士(文学)		兼任	講師	松本 充右 (平成30年4月) 修士(文学)
					英語A-2 英語B-1								英語A-2 英語B-1
			兼任	講師	原口 昌子 (平成30年4月)		兼任	講師	原口 昌子 (平成30年4月)		兼任	講師	原口 昌子 (平成30年4月)
					英語A-2 英語B-1 英語0-2								英語A-2 英語B-1
			兼任	講師	高津 亜史 (平成30年4月)		兼任	講師	高津 亜史 (平成30年4月)		兼任	講師	高津 亜史 (平成30年4月)
					英語A-2 英語B-1 英語0-1 英語0-2								英語A-2 英語B-1 英語0-1 英語0-2
			兼任	講師	齊木 愛子 (平成30年4月)		兼任	講師	齊木 愛子 (平成30年4月)		兼任	講師	齊木 愛子 (平成30年4月)
					英語A-2 英語B-1								英語A-2 英語B-1 英語0-1 英語0-2
			兼任	講師	瀧田 比呂美 (平成30年4月)		兼任	講師	瀧田 比呂美 (平成30年4月)		兼任	講師	瀧田 比呂美 (平成30年4月)
					英語A-2 英語B-1 英語0-2 英語D-1 英語D-2								英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語0-1
			兼任	講師	鳥村 恭輔 (平成30年4月)		兼任	講師	鳥村 恭輔 (平成30年4月) 修士(文学)		兼任	講師	鳥村 恭輔 (平成30年4月) 修士(文学)
					英語A-2								英語A-2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		
			兼任	講師	山本 幹樹 (平成30年4月) 英語A-2 英語B-1 英語C-2		兼任	講師	山本 幹樹 (平成30年4月) 英語A-2 英語B-1		兼任	講師	山本 幹樹 (平成30年4月) 英語B-1
			兼任	講師	高木 信之 (平成30年4月) 英語A-2		兼任	講師	高木 信之 (平成30年4月) 英語A-2 英語B-1		兼任	講師	高木 信之 (平成30年4月) 英語A-2 英語B-1
			兼任	講師	田口 誠一 (平成30年4月) 英語B-1		兼任	講師	田口 誠一 (平成30年4月) 修士(文学) 英語B-1		兼任	講師	田口 誠一 (平成30年4月) 修士(文学) 英語B-1
			兼任	講師	角田 俊治 (平成30年4月) 英語B-2		兼任	講師	角田 俊治 (平成30年4月) 英語B-2		兼任	講師	角田 俊治 (平成30年4月) 英語A-2 英語B-2
			兼任	講師	ウォーターフィールド マーク アルフレッド (平成30年4月) 英語C-2		兼任	講師	ウォーターフィールド マーク アルフレッド (平成30年4月) 英語C-2		兼任	講師	ウォーターフィールド マーク アルフレッド (平成30年4月) 英語C-2
			兼任	講師	吉田 幸佳 (平成30年4月) ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 ドイツ語D-1 ドイツ語D-2		兼任	講師	吉田 幸佳 (平成30年4月) ドイツ語A-1 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2		兼任	講師	吉田 幸佳 (平成30年4月) ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2
			兼任	講師	目 正勝 (平成30年4月) ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2		兼任	講師	目 正勝 (平成30年4月) ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2		兼任	講師	目 正勝 (平成30年4月) ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2
			兼任	講師	セバン ミカエル (平成30年4月) フランス語B-1		兼任	講師	セバン ミカエル (平成30年4月) フランス語B-1 フランス語B-2		兼任	講師	セバン ミカエル (平成30年4月) フランス語B-1 フランス語B-2
			兼任	講師	フェレロ イヴ ピエール (平成30年4月) フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語a-1 フランス語a-2		兼任	講師	フェレロ イヴ ピエール (平成30年4月) フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語a-1 フランス語a-2		兼任	講師	フェレロ イヴ ピエール (平成30年4月) フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語1-1 フランス語1-2
			兼任	講師	郭 麗影 (平成30年4月) 中国語a-1 中国語a-2		兼任	講師	郭 麗影 (平成30年4月) 中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2		兼任	講師	郭 麗影 (平成30年4月) 中国語C-1 中国語C-2
			兼任	講師	山田 星香 (平成30年4月) 中国語1-1 中国語1-2		兼任	講師	山田 星香 (平成30年4月) 中国語1-1 中国語1-2		兼任	講師	山田 星香 (平成30年4月) 中国語1-1 中国語1-2
			兼任	講師	伊禮 智香子 (平成30年4月) 中国語C-1 中国語C-2		兼任	講師	伊禮 智香子 (平成30年4月) 中国語C-1 中国語C-2		兼任	講師	伊禮 智香子 (平成30年4月) 中国語C-1 中国語C-2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					<b>黎明</b> (平成30年4月)			<b>黎明</b> (平成30年4月)			<b>黎明</b> (平成30年4月)
			兼任	講師	中国語0-1 中国語0-2			中国語0-1 中国語0-2 中国語a-1 中国語a-2			中国語0-1 中国語0-2
兼任	講師	金 敬淑 (平成30年4月)	兼任	講師	金 敬淑 (平成30年4月)			金 敬淑 (平成30年4月)			金 敬淑 (平成30年4月)
								コリア語B-1 コリア語B-2			コリア語B-1 コリア語B-2 コリア語0-1 コリア語0-2
			兼任	講師	<b>金 塚周</b> (平成30年4月)			<b>金 塚周</b> (平成30年4月)			<b>金 塚周</b> (平成30年4月)
								コリア語A-1 コリア語A-2			コリア語A-1 コリア語A-2
			兼任	講師	<b>柳 景沃</b> (平成30年4月)			<b>柳 景沃</b> (平成30年4月)			<b>柳 景沃</b> (平成30年4月)
								コリア語A-1 コリア語A-2			コリア語A-1 コリア語A-2
			兼任	講師	浦川 登久恵 (平成30年4月)			浦川 登久恵 (平成30年4月)			浦川 登久恵 (平成30年4月)
								コリア語a-1 コリア語a-2			コリア語B-1 コリア語B-2 コリア語1-1
			兼任	講師	<b>キム アリン</b> (平成30年4月)			<b>キム アリン</b> (平成30年4月)			<b>キム アリン</b> (平成30年4月)
								コリア語0-1 コリア語0-2			コリア語A-1 コリア語A-2
兼任	講師	崔 相振 (平成30年4月)	兼任	講師	崔 相振 (平成30年4月)			崔 相振 (平成30年4月)			崔 相振 (平成30年4月)
								コリア語11-1 コリア語11-2			コリア語B-1 コリア語B-2 コリア語0-1 コリア語0-2
兼任	講師	中村 直美 (平成30年4月)	兼任	講師	中村 直美 (平成30年4月)			中村 直美 (平成30年4月) 修士(法学)			中村 直美 (平成30年4月) 修士(法学)
								日本語B-1 日本語B-2			日本語B-1 日本語B-2 日本語1V-1 日本語1V-2
兼任	講師	古賀 美千留 (平成30年4月)	兼任	講師	古賀 美千留 (平成30年4月)			古賀 美千留 (平成30年4月)			古賀 美千留 (平成30年4月)
								日本語A-2 日本語11-2			日本語A-2 日本語B-1 日本語B-2 日本語111-2 日本語1V-2
			兼任	講師	<b>大庭 理恵子</b> (平成30年4月)			<b>大庭 理恵子</b> (平成30年4月)			<b>大庭 理恵子</b> (平成30年4月)
								日本語0-2 日本語111-2 日本語1V-2			日本語111-1 日本語111-2 日本語1V-1 日本語1V-2
			兼任	講師	<b>道本 ゆう子</b> (平成31年4月)			<b>道本 ゆう子</b> (平成31年4月)			<b>道本 ゆう子</b> (平成31年4月)
								日本語0-2 日本語1V-2			日本語1V-1 日本語1V-2
			兼任	講師	<b>堀江 智子</b> (平成30年4月)			<b>堀江 智子</b> (平成30年4月)			<b>堀江 智子</b> (平成30年4月)
								中国語1-1 中国語1-2			中国語1-1 中国語1-2
兼任	講師	太田 丈太郎 (平成30年4月)	兼任	講師	太田 丈太郎 (平成30年4月)			太田 丈太郎 (平成30年4月) 修士(文学)			太田 丈太郎 (平成30年4月) 修士(文学)
								ロシア語11-1 ロシア語11-2			ロシア語1-1 ロシア語1-2
			兼任	講師	<b>デ レオン</b> (平成30年4月)			<b>デ レオン</b> (平成30年4月)			<b>デ レオン</b> (平成30年4月)
								スペイン語1-1 スペイン語1-2 スペイン語11-1 スペイン語11-2			スペイン語1-1 スペイン語1-2 スペイン語11-1 スペイン語11-2



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		
			兼任	講師	田上 恭子 (平成30年4月)		兼任	講師	田上 恭子 (平成30年4月)		兼任	講師	田上 恭子 (平成30年4月)
					イタリア語I-1 イタリア語I-2								イタリア語I-1 イタリア語I-2
			兼任	講師	国越 道貴 (平成30年4月)		兼任	講師	国越 道貴 (平成30年4月)		兼任	講師	国越 道貴 (平成30年4月)
					ラテン語I-1 ラテン語I-2								ラテン語I-1 ラテン語I-2
兼任	講師	片山 きよみ (平成30年4月)	兼任	講師	片山 きよみ (平成30年4月)		兼任	講師	片山 きよみ (平成30年4月)		兼任	講師	片山 きよみ (平成30年4月)
		日本語I-1 日本語I-2			日本語III-1 日本語III-2 日本語IV-2								日本語II-1 日本語II-2 日本語III-1 日本語III-2
			兼任	講師	赤木 昌子 (平成30年4月)		兼任	講師	赤木 昌子 (平成30年4月)		兼任	講師	赤木 昌子 (平成30年4月)
					日本語III-1 日本語III-2								日本語II-1 日本語II-2 日本語III-1 日本語III-2
兼任	講師	與縄 友子 (平成30年4月)	兼任	講師	與縄 友子 (平成30年4月)		兼任	講師	與縄 友子 (平成30年4月)		兼任	講師	與縄 友子 (平成30年4月)
		日本語IV-1			日本語I-2								日本語I-2
			兼任	講師	津留 紀子 (平成30年4月)		兼任	講師	津留 紀子 (平成30年4月)		兼任	講師	津留 紀子 (平成30年4月)
					日本語III-2 日本語IV-1 日本語IV-2								日本語IV-1 日本語IV-2
兼任	講師	福田 真 (平成30年4月)	兼任	講師	福田 真 (平成30年4月)		兼任	講師	福田 真 (平成30年4月)		兼任	講師	福田 真 (平成30年4月)
		物理学I 物理学II			情報基礎A 情報基礎B 物理学I 物理学II								物理学I 物理学II
							兼任	講師	岡 智典 (平成31年4月)		兼任	講師	岡 智典 (平成31年4月)
													情報基礎A 情報基礎B
			兼任	講師	高峰 武 (平成30年4月)		兼任	講師	高峰 武 (平成30年4月)		兼任	講師	高峰 武 (平成30年4月)
					肥後龍本学								肥後龍本学
			兼任	講師	春木 秀紀 (平成30年4月)		兼任	講師	春木 秀紀 (平成30年4月)		兼任	講師	春木 秀紀 (平成30年4月)
					数学概論 微分積分I 微分積分II 線形代数I 線形代数II								数学概論 微分積分I 微分積分II
			兼任	講師	坂西 文俊 (平成30年4月)		兼任	講師	坂西 文俊 (平成30年4月)		兼任	講師	坂西 文俊 (平成30年4月)
					数学概論 線形代数I 線形代数II 統計学I 統計学II								数学概論 線形代数I 線形代数II 統計学I 統計学II
			兼任	講師	高田 佳和 (平成30年4月)		兼任	講師	高田 佳和 (平成30年4月) 博士(工学)		兼任	講師	高田 佳和 (平成30年4月) 博士(工学)
					統計学概論								統計学概論
			兼任	講師	宮本 秀一 (平成30年4月)		兼任	講師	宮本 秀一 (平成30年4月)		兼任	講師	宮本 秀一 (平成30年4月)
					化学I								化学I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任 講師		黒岩 敬太 (平成30年4月)		兼任 講師	黒岩 敬太 (平成30年4月) 博士(工学)		兼任 講師	黒岩 敬太 (平成30年4月) 博士(工学)
					化学II			化学II			化学II
			兼任 講師		水月 晃 (平成30年4月)		兼任 講師	水月 晃 (平成30年4月)		兼任 講師	水月 晃 (平成30年4月)
					体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学(a)
			兼任 講師		井崎 美代 (平成30年4月)		兼任 講師	井崎 美代 (平成30年4月)		兼任 講師	井崎 美代 (平成30年4月)
					体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学(a)
			兼任 講師		横田 浩 (平成30年4月)		兼任 講師	横田 浩 (平成30年4月)		兼任 講師	横田 浩 (平成30年4月)
					体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)
			兼任 講師		柿原 一貴 (平成30年4月)		兼任 講師	柿原 一貴 (平成30年4月)		兼任 講師	柿原 一貴 (平成30年4月)
					体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学(a)
			兼任 講師		中嶋 弘二 (平成30年4月)		兼任 講師	中嶋 弘二 (平成30年4月)		兼任 講師	中嶋 弘二 (平成30年4月)
					体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学			体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)
								村坂 亮 (平成31年4月)		兼任 講師	村坂 亮 (平成31年4月)
								キャリア科目12			学際科目34
								谷口 絹枝 (平成31年4月)		兼任 講師	谷口 絹枝 (平成31年4月)
								開放科目17		兼任 講師	開放科目17
兼任 講師	ローゼン アラン デイヴィッド (平成30年4月)		兼任 講師	ローゼン アラン デイヴィッド (平成30年4月)			兼任 講師	ローゼン アラン デイヴィッド (平成30年4月) 文学博士		兼任 講師	ローゼン アラン デイヴィッド (平成30年4月) 文学博士
		地域づくりと科学技術(F)			英語1-2 地域づくりと科学技術(F)						英語A-1
兼任 講師	野口 和紀 (平成30年4月)		兼任 講師	野口 和紀 (平成30年4月)			兼任 講師	野口 和紀 (平成30年4月)		兼任 講師	野口 和紀 (平成30年4月)
		キャリア科目1			キャリア科目1						学際科目31
										兼任 講師	高口 義幸 (平成30年4月)
											キャリア科目56 キャリア科目57
			兼任 講師		高宮 正之 (平成30年4月) 博士(理学)		兼任 講師	高宮 正之 (平成30年4月) 博士(理学)			
					生物の世界(A)						
			兼任 講師		CHEN I CHUN (平成30年4月)		兼任 講師	CHEN I CHUN (平成30年4月)			
					Statistics (a) Basic Economics (a)						
兼任 講師	井芹 道一 (平成30年4月)		兼任 講師	井芹 道一 (平成30年4月)		兼任 講師	井芹 道一 (平成30年4月)		兼任 講師	井芹 道一 (平成30年4月)	
		現代政治の諸相(b) 現代政治の諸相(c) 現代政治の諸相(d) 現代政治の諸相(e)			現代政治の諸相(b) 現代政治の諸相(c) 現代政治の諸相(d) 現代政治の諸相(e)						
兼任 講師	石倉 恵介 (平成30年4月)		兼任 講師	石倉 恵介 (平成30年4月)		兼任 講師	石倉 恵介 (平成30年4月)		兼任 講師	石倉 恵介 (平成30年4月)	
		健康の科学(a) 健康の科学(b)			健康の科学(a) 健康の科学(b)			健康の科学(a) 健康の科学(b)			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任 講師		橋本 春男 (平成30年4月)		兼任 講師	橋本 春男 (平成30年4月)			
					英語B-1			英語B-1			
			兼任 講師		金 貞淑 (平成30年4月)		兼任 講師	金 貞淑 (平成30年4月)			
					コリア語B-1 コリア語B-2 コリア語C-1 コリア語C-2			コリア語C-1 コリア語C-2			
			兼任 講師		田中 正紀 (平成30年4月)		兼任 講師	田中 正紀 (平成30年4月) 修士(理学)			
					統計代数I 統計代数II			統計代数I 統計代数II			
			兼任 講師		光永 正治 (平成30年4月)						
					物理学基礎実験						
			兼任 講師		清水 俊 (平成30年4月)						
					倫理学入門(C)						
兼任	講師	伊藤 春美 (平成30年4月)	兼任	講師	伊藤 春美 (平成30年4月)						
		倫理学入門(c) 倫理学入門(d)			倫理学入門(c) 倫理学入門(d)						
兼任	講師	植田 禎子 (平成30年4月)	兼任	講師	植田 禎子 (平成30年4月)						
		地球環境科学の最前線(g)			地球環境科学の最前線(g)						
兼任	講師	須藤 靖明 (平成30年4月)	兼任	講師	須藤 靖明 (平成30年4月)						
		地球環境科学の最前線(g)			地球環境科学の最前線(g)						
			兼任 講師		中村 清隆 (平成30年4月)						
					地球環境科学の最前線(h)						
			兼任 講師		池辺 伸一郎 (平成30年4月)						
					地球環境科学の最前線(h)						
			兼任 講師		富家 和男 (平成30年4月)						
					地域づくりと科学技術(B)						
			兼任 講師		福田 光治 (平成30年4月)						
					地域づくりと科学技術(B)						
			兼任 講師		柏谷 公希 (平成30年4月)						
					地域づくりと科学技術(B)						
			兼任 講師		沢畑 亨 (平成30年4月)						
					地域づくりと科学技術(B)						
			兼任 講師		小川 和久 (平成30年4月)						
					地域づくりと科学技術(B)						
兼任	講師	柏木 潤 (平成30年4月)	兼任	講師	柏木 潤 (平成30年4月)						
		地域づくりと科学技術(F)			地域づくりと科学技術(F)						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	西川 盛雄 (平成30年4月)	兼任	講師	西川 盛雄 (平成30年4月)			
		地域づくりと科学技術(F)			地域づくりと科学技術(F)			
兼任	講師	小野 友道 (平成30年4月)	兼任	講師	小野 友道 (平成30年4月)			
		地域づくりと科学技術(F)			地域づくりと科学技術(F)			
兼任	講師	岩岡 中正 (平成30年4月)	兼任	講師	岩岡 中正 (平成30年4月)			
		地域づくりと科学技術(F)			地域づくりと科学技術(F)			
兼任	講師	片淵 美和子 (平成30年4月)	兼任	講師	片淵 美和子 (平成30年4月)			
		現代社会と医学(B)			現代社会と医学(B) キャリア科目⑨			
兼任	講師	本庄 弘次 (平成30年4月)	兼任	講師	本庄 弘次 (平成30年4月)			
		現代社会と医学(B)			現代社会と医学(B)			
兼任	講師	清田 武俊 (平成30年4月)	兼任	講師	清田 武俊 (平成30年4月)			
		現代社会と医学(B)			現代社会と医学(B)			
兼任	講師	森永 博史 (平成30年4月)	兼任	講師	森永 博史 (平成30年4月)			
		現代社会と医学(B)			現代社会と医学(B)			
			兼任	講師	有松 操 (平成30年4月)			
					心身の健康と看護(E)			
兼任	講師	渡邊 功 (平成30年4月)	兼任	講師	渡邊 功 (平成30年4月)			
		心理学の探求(B)			心理学の探求(B)			
兼任	講師	竹下 元子 (平成30年4月)	兼任	講師	竹下 元子 (平成30年4月)			
		現代世界の形成と課題(a)			キャリア科目⑨			
			兼任	講師	大村 善孝 (平成30年4月)			
					現代世界の形成と課題(b)			
			兼任	講師	國宗 直子 (平成30年4月)			
					現代世界の形成と課題(b)			
			兼任	講師	中 修一 (平成30年4月)			
					現代世界の形成と課題(b)			
			兼任	講師	本田 清悟 (平成30年4月)			
					現代世界の形成と課題(b)			
兼任	講師	Richard Lavin (平成30年4月)	兼任	講師	Richard Lavin (平成30年4月)			
		学際科目1			学際科目1			
			兼任	講師	中尾 敏子 (平成30年4月)			
					英語D-1 英語D-2			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					大西 法子 (平成30年4月)						
			兼任	講師	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語B-2 フランス語a-1 フランス語a-2						
					ホジソン ハロルド (平成30年4月)						
			兼任	講師	英語I-1						
		岩谷 美代子 (平成30年4月)			岩谷 美代子 (平成30年4月)						
	兼任	講師			日本語IV-2						
					日本語III-1 日本語III-2						
					竹村 朋子 (平成30年4月)						
			兼任	講師	日本語III-2						
					後藤 遼英子 (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目3						
					村田 優子 (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目3						
					藤井 有貴子 (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目3						
					徳村 美佳 (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目3						
					森 あい (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目3						
					田中 俊昭 (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目5						
					猪俣 雄也 (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目5						
					上田 由理子 (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目6 キャリア科目7						
					定政 篤夫 (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目6 キャリア科目7						
					岩政 仁 (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目9						
					林田 直子 (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目9						
					水田 光子 (平成30年4月)						
			兼任	講師	キャリア科目9						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	内田 良介 (平成30年4月)						
					キャリア科目9						
			兼任	講師	松村 直 (平成30年4月)						
					キャリア科目9						
			兼任	講師	竹永 理恵子 (平成30年4月)						
					キャリア科目9						
			兼任	講師	赤木 夏代 (平成30年4月)						
					キャリア科目9						
			兼任	講師	松尾 洋 (平成30年4月)						
					キャリア科目54						
			兼任	講師	原田 真宏 (平成30年4月)						
					キャリア科目54						
			兼任	講師	伊佐坂 功輝 (平成30年4月)						
					キャリア科目54						
			兼任	講師	額内 一輝 (平成30年4月)						
					キャリア科目54						
			兼任	講師	大隈 恵治 (平成30年4月)						
					キャリア科目54						
			兼任	講師	堀 純子 (平成30年4月)						
					キャリア科目54						
兼任	講師	津野田 尚子 (平成30年4月)									
		心身の健康と看護(C)									
兼任	講師	林 雪雄 (平成30年4月)									
		心と世界(B) 思考と論理(B)									
兼任	講師	山口 裕嗣 (平成30年4月)									
		健康の科学(a) 健康の科学(b)									
兼任	講師	那須 久史 (平成30年4月)									
		心身の健康と看護(C)									
兼任	講師	戸渡 洋子 (平成30年4月)									
		心身の健康と看護(C)									
兼任	講師	益永 佳予子 (平成30年4月)									
		心身の健康と看護(C)									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	猿渡 進平 (平成30年4月)									
		心身の健康と看護(C)									
兼任	講師	福山 由起 (平成30年4月)									
		心身の健康と看護(C)									
兼任	講師	田島 武安 (平成30年4月)									
		芸術への招待(C)									
兼任	講師	小林 孝夫 (平成30年4月)									
		芸術への招待(C)									
兼任	講師	坂本 尚文 (平成30年4月)									
		芸術への招待(C)									
兼任	講師	古家 良一 (平成30年4月)									
		芸術への招待(C)									
兼任	講師	坂本 顕子 (平成30年4月)									
		芸術への招待(C)									
兼任	講師	木崎 康弘 (平成30年4月)									
		芸術への招待(C)									
兼任	講師	清川 真潮 (平成30年4月)									
		芸術への招待(C)									
兼任	講師	高橋 ルミ (平成30年4月)									
		芸術への招待(C)									
兼任	講師	太田 明 (平成30年4月)									
		現代世界の形成と課題(a)									
兼任	講師	金 聖孝 (平成30年4月)									
		現代世界の形成と課題(a)									
兼任	講師	加藤 タケ子 (平成30年4月)									
		現代世界の形成と課題(a)									
兼任	講師	出田 妙子 (平成30年4月)									
		現代世界の形成と課題(a)									
兼任	講師	田代 クリステイナ (平成30年4月)									
		スペイン語11-1 スペイン語11-2									
兼任	講師	前田 定廣 (平成30年4月)									
		微分積分概論 線形代数概論									
兼任	講師	コル ジェイツ ジェフリー <平成31年4月> 学士	兼任	講師	コル ジェイツ ジェフリー <平成31年4月> 学士	兼任	講師	コル ジェイツ ジェフリー <平成31年4月> 学士	兼任	講師	コル ジェイツ ジェフリー <平成31年4月> 学士
		工学英語 I 工学英語 II			工学英語 I 工学英語 II 工学英語 III 工学英語 IV			工学英語 III 工学英語 IV			工学英語 III 工学英語 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担任授業科目名				
兼任 講師		ラリー セタキス <平成32年4月> 修士(文学)	ラリー セタキス <平成32年4月> 修士(文学)	ラリー セタキス <令和2年4月> 修士(文学)	
	工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ		工学英語Ⅲ 工学英語Ⅳ	工学英語Ⅲ 工学英語Ⅳ	
兼任 講師		瀬戸 康雄 <平成30年4月> 博士(農学)			
	社会と企業				
兼任 講師		大島 洋一 <平成30年4月> 博士(理学)	大島 洋一 <平成30年4月> 博士(理学)		
	ベクトル解析		ベクトル解析		
兼任 講師		内藤 幸一郎 <平成30年4月> 博士(理学)	内藤 幸一郎 <平成30年4月> 博士(理学)	内藤 幸一郎 <平成31年4月> 博士(理学)	内藤 幸一郎 <平成31年4月> 博士(理学)
	ベクトル解析		ベクトル解析 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ	ベクトル解析 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ	ベクトル解析 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任 講師		高田 佳和 <平成31年4月> 博士(工学)	高田 佳和 <平成31年4月> 博士(工学)	高田 佳和 <平成31年4月> 博士(工学)	高田 佳和 <平成31年4月> 博士(工学)
	確率統計		確率統計 統計学概論	確率統計 統計学概論	確率統計 統計学概論
兼任 講師		山野 克明 <平成30年10月> 博士(学術)	山野 克明 <平成30年10月> 博士(学術)	山野 克明 <平成30年10月> 博士(学術)	山野 克明 <平成30年10月> 博士(学術)
	工学倫理		工学倫理	工学倫理	工学倫理
兼任 講師		小島 義博 <平成32年4月> 学士(工学)	小島 義博 <平成32年4月> 学士(工学)	小島 義博 <令和2年4月> 学士(工学)	小島 義博 <令和2年4月> 学士(工学)
	安全工学		安全工学	安全工学	安全工学
兼任 講師		岩下 卓司 <平成33年4月> 修士(工学)	岩下 卓司 <平成33年4月> 修士(工学)	岩下 卓司 <令和3年4月> 修士(工学)	岩下 卓司 <令和3年4月> 修士(工学)
	知的財産権		知的財産権	知的財産権	知的財産権
兼任 講師		飯田 晴彦 <平成30年4月> 博士(工学)	飯田 晴彦 <平成30年4月> 博士(工学)	飯田 晴彦 <令和2年4月> 博士(工学)	
	プロダクトデザイン演習Ⅰ プロダクトデザイン演習Ⅱ		プロダクトデザイン演習Ⅰ プロダクトデザイン演習Ⅱ	プロダクトデザイン演習Ⅰ プロダクトデザイン演習Ⅱ	
兼任 講師		小杉 成史 <平成33年4月> 修士	小杉 成史 <平成33年4月> 修士		
	電気法規および施設管理		電気法規および施設管理		
				吉本田 芳樹 <令和3年4月> 修士	吉本田 芳樹 <令和3年4月> 修士
				電気法規および施設管理	電気法規および施設管理
兼任 講師		西田 俊之 <平成31年4月> 学士	西田 俊之 <平成31年4月> 学士	西田 俊之 <令和元年9月> 学士	西田 俊之 <令和元年9月> 学士
	情報と社会		情報と社会	情報と社会	情報と社会
兼任 講師		松村 芳明 <平成31年4月> 修士(法学)	松村 芳明 <平成31年4月> 修士(法学)	松村 芳明 <令和元年9月> 修士(法学)	松村 芳明 <令和元年9月> 修士(法学)
	情報と社会		情報と社会	情報と社会	情報と社会
兼任 講師		内村 圭一 <平成32年4月> 博士(工学)	内村 圭一 <平成32年4月> 博士(工学)	内村 圭一 <令和2年4月> 博士(工学)	
	産業デザイン		産業デザイン	産業デザイン	



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 裕巳 <平成32年4月> 工学修士	兼任	講師	鈴木 裕巳 <平成32年4月> 工学修士	兼任	講師	鈴木 裕巳 <令和2年4月> 工学修士	兼任	講師	鈴木 裕巳 <令和2年4月> 工学修士
		産業デザイン			産業デザイン			産業デザイン			環境解決法講習 情報と職業
兼任	講師	林田 安生 <平成32年4月> Ph. D.	兼任	講師	林田 安生 <平成32年4月> Ph. D.	兼任	講師	林田 安生 <令和2年4月> Ph. D.	兼任	講師	
		産業デザイン			産業デザイン			産業デザイン			
											安浪 誠祐 <令和2年4月> 文学博士
											兼任 講師 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**履修済又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・教育上の効果が高めるため、平成30年4月齋藤靖教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、平成30年4月井上尚夫准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、平成30年4月村里泰昭准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、平成30年4月川越明日香准教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、濱名裕治教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、小塚敏之准教授の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、横井裕之准教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、市川聡夫教授の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、福島和洋教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月岸木敬太准教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、高橋慶太郎准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、中島陽一助教の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、速水真也教授の担当科目を追加。
- 
- ・教育上の効果が高めるため、松田真生教授の担当科目を追加。
  - ・教育上の効果が高めるため、藤本斉教授の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、高宮正之教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、井手上賢助教の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、但馬達哉助教の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、逸見泰久教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月北野健准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、磯部博志教授の担当科目を変更及び追加。
  - ・教育上の効果が高めるため、鳥居修一教授の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、佐久川真志教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、久我守弘准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、杉本裕司准教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月佐藤岳詩准教授就任。
- 
- ・カリキュラム編成の調整により、干川隆教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、菊池哲平准教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月本吉大介准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月藤原志帆准教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、高岸幸弘准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、知久馬義朗教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、高崎文子准教授の担当科目を変更。
  - ・昇任により、平成30年4月から木村博子准教授を教授に変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月國枝春恵教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、跡上史郎准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、坂元昌樹准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、小畑弘己教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、杉井健准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、小林晃准教授の担当科目を変更。
- 
- ・カリキュラム編成の調整により、伊藤正彦教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月三瓶弘喜准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月安高啓明准教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、苑田亜矢教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、林一郎教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月松原弘信教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月中内哲教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、外川健一教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、魚住弘久教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月鈴木桂樹教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、牧野厚史教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月矢原隆行教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、山下裕作教授の担当科目を変更。
- 
- ・カリキュラム編成の調整により、鈴木寛之准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、山本努教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、中川輝彦教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼担として平成30年4月多田光宏准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、鹿嶋洋教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、米島万有子准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、山本耕三准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、宮崎誓教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、伊藤仁一教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、中村政明准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、西野宏教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、入江亮教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、戸田敬教授の担当科目を変更。
- 
- ・カリキュラム編成の調整により、大平慎一准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、中田晴彦准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、江角重行講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、西村方孝助教の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、竹本誠助教の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、那須信助教の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、文東美紀准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、古嶋昭博准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、荒木喜美教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、鳥越大輔講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、杉本道彦助教の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、竹田直樹助教の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、島崎達也助教の担当科目を変更。

- カリキュラム編成の調整により、竹尾透講師の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、吉信公美子助教の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、中瀧直己教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、村松昌助教の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、南敬教授の担当科目を変更。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月相田光宏教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月檜垣匠准教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月副島顯子教授就任。
  - カリキュラム編成の調整により、松田博貴教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、横瀬久芳准教授の担当科目を変更。
  - 教育上の効果を高めるため、小松俊文准教授の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、小島知子准教授の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、長谷中利昭教授の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月星野裕司准教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月田中尚人准教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月圓山琢也准教授就任。
  - カリキュラム編成の調整により、竹内裕希子准教授の担当科目を変更。
  - 教育上の効果を高めるため、新留琢郎教授の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月杉本学准教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月高藤誠准教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、安藤新二教授の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月河村能人教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月橋新剛准教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月高島和希教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月山崎倫昭准教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月松田元秀教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月岡島寛准教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月緒方公一准教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月常田明夫准教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月松永信智教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月上田裕吉教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月西本昌彦教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月末吉敏則教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月飯田全広教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月有次正義教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月櫻井保志教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月趙華安教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月池上知顯教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月中村有水教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月藤吉孝則教授就任。
  - カリキュラム編成の調整により、齋藤和也准教授の担当科目を変更。
  - 教育上の効果を高めるため、後藤知己教授の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、佐藤伸子講師の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、秋月百合准教授の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、松田芳子教授の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、仲里仁史教授の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、長谷真准教授の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、入谷仁士准教授の担当科目を追加。
  - カリキュラム編成の調整により、山梨八重子教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、遠藤元善助教の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、押海裕之教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、魏范研准教授の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、山縣和也教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、尾池雄一教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、富澤一仁教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、門松毅助教の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、岩本和也教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、福田孝一教授の担当科目を変更。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月若山友彦教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月西谷陽子教授就任。
  - カリキュラム編成の調整により、大屋夏生教授の担当科目を変更。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月松井啓隆教授就任。
  - 昇任により、平成30年4月から門岡康弘准教授を教授に変更
  - 職名の移行により、谷口純一非常勤教員を病院教員に変更。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月藤瀬昇教授就任。
  - カリキュラム編成の調整により、中尾富士子准教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、南家真美代助教の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、宮崎志保助教の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、坂梨京子准教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、安武綾准教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、南家真美代助教の担当科目を変更。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月永田まなみ講師就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月福山美季助教就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月河野宏明助教就任。
  - 教育上の効果を高めるため、内山良一准教授の担当科目を追加。
  - カリキュラム編成の調整により、白石順二教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、米田哲也准教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、村上龍次教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、辻田直子助教の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、富口静二教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、荒木不次男教授の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、大野剛助教の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、藤原康博講師の担当科目を変更。
  - カリキュラム編成の調整により、船間芳憲教授の担当科目を変更。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月大森久光教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月柳沼裕二教授就任。
  - カリキュラム編成の調整により、門脇大介准教授の担当科目を変更。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月香月博志教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月寺沢宏明教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、首藤剛准教授の担当科目を追加。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月大槻剛男教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月中島誠教授就任。
  - 教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月塚本佐知子教授就任。

- ・カリキュラム編成の調整により、山縣ゆり子教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、松永浩文准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、杉本幸彦教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、大塚雅巳教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、藤田美歌子准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、森岡弘志教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、城野博史准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、渡邊博志准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、入江徹美教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、平田純生教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、有馬英俊教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、古田弘子教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、宮瀬美津子教授の担当科目を変更。

- ・カリキュラム編成の調整により、山口佳宏准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、雙田珠巳教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、増田仁准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、中迫由実准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、武田珠美教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、梅田泉准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、梅田素博教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、緒方信行教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、袴田和泉教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、神野雄二教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、中原雅彦准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、山崎浩隆准教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、瀧川淳准教授の担当科目を追加。

- ・カリキュラム編成の調整により、竹島一希准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、鈴木啓孝准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月新井英永教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月上田理恵子教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月徳永達哉准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、森大輔准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、吉岡英美教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、岩田奇志准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月大澤博明教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月阿部悠貴准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、天野慧特定事業教員の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、内山忠特定事業教員の担当科目を変更。

- ・カリキュラム編成の調整により、楊萍教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、東徹教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、OSHIMA KAREN准教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月ISEMONGER IAN MAXWELL准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月Gilbert Richard Hill教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月PEDERSON STANLEY CLARENCE准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月Laskowski Terryニア教員就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、MUIR MICHAEL DONALD RAYMOND特定事業教員の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、JOHNSON KRISTOPHER DENNIS特定事業教員の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月山下徹教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、松瀬憲司教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月折田充教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月池田志郎准教授就任。

- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月井原健准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月隈元貞広教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月西川里織准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月大野龍浩教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月長嶺寿宣准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月平野順也准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月永尾悟准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月松岡浩史准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月島谷浩教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月合田美子准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、荻野藏平教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月館石宏明准教授就任。

- ・カリキュラム編成の調整により、山田積准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月井上暁子准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、Herzog Eberhard准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月中島隆講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月BAUER Tobias Andreas准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、畑亜弥子准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、市川雅巳准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月大西克智准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月竹内裕教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、濱田明教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるためMichel SAGAZ准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、劉静華教授の担当科目を変更。

- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月屋敷信晴准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月兼武彦教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月葉陵陵教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月渡邊直土准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月植田均教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月西嶺偉教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月中尾健一郎准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、マステン眞理子講師の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成30年4月平野貞二特定事業教員就任。
- ・教育上の効果を高めるため、松瀬成子講師の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、喜多敏博教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、久保田真一郎准教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、戸田真志教授の担当科目を追加。

- ・教育上の効果が高めるため、松葉龍一准教授の担当科目を追加。
  - ・教育上の効果が高めるため、杉谷賢一教授の担当科目を追加。
  - ・教育上の効果が高めるため、中野裕司教授の担当科目を追加。
  - ・教育上の効果が高めるため、武藏泰雄教授の担当科目を追加。
  - ・教育上の効果が高めるため、北村士朗准教授の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、安部美和特定事業教員の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、稲葉繼陽教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、岡田行雄教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、松本智晴准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、水野裕史講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、梶中智恵子准教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月前田洋助准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月澤智裕教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月阿部健准教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月金大弘教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月北別府悠准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月谷本祥准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月中村徹准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月三沢正史教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月鷲見直哉教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月山田裕史教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月杉崎文亮准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月千吉良直紀准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月木村弘信教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月安藤直也准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月城本啓介教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、岩佐学准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月下條冬樹教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、赤井一郎教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月小出眞路教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月原正大准教授就任。
  - ・定年退職により、平成30年4月から光永正治教授を講師に変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月荒江祥永助教就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月船津麻美助教就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月大谷亮助教就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月田中明助教就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月高野博嘉教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月尾上哲治准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月伊藤雅浩講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月井福裕俊教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月坂本将基准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、大石康晴教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月小澤雄二准教授就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月日和田伸一課長就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、江川良裕准教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月塚本光夫教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、朝田とも子准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、寺岡祥子講師の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月生田まちよ講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月河野憲一郎准教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、細川伸也教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、乾誠治教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月中村輝教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、岸田光代教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月QUITAIN ARMANDO TIBIGIN教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、CHAN CHEONG JAN特定事業教員の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月王勁草特定事業教員就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月佐々木葉月特定事業教員就任。
  - ・教育上の効果が高めるためSIMS LANDER BRYANT講師の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、KOIKE URSULA HELENA教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、CHEN I CHUN特定事業教員の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、都竹茂樹教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、河村洋子准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、津野田尚子講師の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月村上純講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月清水俊講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月岡部勉講師就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、林智雄講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、法花津晃講師の担当科目を変更。
- ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月中村清隆講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月池辺伸一郎講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月富家男講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月福田光治講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月柏谷公希講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月沢畑亨講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月小川和久講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるためローゼン アラン デイヴィッド講師の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、山口裕嗣講師の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月石倉恵介講師就任。
  - ・教育上の効果が高めるため片瀬 美和子講師の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、那須久史講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、戸渡洋子講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、益永佳予子講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、猿渡進平講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、福山由起講師の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果が高めるため、兼任として平成30年4月有松操講師就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、田島武安講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、小林孝夫講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、坂本尚文講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、古家良一講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、坂本顯子講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、木崎康弘講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、清川真潮講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、高橋ルミ講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、太田明講師の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、金聖孝講師の担当科目を変更。

- カリキュラム編成の調整により、竹下元子講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、加藤タケ子講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、出田妙子講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月大村春孝講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月国宗直子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月中修一講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月本田清悟講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月大江正昭講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月高木スワナ講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月米岡ジュリ講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月モーテンソン ロバート講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月ディビット ジェンキンソン講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月トーネ トッド講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月クレグ アームストロング講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月ジョシュ ライアン ノーマン講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月カービン ウィリアム講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月ウォール ミナミ フィオナ講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月池田裕子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月馬渡美幸講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月竹下裕俊講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月松本充右講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月原口昌子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月高津亜吏講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月齊木愛子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月濱田比呂美講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月島村恭輔講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月山本幹樹講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月高木信之講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月橋本春男講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月田口誠一講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月角田俊治講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月ウォーターフィールド マーク アルフレッド講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月中尾敦子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月吉田李佳講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月目正勝常勤講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月大西基子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月セバン ミカエル講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月フェレロ イブ ビエール講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月郭麗彰講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月山田里香講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月伊禮智香子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月黎明講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月金垣周講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月柳原沃講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、浦川登久恵講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月キム アリン講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月金貞淑講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、崔相振講師の担当科目を追加。
- 教育上の効果を高めるため、中村直美講師の担当科目を追加。
- 教育上の効果を高めるため、鹿嶋恵講師の担当科目を追加。
- カリキュラム編成の調整により、古賀美千留講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月大庭理恵子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月ホジソン ハロルド講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月堀江智子講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、太田丈太郎講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、田代クリスティーナ講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月テ レオン講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月田上恭子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月国越道貴講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、片山きよみ講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月赤木昌子講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、與縄友子講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、岩谷美代子講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月竹村朋子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月津留紀子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、福田真講師の担当科目を追加。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月高峰武講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月春木秀紀講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月田中正紀講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月坂西文俊講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、前田定廣講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月内藤幸一郎講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月高田佳和講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月宮本秀一講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月黒岩敬太講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月水月晃講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月井崎美代講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月横田浩講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月柿原一貴講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月中嶋弘二講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月後藤理英子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月村田優子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月藤井有貴子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月徳村美佳講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月森あい講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月田中俊昭講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月猪俣雄也講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月上田由理子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月定政節夫講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月岩政仁講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月林田直子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月水田光子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月内田良介講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月松村直講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月竹永理恵子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月赤木夏代講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月松尾洋講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月原田真宏講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月伊佐坂功親講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月堀内一輝講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月大隈恵治講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として平成30年4月堤純子講師就任。

- ・教育上の効果を高めるため、西本昌彦教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、松永信智教授の担当科目を追加。
- ・昇任により、平成30年1月から上瀧剛助教を准教授に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、平成30年4月嵯峨智准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、北直泰教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、千葉周也講師の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、コルゼイソフ・ゾリアー講師の担当科目を追加。
- ・科目名称の変更により、ラリー・セタキス講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、瀬戸康雄講師の担当科目を変更。

#### 【令和元年度】

- ・カリキュラム編成の調整により、有次正義教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、飯田全広教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、平成31年4月上田裕市教授就任。
  - ・教育上の効果を高めるため、勝木淳教授の担当科目を追加。
  - ・転出のため、櫻井保志教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、平成31年4月趙華安教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、西本昌彦教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、福迫武教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、藤吉孝則教授の担当科目を追加。
  - ・教育上の効果を高めるため、松島章教授の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、松永信智教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、芦原評准教授の担当科目を変更。
  - ・昇任により、平成31年1月から尼崎太樹助教を准教授に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、尼崎太樹准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、伊賀崎伴彦准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、王斗詔准教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、大館陽太准教授の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、岡島寛准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、上瀧剛准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、小林牧子准教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、嵯峨智准教授の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、常田明夫准教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、光木文秋准教授の担当科目を追加。
  - ・昇任により、平成31年4月から山川俊貞助教を准教授に変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、山川俊貞准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、井上尚夫准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、木山真人助教の担当科目を追加。
  - ・カリキュラム編成の調整により、田邊将之助教の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、真鍋雄貴助教の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、齋藤靖教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、平成31年4月村里泰昭教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、藤本育教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、磯部博志教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、鳥居修一教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、八幡英幸教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、伊藤正彦教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月紺屋博昭教授就任。
  - ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月渡部薫教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、牧野厚史教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、シンジルト教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、入江亮教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、副島顕子教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月宇宿功市郎教授就任。
  - ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月三宮 里香教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、荒木不次男教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、入江徹美教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、古田弘子教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、新井英永教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月岡本友子教授就任。
  - ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月ハンセン ケリー教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、山下徹教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、松濤憲司教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、折田充教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、大野龍浩教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、竹内裕教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、濱田明教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、西橋偉教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、朴美子教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、岡田行雄教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月春田直紀教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、金大弘教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、原岡喜重教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、鷲見直哉教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、木村弘信教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、赤井一郎教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、渋谷 秀敏教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月大河内彩子教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、QUITAIN ARMANDO TIBIGIN教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、KOIKE URSULA HELENA教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、都竹 茂樹教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、川越明日香准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、小塚敏之准教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月立花幸司准教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、佐藤岳詩准教授の担当科目を変更。
  - ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月山田高誌准教授就任。
  - ・カリキュラム編成の調整により、坂元昌樹准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、鈴木寛之准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、米島万有子准教授の担当科目を変更。
  - ・カリキュラム編成の調整により、山本耕三准教授の担当科目を変更。

- ・カリキュラム編成の調整により、中村政明准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、村田貴広准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、小松俊文准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、望月伸竜准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、三沢純准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、坂梨京子准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月吉村昇准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月安村明准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、山崎浩隆准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、瀧川淳准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、鈴木啓孝准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月原島良成准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月池田康弘准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、内山忠准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、池田志郎准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、井原健准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、西川里織准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、長瀬寿宣准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、平野順也准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、永尾信准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、松岡浩史准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、井上暁子准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、畑亜弥子准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、市川雅己准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、Michel SAGAZ准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、渡邊直土准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、安部美和准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、阿部健准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、北別府悠准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、千吉良直紀准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月初原幸二准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、安藤直也准教授の担当科目を変更。

- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月松永詩乃美准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、千葉周也講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、岩佐学准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、マステン眞理子講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、松瀬成子講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、SIMS LANDER BRYANT講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、可児智美助教の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、Laskowski Terryシニア教員の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、鹿嶋恵特定事業教員の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、王勁草特定事業教員の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、佐々木葉月特定事業教員の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、RICKARD JOSHUA HOUSTON特定事業教員の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、コール ジェイソン ジェフリーの担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、大島洋一講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、小杉成史講師の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として令和3年4月吉牟田芳樹講師就任予定。
- ・カリキュラム編成の調整により、アームストロング レイモンド グレグ講師の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月高宮正之講師就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、Gilbert Richard Hill講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、ディビット ジェンキンソン講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、トーネ トッド講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、カービン ウィリアム講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、ウォール ミナミ フィオナ講師の担当科目を変更。

- ・カリキュラム編成の調整により、馬渡美幸講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、竹下裕俊講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、齊木愛子講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、濃田比呂美講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、山本幹樹講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、高木信之講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、吉田李佳講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、セバン ミカエル講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、郭麗影講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、黎明講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、柳景沃講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、キム アリン講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、金貞淑講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、崔相振講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、中村直美講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、古賀美千留講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、大庭理恵子講師の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月道本ゆう子講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月小坂玲子講師就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、赤木昌子講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、津留紀子講師の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月岡智典講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月村坂亮講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として平成31年4月谷口絹枝講師就任。

## 【令和2年度】

- ・カリキュラム編成の調整により、大谷 順教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、川越 保徳教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、溝上 章志教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、尾上 幸造准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、武田 浩二准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、齋藤 靖教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、村里 泰昭教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、北 直泰教授の担当科目を変更。
- ・他大学転出により、濱名 裕治教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、市川 聡夫教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、松田 真生教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、瀧尾 進教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、中西 義孝教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、田中 朋弘教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、八幡 英幸教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、干川 隆教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、小畑 弘己教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、紺屋 博昭教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月山田 秀教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月倉田 賀世教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、牧野 厚史教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、山下 裕作教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、シングルト教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、山本 努教授の担当科目を削除。



- ・カリキュラム編成の調整により、中川 輝彦教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、中川 輝彦教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、山崎 馨教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、相田 光宏教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、松田 博真教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月宮縁 育夫教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、國武 雅司教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、安藤 新二教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、松永 信智教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、飯田 全広教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、池上 知顯教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、尾池 雄一教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、宇宿 功市郎教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月伊藤 隆明教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月加藤 貴彦教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月山下 太郎教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、三笠 里香教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、荒木 不次男教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、船間 芳憲教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、畑 裕之教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月三隅 将吾教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、古田 弘子教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、新井 英永教授の担当科目を変更。
- ・他大学転出により、上田 理恵子教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、岡本 友子教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、松瀬 憲司教授の担当科目を変更。
- ・他大学転出により、大野 龍浩教授の担当科目を削除。
- ・定年退職により、荻野 藏平教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、劉 靜華教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、西楨 偉教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、岡田 行雄教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、澤 智裕教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、原岡 喜重教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、三沢 正史教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、鷺見 直哉教授の担当科目を変更。
- ・定年退職により、令和2年4月から木村 弘信教授を講師に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、斉藤 寿仁教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、渋谷 秀敏教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月吉朝 朗教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、井福 裕俊教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、大石 康晴教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月坂下 玲子教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、塚本 光夫教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、大河内 彩子教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、中村 輝教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、KOIKE URSULA HELENA教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月HARI PRASAD DEVKOTA教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、都竹 茂樹教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月深町 公信教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月中内 哲教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月松浦 雄介教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月趙 華安教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月後藤 知己教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月松田 芳子教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月宮瀬 美津子教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月中山 玄三教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月大澤 博明教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月渡邊 高志教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月山田 裕史教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月外川 健一教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月稲葉 繼陽教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月細川 伸也教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、小澄 大輔准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、中山 由紀准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、北野 健准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、松田 俊郎准教授の担当科目を削除。
- ・他大学転出により、佐藤 岳詩准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、菊池 哲平准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、坂元 昌樹准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、杉井 健准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、中川 順子准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、今村 直樹准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、安高 啓明准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、鈴木 寛之准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、多田 光宏准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、米島 万有子准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、中田 晴彦准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、横瀬 久芳准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、望月 伸竜准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、三沢 純准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、長谷 真准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、坂梨 京子准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、内山 良一准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、首藤 剛准教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月白石 陽一准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、山口 佳宏准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、増田 仁准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、藤瀬 泰司准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、梅田 泉准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、松永 拓己准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、山崎 浩隆准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、鈴木 啓孝准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、徳永 達哉准教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月若色 敦子准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、岩田 奇志准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月高木 康衣准教授就任。
- ・教育上の効果が高めるため、兼担として令和2年4月菅澤 貴之准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、内山 忠准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、PEDERSON STANLEY CLARENCE准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、池田 志郎准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、井原 健准教授の担当科目を変更。
- ・他大学転出により、長嶺 寿宣准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、平野 順也准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、永尾 悟准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、松岡 浩史准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、片山 圭巳准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、館石 宏明准教授の担当科目を変更。
- ・定年退職により、山田 積准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、井上 暁子准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、畑 亜弥子准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、市川 雅己准教授の担当科目を変更。

- カリキュラム編成の調整により、中尾 健一郎准教授の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、谷本 祥准教授の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、杉崎 文亮准教授の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、千吉良 直紀准教授の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、榎原 幸二准教授の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、安藤 直也准教授の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、岩佐 学准教授の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月川節 和哉准教授就任。
- 他大学転出により、尾上 哲治准教授の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、坂本 将基准教授の担当科目を変更。
- 他大学転出により、小澤 雄二准教授の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、江川 良裕准教授の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、松永 詩乃美准教授の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月本吉 大介准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月藤原 志帆准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月小林 昇准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月三瓶 弘喜准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月岩崎 竹彦准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月榎垣 匠准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月橋新 剛准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月中迫 由実准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月竹中 伸夫准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月赤木 恭子准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月大野 正久准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月阿部 悠貴准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月原 正大准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月安武 綾准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月松本 智晴准教授就任。
- カリキュラム編成の調整により、藤原 康博講師の担当科目を削除。
- 自己都合退職により、中島 隆講師の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、マステン 眞理子講師の担当科目を変更。
- 定年退職により、松瀬 成子講師の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、伊藤 雅浩講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、生田 まちよ講師の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、SIMS LANDER BRYANT講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月寺岡 祥子講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月辻田 直子助教就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月小川原 弘士特定事業教員就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月須崎 清剛特定事業教員就任。
- 職名変更のため、平 英雄非常勤教員を准教授に変更。
- カリキュラム編成の調整により、鹿嶋 恵特定事業教員の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、平野 貞二特定事業教員の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼担として令和2年4月宮本 茂生特定事業教員就任。
- 職名変更のため、高口 義幸特定事業教員を講師に変更。
- カリキュラム編成の調整により、王 勁章特定事業教員の担当科目を変更。
- 自己都合退職により、佐々木 葉月特定事業教員の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、吉里 さち子特定事業教員の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、内藤 幸一郎講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、高宮 正之講師の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、Gilbert Richard Hill講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として令和2年4月登田 龍彦講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、CHEN I CHUN講師の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、井芹 道一講師の担当科目を削除。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として令和2年4月金子 秀聡講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、石倉 恵介講師の担当科目を削除。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として令和2年4月森口 千弘講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、ディビット ジェンキンソン講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、池田 裕子講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、竹下 裕俊講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、原口 昌子講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、齊木 愛子講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、濱田 比呂美講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、山本 幹樹講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、橋本 春男講師の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、角田 俊治講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として令和2年4月鈴木 連一講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、吉田 李佳講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として令和2年4月岩佐 銘江講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、フェレロ イヴ ピエール講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、郭 麗影講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、黎 明講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、金 敬淑講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、浦川 登久恵講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、金 貞淑講師の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、古賀 美千留講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、大庭 理恵子講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、道本 ゆう子講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、小坂 玲子講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、片山 きよみ講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、赤木 昌子講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、津留 紀子講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、岡 智典講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として令和2年4月木村 理郎講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、春木 秀紀講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、田中 正紀講師の担当科目を削除。
- カリキュラム編成の調整により、水月 晃講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、井崎 美代講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、横田 浩講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、柿原 一貴講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、中嶋 弘二講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、村坂 亮講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として令和2年4月ローゼン アラン デイヴィッド講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、兼任として令和2年4月野口 和紀講師就任。

- ・教育上の効果を高めるため、令和2年4月久保田弘教授就任。
- ・昇任により、令和2年4月から常田明夫准教授を教授に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、専任として令和2年4月稲田 シュンコ アルバーノ助教就任。
- ・他大学への転出により、大館陽太准教授の担当科目を変更。
- ・他大学への転出により、真鍋雄貴助教の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、有次正義教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、宇佐川毅教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、勝木 淳教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、中村有水教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、西本昌彦教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、福迫 武教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、藤吉孝則教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、松島 章教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、声原 評准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、尼崎太樹准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、伊賀崎伴彦准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、王 斗艶准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、岡島 寛准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、緒方公一准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、久我守弘准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、上瀬 剛准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、小林牧子准教授の担当科目を変更。

- ・教育上の効果を高めるため、嵯峨 智准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、浪平隆男准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、光木文秋准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、宮内 肇准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、山川俊貴准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、木山真人助教の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、久世竜司助教の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、坂田 聡助教の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、末吉哲朗助教の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、田邊将之助教の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、谷田郁然治助教の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、兼担として大淵慶史准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、飯田晴彦講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、ラリー セタキス講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、内村圭一講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、鈴木裕日講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、林田安生講師の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、令和2年4月安浪誠祐講師就任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
  - ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
11	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
12	12	0	10	34	0	15	14	0	7	36	0
(12)	(14)	(0)	(9)	(35)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
12	14	0	7	33	0	13	14	0	7	34	0
[ 0 ]	[ 2 ]	[ 0 ]	[△3]	[△1]	0	[ 1 ]	[ 2 ]	[ 0 ]	[△3]	[0]	0

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を卒業済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{33}{34} = \boxed{97.05} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{36} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況 該当なし

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	櫻井保志	H31.1	必修	オペレーティングシステム	①	H31.1.31付け他大学転出のため(元)				
				選択	翻訳系構成論	①					
				選択	セミナー(情報工学)	①					
				必修	プレゼンテーション技術(情報工学)	①					
				必修	卒業研究(情報工学)	①					
2	准教授	大館陽太	R2.2	必修	工学基礎実験	①	R2.2.29付け他大学転出のため(2)				
				必修	情報電気電子工学実験Ⅰ	①					
				必修	情報電気電子工学実験Ⅱ	①					
				必修	情報電気電子工学実験Ⅲ	①					
				必修	情報電気電子工学実験Ⅳ	①					
				選択	アルゴリズム論Ⅱ	①					
				選択	形式言語とオートマトン	①					
				選択	セミナー(情報工学)	①					
				必修	プレゼンテーション技術(情報工学)	①					
				必修	卒業研究(情報工学)	①					
3	助教	眞鍋雄貴	R2.3	必修	工学基礎実験	①	R2.3.31付け他大学転出のため(2)				
				必修	プログラミング演習Ⅰ	①					
				必修	プログラミング演習Ⅱ	①					
				必修	情報電気電子工学実験Ⅰ	①					
				必修	情報電気電子工学実験Ⅱ	①					
				必修	情報電気電子工学実験Ⅲ	①					
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
3	人	必修	17	科目	必修	17	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	5	科目	選択	5	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	22	科目	計	22	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
3 人	必修	17	科目	必修	17	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	5	科目	選択	5	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	22	科目	計	22	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③ \text{合計(D)+(F)}}{(2)-② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{3}{34} = \boxed{8.82} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況 該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>担当予定の科目については、他の専任教員により補完、また後任教員についても採用を予定しており、全体的な教育の質の確保はできている。</p> <p>学生への周知方法については、授業時間割を大学ホームページに掲載することにより周知している。</p>
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等 該当なし

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。



## 7 その他全般的事項

### <工学部 情報電気工学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>卒業要件及び履修方法</p> <p>① 教養教育科目34単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、学科基盤科目の必修科目合計36単位を修得すること。</p> <p>さらに、</p> <p>② 3つの専門教育プログラムのうちから選択した教育プログラムで開講されている科目の中から、</p> <p>【電気工学教育プログラム】 電気工学教育プログラム専門科目の必修科目22単位、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上</p> <p>【電子工学教育プログラム】 電子工学教育プログラム専門科目の必修科目22単位、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目（内、選択必修科目12単位以上）と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上</p> <p>【情報工学教育プログラム】 情報工学教育プログラム専門科目の必修科目16単位、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目4単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目（内、選択必修科目18単位以上）と合わせて58単位以上、①との合計で128単位以上</p> <p>を修得すること。</p>	<p>①について、教養教育のカリキュラム見直しに伴い、必修科目として工学英語科目（2科目・2単位）を追加。（「2 授業科目の概要」参照）</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>授業改善FD委員会</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>平成30年5月11日 第1回授業改善FD委員会開催（参加名数8名中8名）</p> <p>平成30年6月14日 第2回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況8名中8名）</p> <p>平成30年7月2日 第3回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況8名中8名）</p> <p>平成30年7月20日 第3回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況8名中8名）</p> <p>平成30年11月19日 第4回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況8名中8名）</p> <p>令和元年5月21日 第1回授業評価FD委員会（参加状況8名中8名）</p> <p>令和元年5月28日 第2回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況8名中8名）</p> <p>令和元年7月19日 第3回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況8名中8名）</p> <p>令和2年1月22日 第4回授業評価FD委員会（参加状況8名中8名）</p>
---

- c 委員会の審議事項等
  - ・FD活動年間計画
  - ・委員の役割分担
  - ・ティーチングアワード評価・実施方法
  - ・成績評価について
  - ・その他FDに関すること
- ② 実施状況
  - a 実施内容
    - ・教員相互の授業参観
    - ・工学部優秀教育者の選考・表彰
    - ・学生・教員相互触発型授業検討会の実施
    - ・5大学教育連携シンポジウムへの参加
    - ・FD講演会の企画・実施
    - ・シラバスチェック
  - b 実施方法
    - ・教員相互の授業参観
      - 工学部開講の全科目を対象として、教員相互の授業参観を実施し、報告書を作成する。
    - ・工学部優秀教育者の選考・表彰
      - 1年～3年生の学生を対象に、よかったと思われる授業を投票させ、その結果を基に表彰対象となる授業担当者を表彰する。
    - ・学生・教員相互触発型授業検討会の実施
      - 学生と教員が、工学部優秀教育者を交え検討会を開催し、意見交換をする。
    - ・5大学教育連携シンポジウムへの参加（山形大学、群馬大学、愛媛大学、徳島大学、熊本大学）
      - 教育問題に関する情報交換や工学教育の向上を目的に開催されているもので、教員と学生が、共に参加し、シンポジウムにおいて発表を行う。
    - ・FD講演会の企画・実施
      - 工学部会議室Aにおいて、大学教育統括管理運営機構より講師を迎えて「熊本大学におけるアクティブラーニング型授業の推進」のタイトルで実施。
    - ・シラバスチェック
      - 授業改善FD委員により、シラバスチェックを実施し、その結果を評価表に記入し提出する。
      - 提出された評価表に基づき、実施報告書を作成する。
  - c 開催状況（教員の参加状況含む）
    - ・教員相互の授業参観
      - 平成30年6月～平成31年1月の間に授業参観を実施し、報告書が提出された。（参加名数90名）
      - 令和元年6月～令和2年1月の間に授業参観を実施し、報告書が提出された。（参加名数89名）
    - ・工学部優秀教育者の選考・表彰
      - 平成31年1月7日～17日：各学科・学年の必修科目終了時に、学生による投票を実施。
      - 平成31年1月23日：授業改善FD委員会委員及びTA15名による開票作業を実施。
      - 平成31年3月27日：教授会開催前に表彰式を実施。（被表彰者18名）
      - 令和2年1月8日～20日：各学科・学年の必修科目終了時に、学生による投票を実施。
      - 令和2年1月22日：授業改善FD委員会委員及びTA14名による開票作業を実施。
      - 令和2年3月25日：受賞者に楯及び表彰状を授与（被表彰者26名）
    - ・学生・教員相互触発型授業検討会の実施
      - 平成30年度分について、ティーチングアワード受賞教員を交え各学科において実施。
      - 令和元年度分について、ティーチングアワード受賞教員を交え各学科において実施。

・ 5 大学教育連携シンポジウムへの参加

平成30年9月13日～14日に愛媛大学においてシンポジウム開催。本学部から教員2名、学生2名が参加し、セッションでの発表を行った。

令和元年9月19日～20日に群馬大学においてシンポジウム開催。本学部から教員2名、学生2名が参加し、セッションでの発表を行った。

・ FD講演会の企画・実施

平成30年6月29日実施（参加者65名）

平成31年1月22日実施（参加者42名）

令和元年7月26日実施（参加者61名）

令和2年1月22日実施予定の講演会は、講師の都合により中止

・ シラバスチェック

平成30年12月13日～平成31年1月11日：授業改善FD委員会によるシラバスチェックを実施。

（参加者8名）

令和元年12月16日～令和2年1月10日：授業改善FD委員会によるシラバスチェックを実施。

（参加者8名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・ 例年、FD関連の事項について工学部FD活動報告書を作成し、実施結果についての分析を行うとともに、学部として情報を共有し、更なる授業改善に活用している。

・ FD講演会では「アクティブラーニング型授業の推進」について講演していただき、積極的な導入に向けての参考としている。

・ 新シラバスシステムにより作成されたシラバスがシラバスシステム構築の目的に沿ったものであるか検証した結果を次年度以降のシラバスの入力へ反映させ、教育の質の向上を図っている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

有 各授業の終了時期（5月下旬、7月中旬、11月中旬、1月下旬頃）に実施。

b 教員や学生への公開状況、方法等

例年、実施結果については、Web上で学生及び教員へ公開している。

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的を実施するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

- ・平成30年度に自己評価を行い、令和元年10月公表

###### b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開済  
[https://www.kumamoto-u.ac.jp/dai gaku jouhou/ki hon johou/hyouka/copy\\_of\\_hyouka-h26](https://www.kumamoto-u.ac.jp/dai gaku jouhou/ki hon johou/hyouka/copy_of_hyouka-h26)

##### ③ 認証評価を受ける計画

- ・令和3年度を目処に評価機構（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の認証評価を受けることについて、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

- a 公表予定の有無 [ 有 ]
- b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ]
- c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。